みんぱくリポジトリ
国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnolo

The Diary of Hisakatsu Hijikata（Ⅴ）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2015-02-27 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 土方, 久功 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15021/00000853

土方久功日記　第 30 冊

1942 年 2 月 16 日～ 7 月 13 日（昭和 17 年）

解　説

この第 30 冊には，昭和 17 年（1942）2 月 16 日から 7 月 13 日までが収められている。しかし，冒頭と 2 月 16 日から 28 日までの間に，1 月 17 日から 31 日まで，中島敦と二人でパラオ本島を一周したときの旅行記「敦チャントノ旅」が分割されて挿入されている（この旅行記は，一部書き改められ，「トンちゃんとの旅」と題され，『著作集』第 6 巻に収載されている）。

南洋庁を辞める決心をしていた久功は，2 月 17 日，商工課長に辞意を伝えた。翌日の午後，拓殖部長に呼ばれ，ともかく，長官，内務部長にも話すから，辞表を出すのを待つように，と言われた。その晩，久功は課長に呼ばれて行くと，堂本内務部長が早速南洋庁長官の所へ行って相談し，次のような提案がなされたことを聞いた。

今回は休暇で帰国し，規定内の日数で身体が治らないで帰れない時は辞めても仕方がない。しかし，その時も無給嘱託になって，南洋庁との連絡は断たないようにしてくれ，とのことだった。

22 日の日曜日，久功は内地行きの船の切符を手配し，帰国のための証明願，旅行届等の書類を整え，夜は熱帯生物研究所の宿舎へ行き，暇乞いの挨拶をした。アラカベサンの佐伯の所へも挨拶に行った。

その翌日は，病院に行って診断書を書いてもらい，役所に休暇願を出し，午後は休んで荷造りをした。帰国の準備は，着々と進められた。

予定より大分遅れ，3 月 4 日，久功は中島敦とともにサイパン丸に乗船した。栗山一夫，家入満洲雄，中島幹夫，高松一雄が見送りに来てくれた。高松は船室まで入ってきた。久功は 3 号室，敦は 17 号室で，いずれも二人部屋だった。船は，11 時 15 分に出航した。敦は前夜の喘息の発作のため，船の中ではずっと寝ていた。久功も，前夜は真夜中まで家入とビールを飲んでいたので，背中が痛み，胃の腑が重いので，昼寝することにした。

3 月 17 日夕方の 5 時，サイパン丸は横浜港に着き，駅の食堂で夕食の後，久功は敦と別れて府立高等（都立大学）駅に出て，妹・英子の家へ行った。翌 18 日は，柴山家へ挨拶に行った。夕方，兄・久俊の家へ行き，そこで土方与志が明後 20 日に入獄することを知った。

入獄の前夜，久功は与志の家へ行き，13 年ぶりで与志に会った。兄と弟も後から来た。薄田研二，山本安英等，築地小劇場の人々も集まっていて，入獄前夜とは思われない賑やかな会食であった。ただ，与志の母親・愛子だけが，すっかり心の平衡を失っていたのが気の毒だった。

久功は与志に会えたことについて，この日の『日記』に次のように書いている。

> 併シ考ヘテ見ルト，自分ガ今度何モ知ラズニバタバタト帰ルコトニキメテ，帰ッテ来テ，タッター日与志チャンニ逢ヘタコトハ，如何ニモ何物カガサウサセタノダッタト云フ気ガスル。

久功は帰国後，毎日のように外出し，多くの人に会った。そして，3月26日の11時頃，久功は世田谷にある中島敦の家を初めて訪れた。敦は外出していたが，父親の田人が，敦は昼には帰るから上ってゆけと言うので，上がって田人と話し，うどんを御馳走になっていたら，敦が帰ってきた。次に敦を訪れたのは，5月13日であった。このときは，パラオで親しくしていた南洋群島文化協会の栗山一夫も一緒だった。1時間程話して辞した。

次に敦と会ったのは，7月8日であった。10時頃，敦が久功を訪ねてきた。1時間程して一緒に渋谷に出て食事し，本屋を見て別れた。

4月13日，後藤禎二がやって来て，久功に話を持ってきた。それは，「スバラシイオ嫁サンノ話」。そして3日後，後藤の家で川名敬子に紹介された。ホットケーキのおやつを食べ，後藤の母親も加わり，皆で夕食となった。川名は往診があるため，8時に帰るというので，久功も一緒に出た。その時のことを，川名敬子は後に，次のように書いている。

> 昭和十七年三月パラオ島から内地に引揚げて来た土方と最初に出逢ったのは，画家の後藤さんのお宅でした。
>
> 後藤禎二さんは土方の若い時の友人であり，又夫人の園子さんは私の小学校の同級生でした。十数年振りにパッタリ梅ヶ丘で出逢ってから，家が近いので親しくおつき合いしていました。同年四月頃まじめな後藤さんが一層まじめな顔して話に来て下さったのが，土方との縁談でした。
>
> 双方ともよく知っている後藤さんのお話ならと，お見合する事になりました。その時に後藤さんの息子さんの九ちゃんを相手に逆立ちして見せたりわざと湯呑茶碗でお酒を飲んだり，いろいろ変わった事をして見せてくれました。後年その時のことを聞いて見ましたら，「そんな事したかな」って済ましていました。
>
> 可笑しな人だと思いましたが，縁は異なもので，双方とも後藤さん一任と云うことになり，彫刻家と，美術には凡そ無関心であった医者の私とが結ばれました。

4月22日，脳溢血で入院していた「オ玉様」（土方玉子。久功の叔母。18歳で東久世通敏に嫁すが，家庭教師の森田潔との不貞がもとで離縁し，土方伯爵邸に戻り，後，茅ヶ崎へ移った。明治11年生まれ）の容態が急変し，親戚の者達が次々に病院に駆け付けた。久功にとっては，皆，15，6年ぶり，20年ぶりの人達ばかりだった。玉子の意識は全くなかった。29日の夜明前，皆が見守る中，玉子は息を引き取った。享年64歳。

翌日，告別式が行われた。葬儀は，神式でなく，仏式であった。

5月20日午後，久功は，いよいよ盲腸の手術をすることになった。弟・久顕の執刀。手術の翌日は絶対に上を向いて居なければならず，腰の筋が痛くつらかった。翌々日の午後は，僅かに寝返りをうつことができ，助かる。23日は，寝返り自在。流動食が終わって半粥に。24日に座って食事することが出来，立って歩くことが出来た。27日になって糸を抜いた。31日，久々で風呂に入った。6月2日，近くの柴山家まで歩いて行った。術後，初めての外出。翌日も，中沢家へ出かけた。5日，術後，初めて電車に乗り，渋谷へ出かけた。順調に回復し，手術前の生活に戻った。『日記』には，手術後の経過が詳細に書かれている。

マリヤとは，帰国後，手紙のやり取りがあった。6月15日の『日記』に，マリヤ宛の手紙が写されている。

マリヤ！
ホントニ日ガタツノガ早イ。ヤット暖カクナッタト思ッタラ，一昨日カラ雨ガ降リ出シテ，降ッタリ止ンダリ，風ガ吹イテ ガタガタ ト硝子戸ガ鳴リ，入梅ニナッテシマッタラシイ。イヤナコトダ。
今朝マリヤカラト武官カラト手紙ガ来タ。船ガ来タラシイ。チットモワカラナイ。
パラオハドンナカシラ。高瀬貝ガハジマッタ由。毎年，一度連レテ行ッテホシイト思ヒ思ヒ，トウトウ今ダニ行カナイデシマッタ岩山ノ生活。羨マシイコトダ。
先月二十日ニトウトウオナカヲ切ッテ，ヤットコノ一週間バカリ前カラ，マタ電車ニ乗ッテ出歩クコトガ出来ルヤウニナッタ。
木々ハ花ガナクナッテ，葉バカリノ緑ガ濃クナッタケレド，郊外ノ家々ノ庭，庭，庭ニハ赤□□□イ，白イ，黄色イ花，花，花，バラノ花，百合ノ花，グラヂオラス，アマリリス，アヂサヰ，早咲キノ小菊ノ群，マダ，マダ，マダ，イクラデモ咲イテル。

戦争が始まってまだ間がない昭和17年（1942）であったが，4月18日には，既に空襲があった。4月18日の『日記』には，次のように書かれている。

午後，大学ニ人類学会ガアルノデ，ソレニ行クツモリダッタノデ食□事ヲスマセテ仕度ヲシテ居ルト，突然空襲警報ガ鳴リヒビキ，二十分バカリタツト，パンパント続ケダマニ鉄砲ヲ打ツ様ナ音ガシタガ，ソレガ音ヨリモ響ガ強ク何カ家マデビリビリシテ居ルヤウナノデ，縁側ニ出テ見ルト，真正面ノ空ニ一列ニ パンパン ト音ト共ニ黒イ煙ガハジケテ居ル。静子サンガ二階カラオリテ来テ，大キナ飛□行機ガ一台逃ゲテ行クアトヲ，日本ノ小サナ飛行機ガ何台トナク編隊ノママデ，追ッテ行ッタノガ，スグソコニ見エタト云フ。

一時電車も止まり，大学に着くとまだ飛行機がいくつも飛んで，高射砲の発射音が響い

ていた。勿論，予定されていた人類学会は延期となった。その後も，5月4日，6日と空襲警報は鳴ったが，空襲はなかった。

〔表紙〕
「30　一九四二・二・一六　ヨリ　　一九四二・七・一三　迄
　　㋓　昭和十七年
　　HISAKATSU・H・」

〔欄外に記す〕
［敦チャントノ旅］

●一月十七日[318]。晴，午前〔暫〕漸ク小雨アリ。（土）

天気ハ上々ダ。十時ニちちぶ丸ガ出ルノデ，九時ニ中島君トリュックサックヲ背被ッテコロール波止場マデ歩イテ出ルト，ちちぶ丸〔ママ〕は波止場□ニ横ヅケニナッテ居リ，盛ニ荷物ヲ積ミコンデ居ル。スグニノリコンデ，低イ船室ニ座ヲト□〔ッテ〕□ル。

顧レバコノ突堤ニモ今昔ガアル。道幅モイツトハナシニ広クナッテ，□両側ニヒロク埋メタテラレタ処ニハ，何ヤカヤ沢山ノ家々ガ建テラレテ居ルガ，十年前ニハホントニ淋シイ細イ道ノ，只々長イ突堤ダッタ。突堤ノ先キノ方ニ只一軒ノ小サナ小屋ガ立ッテ居テ，本島カラ出テ来ル島民達ガ，其ノ中ノ小サナ床ニ，沢山ノ荷物――椰子ノ葉デ編ンダバスケットト一緒ニゴロゴロ寝コロンダリ，蹲ッタリシテ居ルダケダッタ。ソシテ突堤ノトッサキニハ，何処カラ持ッテ来ラレタノカ，大キナ七尺モアルヂルカイ――大木偶――素□裸ノ大木偶ガ海ノ方ヲ向イテ，雨ザラシ日ザラシノ中ニツッタッテ居リ，其ノ□〔上〕□〔ノ〕□〔上〕頭ノ上ニハ大キナ稍平タイ円イ珊瑚塊ガドッシリト乗セラレテアッタ。随分古イモノラシク，鉄木ノ其ノ裸人形ハ，腐ッテ穴ダラケダッタ。私ハソノ無細工ナ大人形ヲスケッチシタコトガアッタガ，海ヲ越エタ其ノバック□ハ緑一色ノ長イ，アラカベサンノマングロプダケダッタ。其ノマングロプノアタリモ最近海軍ノ工事ガ施サレテ，台形ニ赭土ガ流レオチテ，其ノ上ニ大キナ家ガタチ，ソノ右下ノ処，前ノパラオ水産会社ノ小サナ突堤ハ補工サレテ長ク長ク大キク，ズットサキノ方マデ伸ビテ出テ，イツモ大キナ飛行機ガソノ辺ニ辷リコンデ居ル。船ニシテモ，昔ハ日本人ノ合客ガ一人モナカッタコトガ屡々ダッタガ，此ノ頃デハ船室ハ大概日本人バカリデイッパイニナッテシマフ。

波止場ニハ，本島ノ植民地カラ積ミダサレタ野菜物ノ籠箱ガ積ミ上ゲラレテ居タガ，ソノ中カラ大キナ青瓜ヲ取リ出シテ，波止場ノ先キニシャガミコンデ，ボリボリトカヂッテ居ル半ズボン一ツノタクマシイ島民。顔ヲユガメユガメ，モガモガト口ノ中カラ種ヲホキ出シテ居ル其ノ顔ハ，血ミドロノ生肉□〔ヲ〕□〔デ〕□〔モ〕ニデモ喰ラヒツイテ居ルヤウナ野蛮ナ表情ダ。

ヤガテ，ポンポントエンヂンガカカッテ，丁度十時ニちちぶ丸ハ出航シテ，スグニ東海□岸ニマハル為ニ右手ニ折レテ走リ出シタガ，忽チ空ガ曇ッテ東風ガ，冷タイ雨風ガ吹キ出ストモウ，アイライノ岩上カラコロールニカケテ□〔曇〕□〔ノ〕□〔下〕スコール雲ノ中ニ入ッテシマッテ，霧ニデモ包マレタ様ニ忽チ霞ンデシマフ。然シ連絡道路ノアタリデ，露ノ様ナ小雨ガ東風ニ吹キツケラレテ来タダケデ，空ハ曇ッテシマッタガ，雨ハスグニ行ッテ

シマフ。

連絡道路ノ所デ，チンチン□ト鐘ガナッテ船ガグット遅クナリ，モ一度チンチント鳴ッテ止マリカケルト，向フ側ノ窓ノ所ニヌーット島民ノ女ノ半身ガアラハレテ，私達ノ船ニ乗リ移ルト，アトニ二人ノ「渡シ」ノ男ガ残リ，ソノママ船ハポンポント音ヲタテテ走リ出ス。

ヒックリカヘッテ ウトウト ト寝テ，目ガサメルト丁度アイライノ沖デ，東風ノ東海岸ノ外海ニ乗リ出シタ船ハ，クラクラト横ユレシテ居リ，サッキ人モナゲニ船室ニ大キナ地図ヲヒロゲテ，何カ事業ノ話ニ夢中ニナッテ居タ四五人ノ男達モ本ヲ読ンデ居タ三四人ノ者モ，皆寝テシマッテ居ル。

サッキマデ用モナゲニ ポカント シテ居タオミリヤックルハ，急ニバナナノ芯□ノ白イ処ヲ伸バシテ，□□□□□庖丁デギザギザヲ入レテ，タンネ〔ン脱〕ニ□縛ッテバケヲ作ッテ船ノトモノ両側カラ糸ヲ伸バシテ引綱ヲ□ハジメタ。

十一時ニモウ腹ガスイテシマッテ弁当ヲヒラク。中島君ヲユリオコシタガ，食ベタクナイト云フ。船ニモ弱イヤウダガ，寒イノダト云フ。顔色ガ悪イ。併シ中島君バカリデナク，昼ニナッテモ一人モ弁当ヲヒラクモノガナカッタノダ。

Nghesar ヲ出ルト又，ヒトシキリ船ハ木ノ葉ノヨウニ縦横ニユレル。東風ガ吹キツヅケ，空ハサキノママ暗ク，薄イ雲ノ上ニ更ニ黒イ厚イ雲ガカブサッテ，何処カデスコールガヤッテ居ルニチガヒナイ。魚ガ喰ヒツク空模様ダ。ソシテ水道ヲ出ルト，スグニ三尺バカリノマグロガ二尾一緒ニ引カカル。オミリヤックルト今一人ノ島民ガ，グイグイト長イ綱ヲタグリヨセル間，船ハ合図ト一緒ニグット速力ヲオトス。二人ハ魚ヲ船ニタグリ込ムト，直グニ又，綱ヲノバシタガ，既ニ鮪ノ群カラ遠ザカッテシマッタノカ，ソノママカカラナイデシマッタ。クラクラト揺レル船ノトモニ，二尾ノ鮪ハバタバタト暫クハ思ヒ出シテハアバレツヅケル。

一時ニマルキョク Melekeok ノ波止場ニ着イタ。空ハイヨイヨ暗ク，東風ガ急ニツメタクナッテ ビュービュー トウナリ，ソシテ私達ガ上陸シテホンノ五分間，オクール・ア・ドコ Okūl a doko マデ歩ク間ニ，ザンザ ト横雨ニ吹キツケラレテ，右半身ハビチョビチョニ濡レテシマフ。

オクール・ア・ドコ家ハ亡クナッタ前マルキョク大酋長 Tellei（テルレイ）ノ家デアル。今ハ其ノ子ノオイカワサンノ□所有ニナッテ居ルノダガ ── ソレハパラオノ相続法ニカナッタモノデナイノダガ，前酋長ノテルレイハ日本領ニナッテカラ，ルル大酋長ガヤメサセラレテ，日本ノ役所ノ推撰デ Ulehell ノ身デ ── 父系ノツナガリデ ── 北部総村長ニ昇ッタモノデアリ，パラオカラノ最初ノ観光団ニ□加ハッテ日本内地ヲ見テ来タリシタ者ナノデ，□パラオノ沢山ノ酋長村長等ノ中デモ，特ニ役所党デアリ，急進派デモアッタノデ ── ソンナ訳デ，息子ノオイカワサン，□□□□□□□□□エラ・イウトコン（エラ・イウトコン）エラ・イウトコン達□ノ教育ニモ力ヲ入レ，オイカワサンヲ巡□警ニシタテ，エラ・イウトコンヲ公学

校ノ助教員ニシ，更ニ甥ノビスマークヲ役所ノボーイニ出スト云フ風デ── オイカワサンハ現在パラオ最高ノ巡警長ヲ永年ツトメタ後，最近ヤメテ，島民生産組合ノ役員ニナッテ居リ，エラ・イウトコンハ現在南洋拓□(植)殖会社ニ入ッテ，仝ジマルキョク出ノノミサント共ニ準社員級ニマデ用ヒラレテ居リ，ビスマークハ今度オイカワサンノアトヲ受ケテ□巡警長ニナッテ居ル，ト云ッタ訳デ，此ノオクール・ア・ドコ家モ父系相続ニヨッテオイカワサンノ所有トナッテ居ルノデアル。併シオイカワサンハ平素ハコロールニ居ルノデ，日常コノ家ニ起居シテ居ルノハ，オイカワサンノ母親ト叔母格ノ二人ノ老女ト，母族親類ノアデレイトアントニアノ二人ノ娘，トーマストウバルトノ二人ノ若者ト，ソレカラ二三人ノ小サナ女ノ子達トデアル。

オクール・ア・ドコハ一段高イ石畳ノ上ニ，□□□□□□□□(ベランダツキノ)四方ベランダノ三ツノ部屋ヲモッタ大キナ塗丹屋根ノ家デ，十数年前，島民等ノ経済的ナ環境ガヨクテ，コノ様ナ日本ノ大工サンニヨル改良住宅ガ奨励サレ，ソシテ流行シタ時ニ，早ク率先シテ建テラレタモノデ，今デハ塗丹屋根ハスッカリイタンデ，ヴェランダナドハ雨漏リガヒドイガ，兎モ角島民ノ家ノ中デハ堂々タルモノノ一ツデアル。── 併シコレラノ流行的ニ，猫モシャクシモガ建テタ日本式ノ家屋ハ，島民ノ生活様式ヲ考□慮スルコトナク無茶苦茶ニ奨励シタ役所ノ落度ト，ソレヲ無分別ニ受入レタ島民ノ純朴ナ虚栄（変ナ言葉ダガ）トデ全ク失敗ニ帰シタノデ，コレラノ日本式家屋ハ建テラレタダケデ，単ナル「誇ノ家」デアル以上ニ，アマリ有効ニ利用サレナカッタ向キガ多イノデアッテ，当時日本ノ大工サン達── 沖縄ノ半パ大工ガ多カッタ──□ニトンデモナイ一時的ナ金儲ケヲサセタコトト，日本人ノ旅行者等ガ大変重宝シタコト── ドコノ村ニ行ッテモ殆ド島民ニ実用サレテ居ナイ，ソンナ家ガアッタノデ日本人ハ宿泊所ニ不自由スルコトガナカッタ── ソレダケデアッタ。コノオクール・ア・ドコニシテモ，別ニパラオ本来ノクロウ・ブライ（母屋）ガ二軒アッテ，現ニ老婆ヤ若達(ママ)ヤ子供達モ皆ソ□コデ日常ヲ暮シテ居ルノデアッテ，此ノ日本建ノ家ハ殆ド旅館ノ様ニ次々ヘト日本人ノオ客サン達ガ宿リコミ，利用シテ居ルノデアル。スグ隣ニ別棟ノ炊事屋マデアリ，鍋釜カラ茶碗，皿類マデ何人前モ揃ッテ居リ，マデレイヤアントニアハ一通リ日本式ナ料理ヲ小奇麗ニ上手ニシテクレルノデアル。ソシテ今ハ，ココニ榊原君ガ── モウ半歳以上モココニガンバリコンデ絵ヲカイテ居ルノデアル。

玄関ニ小サナ猿。コレハ榊原君ガコノ間コロールニ出タ時，武官ノトコロカラ持ッテ来タモノ。軒ニハパラオこぶばとガ一羽，トマリ木ニトマラサレテ，風ガ吹クトブラブラ揺レテ居ル。── パラオデハ昔カラ鳩猟ノ為ニ□□□(オトリ)囮トスル鳩ヲ飼ッテオク習慣ガアル。

中島君ハ着クト忽々気分ガ悪ク，寒ケガスルト云フノデ隣室ニ寝カス。コノ家□ハ中央ニ二間半ニ三間程ノ広間ガアッテ，其ノ中央ニ大キナ角テーブルト四脚ノ軽便椅子ガアリ，一方ノ側ニハ壁ゾヒニ今一ツノ大キナ角テーブルト物入棚。他方ノ壁側ノ中央ニ

大キナ物入棚トソノ左手ニ小サナオルガンガヒトツ。裏表トモニ中央ニ一間ノ両開キノ出入口，表側ハ両開キノ出入口ノ両側ニ一ツヅツ三尺ノ硝子窓。ソノ両側ノ隅ガ三尺ノ開キ戸カラ両側ノ隣室ニ通ジ，両側ノ室ハ全ク対照〔称〕シテ居テ，表ニ三尺ノ出入口，外側ト裏トガ硝子窓ニナッテ居ル。

裏側ハホンノ少シノ空地カラスグニ，所々岩膚ノ出テ居ル山ニナリ，空地ニハバナナガ二三本，山ノ下ニ大キナ蜜柑ノ木。傾斜地ノ，土ノ稍深イ所ニハ芙蓉ノヤウナ花ヲ沢山ツケタ潅木ガ少シト，アキマニハ砂糖黍ヤタピオカ芋ガ植エッパナシニナッテ居ル。表ハ石積ミカラ一段ヒクク，スバラシク茂ッテ土モ見エナイ朝鮮芝，ソノ右手ガ母屋ノ前ノ石積ミニナッテ居リ，芝生ノ先キハ砂地デ，古イ高イ椰子ノ木ノ林，ソノ向フニハ一間程モ高ク盛リ上ゲラレタ道ガ横ニ通ッテ居リ，道ノ向フハ海デ，稍左手ノ所カラ永イ□珊瑚塊デ積ンダ突堤ガ，水道マデ真直グニ突キ出シテ居リ，其ノ先キニ休ミ場ノ小屋。突□堤ノ元カラ一寸引コンダ所ニ，古イ廻リヴェ□ランダノ日本式ア・バイガアル。

水道ハホンノ□短カナモノデ，其ノサキハスグニ外海ニツナガリ，ソコニ環礁ガ巻イテ居ルカラ，此ノ東風ニ，ノベツニ其ノ環礁ニ白イ波ガクダケテ居ル。

オクール・ア・ドコカラ裏ハ，スグニ旧マルキョク大部落ノアプツル・ラ・ハン［(大補道ノ頭)］デ，ソコカラ大キナ── 堂々タルハヅス（補道）ガ，坂ニナッテ上リ，其ノ□上ニ村ノアバイ ── バイ・ル・メレケオクガアル。オクール・ア・ドコハ今デハコチラ側ニオリタ只一軒ノ離レ家デ，前ノ海岸道ヲ左ニユクト切通シ□ヲ□ヌケテ昔ノゲランノ地ニ出ルガ，ソコニハ五六軒ノ家ガ□□，オリテ来テ居リ，海岸側ニ日本建テノ村吏事務所ガアル。コノゲランノ裏カラモ稍小サイハヅス（補道）ガ山ニ上ッテ，ヤハリバイ・ル・メレケヨクニ行ッテ居ル。

ゲランヲ過ギテ右手海側ニ一山，左手ノ凹ミニ芋田ヲ過ギテ行クトオクミ ── 旧マルキョクノ一方ノア・プツル・ラ・ハンニ出ルガ，ココニ□二三軒ノ家ト，舟庫ト，巡査ノ駐在所トガアッテ ── 此ノア・プツル・ラ・ハンカラ続クハヅスガマタ，芋田ノ中ヲヌケテ山ニ上ッテ，仝ジクバイ・ル・メレケヨクニ達スルノデアル ── 此ノ先キガガルメレクノ平地デ二三軒ノ家ノ向フニ公学校ガアリ，ソノサキニ左側ニバカリ並ンデウルリャンノ下マデ十五六軒ノ家ガ並ンデ居ルノデアル。道ノ外側ハ薄イ椰子林，学校ノ前ノアタリハ殊ニ幅ガナクテ，タマナノ木ノ防風林ヲヘダテテスグ下マデ海ガ来テ居ル。

中島君ハ寒ガッテ，ズボンシタノ長イノニ，ジャケツヲ着コンデ寝タガ，私モ榊原君ト話シテ居ルウチニサムクナッテ来テ，ストッキングヲ出シテ膝ッコノ上マデノバシテハイタガ，三時頃カラ一寸中島君ノ隣リニ寝コロブ。

雨ガ降リ続ケテ外ニモ出ラレズ，其ノ上□冬ノ様ニ寒イ。起キテハ来タガ，シャツノ上ニレインコートヲハオル。

夕方ニナッテ，ウバルトガビチョ濡レニナッテ海カラ帰ッテ来ルト，イキナリ魚ノ料理ヲハジメル。ウルボサンマデ行ッテ来タ由。イツノマニカ日ガ暮レテシマヒ，マデレ

イニ米ヲ焚イテ貰ッテ焼魚デ御飯ヲスマセ，戸ト云フ戸ヲシメキッテ――管制中ノ暗イ□□□(ラ ン プ)石油ランプデ，冬ニナル夜ノヤウナ寒々トシタ中デ，中島君モオキテ来テ，十時マデソレカラソレヘト話シツヅケル。

次頁へ

十六日　月　晴，

昨夜ノラヂオ放送ノ後ニナッテ，シンガポール陥落ノ報ガオソク入ッタサウデ，朝歩イテ行クト，内務部長ノ所ト南拓ニダケ日ノ丸ノ旗ガ出テ居ルノヲ，ソレトモ知ラナカッタガ，昼前ニナッテシンガポールノオチタコト，午後旗行列ガアルコトガ伝ッテ来ル。物陳ニオ客ガアッテ，旗行列ノ時間ヲハヅシテシマッタガ，街デハ□国民学校，公学校ノ子供達カラ，青年団，官庁，民間男女，各列ヲツクリ，旗ヲ振リ歌ヲウタッテネリ歩キ，公園ニ出テハ万歳ヲ唱ヘテ居ル。

夜，一寸熱生ノ宿舎ニ大平君ヲ訪ネテ，十時前ニ帰ッテクルト，家入君モ来テ泊ル。

夕食後一シキリ，敦チャンガ来，幹チャンガ酒ヲノンデ来，家入君モ居テ，フカシ芋デ，手ニ入レタコンデンスト・ミルクデ紅茶ヲ入レテ，――幹チャンハ一人デサワグダケサワイデ帰ッテユク。

●一月十八日（日曜日）　前頁ヨリ

晴レテキル。アリガタイ。雲ガ多イケレド。

家カラ見テ居ルト，ゲランノ方カラモウルボサンノ方カラモ，女達ガ男達ガ皆バスケットヲ頭ニノセテ来テ，或ルモノハリャカーニ沢山ツンデ引張ッテ来テ，突堤ノ先キニ運ンデ行ク。或ル者等ハバイノ縁ニ腰カケテ，集ッテ大キナ声デドナル様ニ話シ合ッテ居ル。昨日私達ノ乗ッテ来タちちぶ丸ガ今日コロールニ帰ッテユクノデ，島民生産組合ノ食料果物ヲ送リ出スノダ。イヨイヨ此ノ□時勢ガサシセマッテ来テ軍人ガ沢山来ルヤウニナリ，一方内地カラノ行通船ガ定期通リ動カナクナッテクルト，コロールニ於テハ殊ニ，日用品ニモ不足シ，特ニ食料野菜類ニハホトホト不自由ヲ感ジハジメタ。米，砂糖，醤油，油ノ類ハ勿論，早クカラ配給制ニナリ，□主要罐詰類ハ共同販売制ニナッタガ，軍ヘマハル野菜果実ノ類ハ植民地一般デ馬力ヲカケテ居テモ，到底間ニ合ハナクナッテ来ルノデ，昨年八月カラ島民生産□組合ヲツクッテ一斉ニ，タピオカ芋，サツマ芋ノ増産ヲ半強制的ニナサシメ，仝時ニバナナ，パパイヤ，ミカン，レモン等ヲモ全部的ニ市場ニ出サセルコトニナッタノデアル。

ソンナ訳デ今，島民等ハ働ケル程ノ者ハ皆早〔ママ〕カラ終日畑仕事ニ追ハレテ，自分等ノ菜――海ヘ漁ニ出ルコトモ少イ状態ナノデアル。其上更ニ強イ若者等ハ殆ド全部軍関係ノ人夫ニ徴傭サレテ居ルノデ，是等ノ畑ノ仕事ハ勿論，コノ様ナ荷造リ積ミ出シ迄，一切

老人ヤ女手デナサレテ居ル有様ナノデ，ココノオクール・ア・ドコデモトーマスハ人夫ニ出テ居リ，全然男手ガナイノデ，オイカワサンノ□尽力デウバルトダケガ人夫カラノガレテ，毎日女子供ノ為ニ魚トリニ行キ，暇々ニ椰子ムキニ当ッテ居ルノデアル。

十年前ノ島民トクラベタラ何ト云フチガヒダラウ。其頃ノ島民等ニハ道造リガ唯一ノ仕事ダッタ。併シ其ノ頃モ島民ヲ働カセルト云フコトニツイテハ，仝ジ様ニ考ヘラレテハ居タノダ。ソシテ□ドコノ村デモ駐在所ノ□(管)監督ノモトニ，パラオ本島ノ一週□(路)道□路工事ガススメラレテ居タノダ。殊ニコノマルキョクノソレハ難工事デ，現在アルプレシャンノ南貿農場カラ，ウギワル迄ノ長イ長イ陸橋工事ガ進メラレテ居タ。コレハ難工事デアリ，殊ニ長時日ヲ要スル――忍耐ヲ要スル仕事ダッタノデ，老人達ニサセルコトニ決シ，パラオ中ノ老人達ガ動員サレテ来テ居リ，オクール・ア・ドコノバイニ宿リキリデ毎日仕事ニ出テ居タ。其ノ為ニ――ト云フノハ，其等ノ人夫ハ村トシテハ客人デアリ，殊ニ各村ノルバク長老達デアッタカラ，昔カラノ習慣ニヨッテマルキョク村デハ恥カシクナイダケノ□待遇ヲシナケレバナラナカッタノデ，マルキョクノ女達ハ大々的ニ芋田ヲ増植シ，□毎日コレラノ客人ニ対シテボックス（馳走膳）ヲトトノヘテ出サネバナラナカッタ。ソレハ随分大キナ仕事デアリ，亡クナッタテルレイ大酋長ガ自ラ先頭ニタッテ力ヲ入レタ仕事デアッタガ，現在ノヤウナ逼迫シタ気分デハナカッタ。朝ハ悠々ト三三五五出テ行キ，昼ハ椰子ノ実ヲ飲ンデユックリ休ミ，夕方ハ馳走ヲ食ベテカラ遅クマデ老人ラシイ昔ノ歌ヲウタッテ慰ンデ居タ。ポンポント鰯ヤ鮭ノ□罐詰ガアケラレ，随時□米ノ飯ガタカレ，豚ガ殺サレタ。ソレガ役所ノ意向デアリ，誰ノ為ノ仕事デアルカヲ考ヘナイナラバ，殆ド自発的ナ村村ノ仕事ト大差ノナイモノデアッタノダ。レクライナル北部大酋長ヘノ義理ヲカカナイ範囲ニ於テナラバ，殆ド自由ダッタノデアッタ。

今ハチガフ。戦争気分ニ引摺ラレテ居リ，アチコチニイクラデモ入ッテ居ル兵隊サンノ勢ニ巻キコマレテ居ルカラ，心ノ底ニアルモノヲ口ニ出シテハ云ハナイケレドモ，殊ニ老人達ナドハ腹ノ底デハ驚イテシマッテ居ルダラウ。炎天下ニ，昔ハ顧ミモシナカッタア・ケヅノ禿山ノ傾斜地ニ，彼等ハ黙々□トシテ鍬ヲフリ，□地ヲオコシテ芋ヲ植ヱツケテ居ル。月夜ニモ行ク。シカシ何トシテモ□下肥ヲ入レヤウトハシナイ彼等ノ畑造リ，ソレモ赭土ノ急傾斜ノタコノ木□ト草トヨリ外ニハ，昔カラ木ラシイ木モハヘナカッタ痩セ土ニツクル彼等ノ芋ハ，其ノ労力ト□比□ベテアマリニ情ナイ程シカ収穫ガアガラナイノダ。彼等ノ買ヘル罐詰ハ，オカシノヤウナ果物ノ外ニハ，脂気ノナイ□鯨ノ罐詰メ位ナモノデ，ソレモ非常ニ高値ニナッテ居ルカラ，大人数□(ノ)□(モ)□(ノ)□□ナ家デハ何ノタシニモナラナイ。バナナカラパパイヤマデ，アリヤムムル，サウサプマデ，自分等ハ食ベナイデモ市場ニ送ラナケレバナラナイ。実ニヨクヤルト私ハ思フ。ソノカワリ，殊ニ若イ者等ノ間ニハ，昔見ラレタ様ナ謙譲ナ人情味ハグングント薄ライデユクノモ事実ダ。ダガソレハ私ノヤウナ古イモノニ□トッテハ，タイシタコトデハナイ。

処デ，私ハ公学校ノ森〔匡清〕校長ヲ訪ネルツモリデ出カケテ行ク。ゲサンヲ通ルト，トモルガイキナリ家ノ中カラ私ヲミツケテ叫ンダ。「オロコイ，イツ来タンデスカイ」，私ガ家ノ方ニ近ヅイテ行クト，「私ハモウ，アンタハ死ンダノカト思ッテ居タヨ」，「馬鹿云ヘ，オ前コソ死ンダノカト考ヘテ居タノダヨ」，「イツマデ居ナサルネ，私達ハ御覧ノ通リ馬鹿ニイソガシイ，戦争ト仝ジダ，戦争ダカラシカタガナイ，ダケド本当ニ忙ガシイノダ，家中シテ朝ッパラカラ出テ行ッテ，夕方デナケレバカヘラナイノダ。夜ハランプガナイカラ――デ，ゲルヲソコニオトマリカ」，「イヤ，オクール・ア・ドコダ」，「アヽ，サウデスカ，今日ハ日曜ダカラ仕事ハ休ミダ，海ニデモ行ッテ魚ガアッタラ届ケルヨ。ナイ時ハナイ時ダガネ」。皆ハ朝ノ食事ヲ取ッテ居タガ，ナルホド菜ラシイモノハナカッタ。「センセイ，熟レタバナナモナイ」，「イイヨ」，「ソウダ，シカタガナイ」。家ノ側カラツツマシ□クゲルヲソコノオバサンガ出テ来テ，相変ラズ親シゲニ笑ヒナガラ，オトナシイ声デ□〔私〕□〔ニ〕□〔モ〕仝ジコトヲ私ニキク。「イツキナスッタノ」，「昨日ノ□ビナスデ。ダケド雨ガ降ッテ出ラレナカッタノダモノ」。

私ハ一人デコノ村ニクレバ必ズコノオバサンノ所ニ泊ルノデ，マダマルビク爺サンガ生キテ居タ時，十□年前ニハソノ家ニ三ヶ月モ宿ッテ居タノデ，家中ノモノト親シクナッテ居タシ，マルビク爺ハイツモ私ニ□云ッタ，「オ前トホセーケヅトハ仝ジナノダヨ，□私ガ居テモ居ナクテモ，オ前ガマルキョクニ来タ時ハココガオ前ノ家ナノダ。何デモアルモノヲ食□ベルガイイ，何デモ欲シイモノヲ云フガイイ。」ソノマルビク――十年前ニハイエハヅ称号ノ小ルバクダッタガ，近年ハサハルレヨン（マルキョク村ノ第五長老職）ニナッテ居タ――ハ昨年，丁度私ガ此ノ村ヲ訪レテ来タ時ニ亡クナッタノダッタ。ホセーケヅハ，子供ノナカッタ夫婦ガ，小サイ時ニ貰ッテ育〔テ〕セタ一人ッ子デ，□当時ハ公学校ノ補習科ニ行ッテ居タガ，今ハ成人シテ妻ヲモッテ居ル。「私達ノ所ニ来ナイノ」，「オ客サンガ居ルンダヨ」，「イツマデ居□□ナサルノ」，「明日ハウギワルニ出テ，□アルコロンノ方ニ行ク」，「オヤオヤ，ソレヂャ何ニモナイケド，アトデ遊ビニ来ナサイヨ。」，「ア。」

オクミノ舟庫ヲ過ギテタマナノ防風林ヘサシカカッタ所デ，向フカラ森校長ト，吉田訓導トガ揃ッテ来ルノニ行キアフ。□挨拶モソコソコ，コレカラ藤吉巡査モ皆デカイシャルニ行ク所ダガ一緒ニ行カヌカト云フ。皆ガ留守ニナッテシマフノデハ仕方ガナイシ，中島君ハマダ休養ノ必要ガアル□〔ノ〕□〔デ〕タメ，出発ハ未決ニシテアルノデ，ソノママ一緒ニユクコトニシテ引返ス。

何デモ，此ノ正月ニ島民等ニ郵便貯金ヲ奨励シテオイタ所，今度イヨイヨソレガキマッタガ，ウギワル村百三十円，マルキョク村百八十五円ノ申込ミニ対シ，カイサルデハ七千円ト云フコトデ，マルデオ祭リサワギノ盛況デ，今日貯金ノ現金ヲ集メテオクカラ，来テクレトノコトダッタ由デ，来合ハセタちちぶ丸ニ乗ルヨウニ急イデ波止場ニ出ル。波止場ニハ所セマイ程ニ村ノ女達ガ総出デ――若干ノ男達モマジッテ，コロールニ送リ

出スバスケットヲシコタマ船ニ積ミコンデ居タ。

女達ノ中ニハホセーケゾノ嫁ガ居タガ，私達ガ船ニ乗リ込ム所ヲ見ツケテ，イキナリ私ノ所ニ近ヨッテ来テ，手ヲトルバカリニシテ，日本語デ私ニ云フノダッタ。「アラ，センセイハ，イツキテ居タ〔ママ〕タノデスカ，何ウシテ私達ノウチニ来ナカッタノデスカ，キタナイカラデスカ。」，「サウヂャナイヨ，又新ラシイオ客サンヲツレテルカラダ，カイサルカラ帰ッタラ遊ビニ行クヨ。今朝オ母サンニ逢ッタバカリダヨ」，「サウ，ヂャ行ッテラッシャイ」

荷物ヲ積ミキルマデニ十五分モカカッタ。其ノ間，船ノ上ト下トデ，アッチデモコッチデモ冗談メイタ会話ガカワサレテ居タガ，イヨイヨ船ガ動キ出スト，此ノ沢山ノ女達ガ其ノママ大変ナ見送リ人ニナッタ。ドナル者，手ヲフルモノ，トビアガルモノ。本気ノ筈モナイガ，陽気ナママゴトノオ別レ。

カイサルニ着イテ，山ノ上ノ村長ノ家ニ暫ク休ンデ居ルト，十一時頃ニナッテヤット，人々ガ集ッタカラ来テクレト云ッテクル。バイノ廻リ縁ノ外ニ出サレタ差シ掛ケノ下ノ，一段低クナッタ所ニ，中年カラ上ノ者バカリ二十人余モ集マッテ居タ。

一頭ノ豚ガ殺サレテ山ノ方ニカツイデユカレタ。

私達ノ為ニハ一段高イバイノ廻リ縁ニ莫蓙ガ敷キ□延□ベラレ，中央ニ大キナ古ビタ座リ机ガ一ツ置カレテ居タ。

皆ガ席ニツクト藤吉巡査ガ貯金ヲ奨励スル意味ヲクドクドト，一寸ハヅカシイ位混沌ト喋ッテ引込ムト，今度ハ校長ガ貯金ノ形式，手続，利子規則等ニ就イテ一ワタリ説明シタ。ソシテ引下ルト，何デモ私ニ「時局下ニ於ケル島民ノ覚悟」ト云フ様ナコトニ就イテ話ヲシテクレト云ッテ，辞シテモキカズ，其ノ由ヲ島民ニ告ゲテシマッタノデ，私モ席ニツイテ── ウマイコトニマルキョクニハ一週間バカリモ新聞ガ来テ居ナイト云フコトダッタノデ，其ノ間ノニュースヲ伝ヘナガラ，一場ノ話ヲシテサガルト，最後ニ吉田訓導ガ立ッテ大キナ地図ヲヒロゲテ，戦況ノ大体ヲ各方面ニ渡ッテ，ワカリヤスク話シテキカセタ。私達ノ話ハ教員補ノレグールバイガ噛ンデ含メル様ニ布衍シテ通訳シタ。老人達ハ話ガ済ンデカラモ暫ク何カカニカ質問シ，説明サレテハウナヅイテ居タ。

一時ニ話ガ終ッテ村長ノ家ニ引上ゲルト，中食ノ料理ガ例ノ如ク机イッパイニナラベラレテ居タ。主食ハサツマ芋ノフカシタノ，サツマ芋ト云ッテモ，内地ノモアレバ，表南洋カラ入レタ Kosol ト呼バレテ居ル赤サツマ芋［今一ツ sūsanna ト□呼バレテ居ル］── 黄朱色ノキメノ細カイモノ，別ニサツマ芋ノ heldohod ── 椰子油デ揚ゲタモノ，パンノ実ノ heldohod，ソレカラ□〔菜〕オサイノ魚モ油デ揚ゲタモノデアリ，豚ハ日本式ノ味噌煮デアッタガ，大キナ入物ニイッパイハイッテ居ル。ソレカラ kliyoū ── 甘イ物トシテハ，タピオカノ油デ揚ゲテ椰子蜜デ甘クシタモノト，ショボショボ（田代芋）澱粉ノ葛トガアリ，パパイヤヲ削ッタ香ノ物ガアリ，ソシテ果物ハバナナトパインナップルト。

タラフク食ベテ終ルト，校長達ハ又，金ガ集ッタカラト云ハレテ，下ニオリテ行ッタ。

□□(カヌ)帰リノカヌーヲ用意サセテオイタノダガ，校長達ハ急設郵便局ニナッテシマッテ，ナカナカ終ラナイノデ，腹コナシニ歩イテ帰ルト云ヒ出シタラ，巡査モソノ方ガイイト云ヒ出シテ，二人デ歩イテ帰ッテクル。ゲラウスノ部落[319]ニサシカカルト，後ノ方カラ大キナ声デ「センセイ！」ト女ガ呼ブ。振リカヘルト Rūsiang ガ家カラ素□足デ飛ビ出シテ居テ――背丈バカリヒョロヒョロト高クノビテ，マックロデ，ゼゼキタナイ子ダッタルシャンガ，暫ク見ナイウチニ娘ラシクムクムク肉ガツイテ，相変ラズ黒クテゼゼキタナイケレド，大女ニナッテ居ル。私ガフリムクト，「ホ　ボラ　メレケオク？　メイクン！」ト叫ンデ，巡査ガ驚イテフリムイテ居ルノデ，ニヤニヤシテ品ヲ作ッテヰル。

丁度，日ノ暮レ方ニ，豚ノ生肉ノ一塊ヲワケテ貰ッテ，オクール・ア・ドコニ帰ッテクル。

夜ハ又々，風ガヒョーヒョートト鳴リ，雨ガサカンニ吹キツケル。ウバルトトマデレーヲモ呼ンデ紅茶ヲイレル。↙

十七日　火　晴，夕方小雨，夜九時半頃ヨリ雨，

昼，敦チャン，家入サン，栗山君，オイモ。

物陳ノカヘリ，役所ニヨッテ課長ニ辞意ヲ伝ヘ，阿久津君ト一緒ニカヘリ，コーヒーヲ入レルト，敦チャン，家入君アラハレ，交通課ノ鈴木君来ル。

夜，敦チャン，家入君来テ居タガ，停電デ長イコト真暗ダッタノデ帰ッテシマフ。九時前ニ電気ツク。

↘●一月十九日（月）　晴，夜雨。

昨夜モ夜中ヨク降リ，ヨク吹キ嵐メイテ居タガ，今日モ朝カラドウニカ天気ニナル。

朝ノウチニ敦チャント学校ニ行キ，一時間程雑談。後，敦チャンヲ学校ニ置イテ，ゲルヲソホニ行ッタガ誰モ居ナイ，ソレデ場所ハワカラナイガ，皆ノ畑仕事デモ見テクルツモリデ，裏ノ禿山ニ登ッテミル。

ウマクホセーケヅ夫婦ヲサガシアテ，夕方訪ネル約束ヲシテ，学校裏カラオリテクル。

雲ガナクナリ，日ガキラキラト照リツケタガ，東ノ風ガ稍強ク，乾イテ居テ気持ガイイ。秋ノヤウ。

昼，オクール・ア・ドコニ帰ルト敦チャン帰ッテ居リ，榊原君ハ絵ヲカイテ居タガ，丁度休ンデ居ル所ダッタ。

マデレーノ腕ニヨリヲカケタ鶏ノソース煮トキウリモミ。

後，三人デ干汐ノ浜ニオリル。榊原君ハ大キナ鉄ノ棒――ホシップ・ラ・ムセイ（フグシ）デ，釣ノ餌ニスル Hiyūll ヲ一生懸命ニトッテ居タガ，私達二人ハ榊原君ヲ置イテ，ウルボサンノ方ニ散歩スル。ウルボサンノコムパニー，ギラケヅハカルブス（刑務

所）ニ入レラレテ居ルサウデ，家ハガラントシテ居タ。

補道ヲ登ッテ裏山カラマハッテ帰ッテクル。ルミー家ニ立寄ッテ娘子達ト何〔カ脱〕カニカ話シナガラ，パイプヲ忘レテ来タノデ，枯レタ竹ノヨデパイプヲ一ツ作ッテ来ル。

風ガ寒イヤウ。

榊原君ハ一日絵ノ仕上ゲニカカッテ居タガ，夕方カラ波止場ノ先キニ釣リニ行ク。大キナ奴ヲ釣ル筈ガ，カカル筈ガ，結局針ヲトラレテ帰ッテクル。其ノ間ニ敦チャントゲルヲソホニ行ク。

オバサンモ居，ホセーケヅ夫婦モ帰ッテ来テ居テ，サツマ芋トメヤス魚ノ揚ゲモノヲ出シテクレル。

モ一度，死ンダマルビクヲ思ヒ出サウカ。マルビクハ，働ク為ニ生レテ来タ様ナ，島民ニハ珍ラシイ働キ手デ，海ニ行ク，舟ヲ造ル，薪ヲ割ル，鶏小屋ヲツクル，椰子ノ木ニノボル，チョットノ暇ニソコラヲ掃ク，ダカラ家ノ中ハイツモ綺麗ニカタヅイテ居リ，薪ハイツデモ乾イテ居リ，食事ニハ何カ菜ノナイ時ガナク，年ノチガッタオバサントモ実ニ仲ガヨクテ，大キナ声デモノヲ云ヒアフコトモナカッタ。

昔カタギデ，日本語ハコンニチワトサヨナラシカワカラナカッタガ，人柄ハオダヤカデ，島民ニハソレコソ珍ラシク，ドウモウナ表情ナドハチョッピリモ持ッテ居ナカッタ。私ガ朝起キルト，イツモ待ッテ居タト云フヤウニバケツニ水ヲクンデ来テクレタ。

私ハ持ッテ居ル米ヲイツデモヤッテシマッテ，彼等ト一緒ニタロ芋ヲタベタガ，ソレモ私ノ宿ッテ居ル例ノ日本建ノ家デハナクテ，ウム（炊事屋）ニ行ッテ彼等ト一緒ニ仝ジモノヲ食ベタ。杉浦〔健一〕君ヲ連レテ行ッテ十日程宿ッタ時モ，杉浦君ガマングロップ蟹ガ大好キダト云フト，毎日毎日籠（筌）ヲ入レテマングロップ蟹ヲトルコトニツトメ，朝カラ三度ノ食事ニマングロップ蟹ヲクレルノデ，杉浦君ハ大満悦ダッタ。

私ハ大汐ノ時，干汐ノ海ニ，ヨクマルビクニツイテ行ッテ，デリスノ根デ魚ヲ取ッタノヲ思ヒ出ス。マルビクハ，山カラデリスノ根ヲサガシテ来テハ海ノイイ時ニ私ヲ誘フ。私ハズックノ靴ヲハイテ，裸ニナッテ彼ノ行ク所ニツイテ行ク。マルキョクノ浜ハ，大汐ノ時ハ汐ガヒクトリーフガスッカリ出テシマヒ，海水ハ踝ノ上クラヒシカナクナッテシマフノデ，ポチャポチャト歩イテ何処マデデモユカレル。マルビクハ干上ッタ岩珊瑚ノ上デ，タンネンニデリスノ根ヲタタイテ，引汐ノ流レノ上手カラ岩ノ下ニソレヲ突込ンデヤル。スルト暫クシテ小サナ魚ガプカット横ニナッテ反対側カラ流サレテ出テクルガ，少シ大キナノハ，ソレカラ暫クシテ，何処カラデモ強〔ママ〕ヨク飛ンデ出ル。飛ンデハ出ルガ，ソレハ苦シマギレナノデ，結局ハピクピクトケイレン〔痙攣〕シテ，横ニナッテ白イ腹ヲ光ラセルノダ。ソレヲヒロフノダ。ソシテ又，次ノ岩ニ行ッテ仝ジコトヲ□〔ス ル〕□繰リカヘスノダ。

ソレカラ思ヒ出スノハ便所ダ。少々ビロー〔尾籠〕ダケレド。

此ノ家ニハ便所ガナカッタ。尤モ十年前ニハ便所ト云フモノハ，村ニ一ヶ所カ二ヶ所

シカナカッタノダガ。スグ前ガ海岸デ，海岸ニハズット岩ガ出テ居リ，其ノ岩ニハ自然ニ掘レタ，径一尺位ノ不規則ナ穴ガドコニデモアイテ居ルノデ，ソレガ誂ヘムキノ便所トナッタ。ソンナ所ダカラ昼間ハ行カレナイノデ，イツモ夜カ，夜明前ニ行クノダガ，汐ガ満チテ居ル時ハ一面海水ニヒタッテシマフノデ，汐時ヲ見テユカナイトイケナイ。月ガ□□□(大キイ)高イ時ハ間違ヒナク引汐ダカラ安心シテ行ケル訳ダガ，南洋ノ静カナ月夜ハ実ニ明ルイカラ，大空ノ下ニ無心ノ用便ヲスルノハ誠ニイイ。満月ノ夜，汐ノ引キキッタ浜ハ，遠ク環礁マデノ間，真白ナ砂ガ浮ビ上リ，其ノ中ノ凹ミヲ帯ノヤウニ汐ガ流レテ，ソレガ月ノ光ニ銀色ニ光ッテ見エル。用便ヲオヘテモ，私ハソノママ岩ノ上ニ蹲マッテ，長イコト凉シイ風ニ吹カレテ居ルコトガ屡々ダッタ。或ル晩ハ，ソノ白砂ノ遠クノ方マデ沢山ノ土人ノ子供達ガ出テ，叫ブヤウニ単純ナ歌ヲウタヒ，又追ヒツ追ハレ□ツカケズリマハル姿ガ，不思議ナ動物達ノ秘密ナ踊ヲデモ見セラレテ居ルヤウナ□幻覚ヲオボエサセル。ダガモットイイノハ，闇ノ引汐ノ，真夜中過ギノ星ノ夜。南洋ノ降ル星ノ夜ハ，アヤメモワカヌト云フヤウナ暗サハナイ。□□□□□□古イタマナ(タマナノ木ノ)ノ木ノ防風林ガ，深イ空ニコンモリト黒ク，ソノ黒イ影ニ対照シテ，バックノ空ニハ不思議ナ明ルサガアル。ソレガ，風モナイ，引キキッテ浅クナッタ海ノ，鈍イ底光リト無言ノ会話ヲ話シアッテ居ルヤウナ気ガスル。全キ静寂ノ中ニ，遠イリーフノアタリデ，小サナ波ガ岩ニアタル音カ，カスカナ，ヒタヒタト，訴ヘル様ナ声ガ聞コエテ来，ソレガコノ静寂ヲヒシヒシト一層サビシク，ス□ゴクスル。蹲マッテ深イ感動ニ全心ヲ沈メテ居ル目ニ，実ニ静カナ水ニ，実ニホノカニ小サナ星ノ影ガ映ッテ居ルデハナイカ。ヨクミルト，三ツ四ツ，ソシテソレハ寒サニフルエテ居ルノカシラ。〔南洋ニモ，ソンナ寒サガ――北ノ国デハ，若シカシタラ暖カイトデモ云ハレルカモ知レナイ――ソンナ寒サガアル。〕

校長ノ所ニ行ッテ，明日ノ舟ヲタノンデ帰ッテクルト，夜ガ又々雨ニナリ，風ガ荒メイテ，椰子ノ林ニヒューヒュート鳴ル。

●一月二十日（火）　晴，風強シ，

昨日タノンデオイタ舟。東君ノサンパンヲ借リテオイテクレタ由デ，レグールバイガ学校前ノ小サナ舟着キニサンパンヲマハシテクル。ウギワルノ陸橋ノハヅ□レマデ行ッテ貰ヘレバ有ガタイト思ッタガ，東風ガ強クテ横ナグリニ波ガ打チツケルノデ，プレシャンノ南貿農場デ上ッテクレト云フ。プレシャンデ上リ，中島君ノリュックサックヲレグールバイニカツイデ貰ッテ陸橋ヲ歩イテウギワルニ渡ル。製材所ノ所デレグールバイニワカレ，椰子林道ヲ歩イテユクト，向フノ方ニ男女四五人居テ，大キナ声デ朝鮮ノ歌――ハリラン，ハリランヲ歌ッテ居ル。私ハ島民達ガ忙ガシクテ椰子ガムケナイノデ，朝鮮人ガ入リコンデ玉椰子ヲ買ッテムイテ居ルノダナト思ッタガ，近ヅクトソレハ島民バカリダッタ。砂地ノ道路ニスワリコンデ，沢山ノ椰子ノ実ヲ割ッテ居タガ，一人ノ男

ハ私ヲ知ッテ居タトミエテ，私ガ近ヅクト，「センセイ，アヅブク（芽ノ出カケタ椰子ノ実ノ中ニフクランダ胚デ，水ヲ含ンダ海綿ノヤウナモノ）ヲ食ベテ行キナサイ」ト云フ。一ツ貰ッテ中島君ニ食ベサセ，自分モ一ツ貰ッテカヂル。「センセイ，皆忙ガシクテネ，荷物ヲ村マデ持ッテ行ッテアゲル者ガナイ」トオ世辞ダケ云ッテ居タガ，聞キナガシテ，ソノママ歩イテ村ノ手前ノ禿山道ニ差シカカルト，向フカラ一人ノ婆サント二人ノ娘トガ，畑仕事ノキタナイ着物ヲ着テ，手ニ手ニ大キナ開墾刀ヲブルサゲテ来タガ，若イ娘ノ一人ハ，ヤハリ私ヲヨク知ッテ居タトミエテ，ニコニコ笑ヒナガラ，「アラ，先生ダ，何処カラ来ナサッタノ」トパラオ語デ云フト，前ニ居タ婆サンハ驚イテ振リカヘリナガラ，「何ダネ，オ前ハ西ノ人――外国人――ニ向ッテソンナ口ノキキヤウヲシテ…」トタシナメテ居ル。娘ハ平気デ，「アラ，アノ人ハパラオノコトハ何デモワカルンダヨ」ト云ッテ居ル。

「宿ッテクノ」，「ア」，「村吏事務所デスカ」，「イヤ，村長ノ家ニ宿ラウト思ッテルヨ」，「私達畑ニ仕事ニユクノ」，「行ットイデ」

中島君ハ私ガ斯ウシテ，逢フ島民ゴトニパラオ語デ二言三言話シテ行キ過ギル度ニ，イイナア！ ト云フ。

切通シヲ越エテ十一時半ニウギワルノ村ニ入ル。青年達ヤ娘達ハ，小サイ子供ノ頃カラ□（知）私ヲ知ッテ居ルノデ，心オキナク親シゲニパラオ語デ私ニ呼ビカケルノダガ，彼等ハ見違ヘル□様ニ大キクナッテ居ルシ，トンデモナイ所ニ，帰ッテ居タリ，移ッテ居タリスルノデ，私ノ方デハ思ヒ出スコトモ出来ナイノガ多イ。ヅルイノニナルト，用ノアル時ダケ「知ッテルコト」ニナルノガ多イノデ，サッキノアヅブク°ヲ食ベロト云ッタ男モ，スグニ其ノ口ノ下カラ，「センセイ，タバコガアッタラ頂キタイノデスガ」ト云フ。今，コロールデモ，一人一個シカ売ラズ，ソレモ空箱ト交換デ買フ様ナ仕末デ，村ノ方デモ煙草ニハヨホド不自由シテ居ルラシイ。私ダッテマトメテ買フコトガ出来ナイノデ，□イッソ持タズニ出ル心算デ居タノヲ，出ル前ノ日ニ栗山ガ，本島ニ行クノ□ニ煙草ガナクテハ不自由ダカラ持ッテユキナサイト云ッテ，十箱分ケテクレタノダッタ。コウイウノニ逢フト何処デデモタバコヲ取ラレル位ガ□□□（トコロ）オチデ，肝心ナトコロデハチットモ役ニタッテハクレナイノダ。

サッキ娘ガ行キスギテカラ，「オイ，村ニ人ガ居ルカネ」トキイタラ，「オイカワサンガ来テ居ルノデ，ア・バイニ人ガ集ッテ居マスヨ」ト教ヘテクレタノデ，私達ハ真直グニバイニ行ッタ。バイニハ――イツモノ様ニ，ヒロイバイノ中ニ，ソレゾレノ席ニ従ッテパラパラニ，十五六人ノ者ガ座ッテ居タ。中央ノ向フ側ニオイカワサンガ，コチラガワニ巡警ノサイサンガ，集マッタ金――十円札，五円札，五十銭札ヲ前ニキチント並ベテ座ッテ居リ，村長ア・クヲンハ第一席，入口右側ニ離レテポツント座ッテ居リ，オイカワサンノ両側ニモ，サイサンノ両側ニモ，パラパラト離レテ，老人ヤ中年者ガ座ッテ居タ。何カ島民生産組合□ニ関スル集金ノ会合ダッタガ，マダマダ終リサウモナイノデ，

中島君ト，スグ向ヒノ，誰モ居ナイ村長ノ家ニ上リコンデ，弁当ヲ開イテ食ベル。

オ茶一ツナイ上ニ，椰子ノ実ヲ取ラセヤウニモ，村ニハ人ッコ一人居ナイノデ，一ツアッタ籐ノ寝椅子ニ敦チャンヲ，ソシテ私ハ仝ジ籐ノ肘カケ椅子ヲ向ヒアハセニシテ，脚ヲノバシテ，ウトウトト昼寝スル。

ココノ村長ア・クヲンガ，マタ，ナカナカノ進歩派ダッタノデ，今デコソ五十ヲ五ツ六ツモ出タ爺サンデアルガ，ソレデモ島民トシテハナカナカノ経済家デ，二人ノ女房ヲモッテ，相当ウマクヤッテ居ル。此ノ爺サンガ，村長トシテ最初ノ内地観光団ニ加ハッタノダカラ，当時ハ随一ノ少壮村長ダッタニチガヒナイ。痛ク内地ノ文化ニ感ジ，帰ッテクルナリ，此ノ村ヲ銀座ノヤウニスルノダト云フ訳デ，ガルメヤイ，ガルヘルークノ高台ニ分レテ居タ家々ヲヒキズリオロシ，現在アル様ニ，椰子浜ノ中側ニ一直線ノ道路ヲ造リ，整然ト其ノ両側ニ家々ヲ並ベテ建テサセタ。当時ハ，ソレダケデハマダ気ガスマズ，此ノ道ノ両側ニ外燈ヲツケルト云フノデ，箱ランプヲ並ベタガ，石油ガ続カナクテ止メニナッタト云フエピソードツキノ村長ナノダ。家モ卒〔率〕先シテ日本式ニ建テタノデ，ヤハリ二室，四方ヴェランダ。大キイ方ノ一間ニハ，大□〔部〕分古クナッタガ，ソノ半分ニ椅子，テーブルガ置カレテアリ，テーブルノ上ニハ真白ナ陶製ノ，毛ノ長イ犬ノツイテ居ルブックエンド兼用ノ灰落シガ置イテア□リ，今一□ツ，切子マガヒノ硝子ノ灰落シガアルガ，ソレガ旧式ナ□□□〔キセル〕煙管用ノタバコ□□盆ノヤウナ四角イ木ノ箱ニ入レテアル。

反対側ノ隅ハ，□養子ノオルクリール若夫婦ノ使用ニ当テラレテ居ルト見エテ，ミシンガ一台オイテアリ，女ノワンピースノ洋服ト並ンデ，派手ナ女模様ノ□□浴衣地ノ袂ノアル日本服ガ□カカッテ居リ，其ノ下ニマダマダ色ンナモノガ雑然ト積ミ上ゲラレテ居ル。□又，ヒト隅ニハ，高イ台ノ上ニ，古ビタ蓄音器ガ一台置イテアリ，譜板ガ二十枚バカリモアルガ，コノ蓄音器コソ，村長ノ内地観光紀念ナノデモアラウカ。譜板ノ表題ヲ敦チャンガ見□テ居タガ，恐ロシイヤウナモノバカリ〔ダ〕タッタノデ，遂ニカケテハ見ナカッタ。

ソレハ兎モ角，此ノ村ニハ十二三年前，丁度私ガパラオニ来タ頃ニ，レンゲト云フ独逸人ノ，新教ノ宣教師ガ来テ，コノ村ニ居ヲカマヘ，教会ヲタテ――二年バカリ前ニコンクリートノ立派ナ新ラシイ教会ガ立ッテ，今モソレハアルガ，レンゲハ丁度国ニ帰ッテ居ルノデ主ナシデ居ル――テ，基督教ヲ布教シ，施薬シ，衛生思想ヲ植エツケ，文化ヲ説イタノデ，此ノ村ノ中央道路ノ両側ハ実ニヨク掃除ガユキトドイテ，イツモ綺麗ニシテ居ルノデアル。

一方先日，□□〔藤吉〕マルキョクノ藤吉巡査ノ話デハ，何ウシタノカ，或ハ湿気デモ強イノカ，マルキョク，カイサル方面ニ比ベテ，ドウモ病人ガ多ク，殊ニ肺病ノ者ガ多イトノ事ダッタガ，ソシテコレニ就イテ島民等ハ，レンゲノ施薬ガパラオ中ノ病人ヲココニ呼ビ集メタ結果ダト云ッテ居ルト云フ。

コロールノ病院デナカナカ直ラナカッタリ，□経済ガ許サナカッタリスルト，遠イ村々カラレンゲノ施薬ヲ望ンデ此ノ村ニ来ル者ガ多カッタ事ハ事実デアル。私ハギラ・メスブヅ爺サンヲ思ヒ出ス。コロールノアラバケヅ部落ノ者ダッタガ，顔ノ下半分ガ真白トマデユカナイ汚レタ髯ニウヅマリ，ギロギロトキツイ眼ヲシタ爺サンダッタガ，表情トハ似ナイ優シイ心ヲモッタ爺サンデ，彫リ物ガ上手デ，イツモ私ノタノムモノヲ丹念ニ彫ッテハ届ケテクレタ。此ノ□ギラ・メスブヅ爺サンガ，何ヤラワカラナイ病気ニナッタ。下腹ガハッテ，ノベツニ痛ムノデ，爺サンハイツモ下腹ヲ□サラシ木綿ノ汚レタノデギリギリシバッテ居タ。私ガ長イコト本島ヲマハッテ居テ，久シブリデコロールニ出テ来タ時ニ，ギラ・メスブヅガ悪イコトヲ聞イタノデ，見舞ヒニ行ッテヤルト，彼ハソノ様ニ汚レタサラシデ下腹ヲシバッテ居テ，其ノ上ニ，其ノ帯ノ間ニ更ニ手ヲ突込ンデ押ヘ押ヘ私ニ訴ヘテ云フニハ，モウ長イコト病院ニ通ッタガ，ドウシテモヨクナラナイ。病院デハ，モウ癒ルマイト云ハレタノデ，ウギワルノレンゲノ所ニ行ッタラ，病院デ見テモラッテ居タ者ヲ私ノ方ニ呼ビヨセタト言ハレテハ誠ニ困ルカラ，病院ニ行ッテ医者ニ話シテ許ヲ得テ来ナサイト云ッテ帰□サレタ。自分トシテハ，病院デハ癒ラナイト云ハレタノダカラ，気ヤスメデモレンゲノ所ニ行キ度イト思フノダガ，オ医者様ニソンナ事ヲ云フノハ□怖イ。何トカ行ケル様ニシテクレナイカ。ト云フノデアル。

私ハ病院長トハ殊ニ親シクシテ居タノデ，行ッテ其ノ話ヲスルト，アレハモウ駄目ナノダカラ，思フ様ナサセテヤルガイイトノ事ダッタノデ，再ビ私ハ爺サンノ所ニ行ッテ，ウギワルニ行ッテ病院ノ許ヲ得テ来タト告ゲルガイイ，ト云ッテヤッタ。

タッタコレダケノコトヲ，正直ナ爺サンガ，ドンナニ恩ニキタカヲ後ニナッテ私ハ知ッタノダガ。

爺サンハウギワルニ行ッテ間モナク亡クナッタガ，其後，或日私ノ処ニ見知ラナイ島民ノ若者ガ来テ，一羽ノ生キタ鶏ヲ出シテ，□「私ハギラ・メスブヅノ使ヒノ者デス。爺サンハ亡〔ニ〕□□□□□クナリマシタガ，亡クナル前ニ，私ニ，先生ノ所ニ鶏ヲ届ケテ呉レト云ヒマシタノデ持ッテ来マシタ」ト云フノデアル。私ハ爺サンノ最後ヲアハレミ，死ヌマデ私ヲ忘レナイデクレタ事ニ感動シタ。トコロガ其ノ翌日ニ又，一人ノ見知ラヌ島民ガ来テ，コレモ一羽ノ雄鶏ヲ出シテ，前ト仝ジ口上ヲ述ベルノダッタ。私ハ，昨日別ノ青年カラギラ・メスブヅノ贈リ物ヲ既ニ貰ッタ由ヲ告ゲテ，此ノ鶏ハ持ッテ帰レト云ッテヤッタガ，島民ハ聞カナイデ，其ノコトナラ私ハ何モ知リマセン。併シ爺サンハ私ニ，必ズ先生ノ所ニ鶏ヲ届ケル様ニトタノンダノデスカラ，私ハ爺サンノ云フ通リニシタダケデス。ト云ッテ鶏ヲ置イテ行ッテシマッタノダッタ。私ハ爺サンガ最後マデ私ノコトバカリ考ヘテ居テクレタ事ニ更ニ感動シ，爺サンノ霊ニ対シテ一言礼ヲ述ベ伝ヘタイ気持ト共ニ，何カ特別ナ愛惜ヲオボエテ目頭ガアツクナッタ。ダガ，コレデモマダスマナカッタノダ。一日オイタ翌々日ニ，又ウギ□ワルノ青年ト云フノガ来テ，又々生キタ鶏ヲ置イテ行ッタノダッタ。爺サンハ確カナ上ニモ確カデアル様ニトノ心カラ，二

人ニモ，三人ニモ，ソレモ念ヲ押シテ云ヒツケタモノト見エル。

私ハモウ悲シクハナカッタ。コンナニ純粋ナ気持，コンナ一途ナ気持── ソレヲ若イ時マデ互ニ戦争バカリシテ居タ，ソシテ□死首ヲ得テハブラバオル首踊ヲ踊ッテマハッタ島民ガ持ッテ居タコトヲ知リ，只々敬虔ナ，何物ヘトモナイ祈リヲ祈ッタノデアッタ。

常々コノ目ニ見，此ノ耳ニ聞イテ知ッテ居ルヤウニ，個人ト個人ノ集リデアル所ノ群集トハ全ク別ナモノナノダ。サウダロウカ。ソレトモ，ソンナニモ優シイ心ト，ソンナニモ残忍ナ行為トガ，何処カデ摺レ合フコトガナクテ済ムモノダロウカ。

二時半カ三時近クモナッテ村長ガ自ラオ茶ヲ入レテ，ミスカベサン（ババナノ種名）ノ大キナノヲ皿ニ盛ッテ来タ。オ茶ハ匂ガナカッタノデ，今一度湯ヲカヘサセ紅茶ヲ入レテ，村長ヲ呼ンデ座ラセテ一緒ニオ茶ヲノンダ。村長ガ云フ。「何ニモアナタ方ニアゲル馳走ガナイノダガ，米ヲ持ッテオイデナラ焚カセヨウ。クカウ（上等タロ芋）ナラ，イイノデハナイガアルシ，オドイム（オ菜）ガ又ブラオム・ル・ギーケル（魚ノ腐ッタモノ── パラオ人ハ魚ノ幾分腐リカケタノヲ煮テ食ベルガ，人ニヨッテハ□新ラシイモノヨリモ却ッテ腐ッタノヲ好ンデ食ベル）□シカナイノダガ，オ前サン□（ハ食ベラレルカ）□□□□□□□方ニハ食ベラレナイダラウ。」 敦チャンニ説明スルト，トテモ駄目ダト云フノデ，「コノオ客サンハ腐ッタ魚ハ食ベラレナイト云ッテルガ，オ菜ナラ何カ罐詰ガアルカライイヨ。」，「サウデスカ，デ，オ前サンモ腐ッタノハ駄目デスカ。」，「ソレドコロカ，俺ハソノクカウトブラオムデ結構ダカラ，両方トモ食ベルヨ」

「オヤオヤ，オ前サンハモウ前カラパラオ人ダッタモノネ」

ソレカラ敦チャント浜ニ出テミル。汐ガスッカリ干テ居ルノデ，突堤ノ先キカラ湿ッタ砂地ニオリル。実ニ静カデ，広々トシテ，砂地ハ小サナ無数ノ小山デ形ドラレ，其ノ凹ミ凹ミニ水ガタマッテ居リ，二羽，三羽アッチニコッチニソホウフ（ゴキサギノ類）ガ，ホカック（ち□うしゃくしぎ）ガ，ノコノコト，チョコチョコト，□（浜）砂地ヲ歩イテ餌ヲアサッテ居ル。悲シイヤウナ□ノドケサデアル。

ソノ向フニ環礁ノ岩ガ黒ク頭ヲ出シ，其ノサキニ白イ小サナ波ガカスカナ音ヲタテテ寄セ，ソノ又向フハ一面ノ濃□藍色ノ外海ガ，遠イ遠イ水平線ヘト伸ビ，其ノ上ニ，動カナイ灰色ガカッタ白雲ガアル。フリカヘレバ，突堤ノ元カラ，右ニモ左ニモ遠クマデ只々椰子ノ浜ガ続イテ，音モナイ風ニ，□無数ノ椰子ノ木ノ頭ガカスカニ靡イテ居ル。私達ハ其ノ椰子ノ浜ニ戻ッテ来タガ，私ガ敦チャンニ，此ノ砂ノ中ニハ無数ノ sokol 貝ガアルコトヲ教ヘルト，敦チャンハ直チニシャガンデ砂ヲカキマハシハジメタ。スルトスグニ，小サナ実ニ可愛ラシイ白イ貝ガ出，マタスグニ一ツ出タ。「コレ食ベラレ□□ルノ？」，「食ベラレルトモ。［小サクテ面倒クサイケド］，若シ君ガソレヲ食ベテミタイナラ，一緒ニ掘ラウカ。」ソシテ私ハ，椰子林ノ中ニ入ッテ，手頃ナ椰子殻ヲ二ツト，貝ヲ

入レルシャコ貝ノ半ペラトヲ探シテ来テ敦チャンニヤル。

ソレカラ二人ハ仝ジ様ナ高サノ所ヲ，貝ヲ掘リ掘リ移動シテ行ッタガ，敦チャンハソレヲ面白イ，面白イト面白ガッテ，ドコマデモ先キヘ行ク。ヤガテシャコ貝ノ殻ニ山モリニナル程トッテ帰ッテクルト，丁度女達ガ帰ッテ来テ居テ，裏ノサシカケデ米ヲ焚イテ居タノデ，早速貝ヲ与ヘ，味噌ヲ出シテヤッテ，ソレヲ味噌汁ニ煮テ貰フ。

ソシテソレガ□(食)私達ノ立派ナ夕食ノ菜ニナル。尤モ私ニハクカウ芋トカワハギノブラオムトガアッタノデ，飯ハ少シモ食ベナカッタガ。

夕食ヲ終ハルトスグニ日ガ暮レテ真暗ニナル。彼等ハ燈〔火〕下管制ヲヒドク気ニシテ居ルノデ，私達ノ食事ノ為ニ□トモシテクレタランタルヲ，今度ハ自分達ノ食事ノ為ニモッテ行ッタキリ，早ク私達ノ寝床ノ用意ヲシタダケデ，私達ヲ暗闇ノ中ニ置キザリニシタママ，再ビアカリヲ呉レナイノダ。私ト敦チャントハ真暗ナ中ニ，□無理ヤリニ九時マデ話シテ居ル。

夜ハマタ，ヒトシキリ雨ガ降ッテ止ム。 次々頁へ

十八日　水　晴，

午後，商工課長カラ電話デ私ノ□辞意ニツイテ，殖〔拓〕□□□殖部長ガ話ヲキキタイシ，研究機構ノ□案ヲ説明シテ貰ヒ度イカラ来テクレト云ッテクル。課長ト一緒ニ部長室ニ行ッテ話シタ所，トモカク長官，内務部長ニモ話スカラ辞表ヲ出スノハ待テトノコトデ帰ッテクルト，夕方商工課ノ斎藤君ガ来テ，晩ニデモ課長ノ所ニ来テクレトノ事ダッタノデ行ク。課長ハ急ニ熱ガ出テ着フクレテ居タガ，部長ガ早速長官ノ所ニ行ッテ相談シタ結果，トモカク，今度ハ□休暇デ帰ッテクレ，規定内ニドウシテモ身ガ癒ラナイデ帰レナイ時ハヤメラレテモ仕方ガナイガ，其ノ時モ無給嘱託ニナッテ居テ，庁トノ連絡ヲ断タナイヤウニシテクレトノコトダッタ。

帰ルト，家入君，高松君，中島君，野村君ガ，オ茶ヲイレテ長クナッテ居リ，家入君，高松君ハ，今日配給ニナッタアワモリヲ大分飲ンデ居ル。今日ハ全国シンガポール陥落ノ戦勝祝賀ナノデ，夕方一人一合ノ日本酒ガ配給サレタノダッタ。

九時過ギテサーカスノ帰リトノコトデ，野村君ノ奥サンガ他家ノ子供サンマデ，五人ノ子供サンヲツレテ来ル。子供達ガ オブ ガ飲ミタイノダト云フノデ，紅茶ヲ入レル。十時ニ皆帰ッテユク。家入君ハ泊ル。

●一月二十一日（水） 晴，パラパラ雨二三回アリ。 〔欄外に記す〕［前々頁ヨリ］

アリガタイコトニ，朝カラ気持ヨク晴レル。□□(モウ)先日ウチカラ永イコト降リ続ケタシ，モウ大概天気モオサマル頃ダガ。今年ハ乾燥期ニ入ルノガ遅レテ居ルノダ。昨年ハ二月ノ一日ニパラオヲタッテ東マハリノ旅ニ出タノダッタガ，其ノ時既ニ永イコト雨ガナクテ，コロールデハ水ガナクテ困ッテ居リ，街ノ水道栓ハ時間ギメデ開カレ，水ヲ貰フ為

ニバケツヲサゲタ人々ガ行列ヲナシテ居ル状態ダッタノダッタ。コレデ晴レタラ，ホンモノノ乾燥期ニ入ルノカモ知レナイ。

中島君ノ荷物ヲ持ッテ貰フ為ニ，青年ヲ一人ミツケテオイテ貰フ様昨日タノンデオイタ所，今日，コレカラアルコロンへ行ク若者ガアッタノデ，オルクリールガソレニ交渉シテクレタガ，若者ハスコブル気ガススマナイヤウダッタ。併シ□(私)□(ハ)□(金)□(ヲ)□□兎モ角，ヤット承知シテ荷物ヲ取リニ来タノデ，私ハ若者ニ金ヲ与ヘテ，中島君(トンチャン)ノリュックサックヲ背被ハセテ，ガラルヅノ公学校ノ校長ノ所マデ届ケテ置クヤウニタノンデ，先キニ出発サセタ。

私達ハ，米トクカウ芋トパパイヤノ味噌汁トデ朝食ヲスマセ，弁当ニ握リ飯ヲ作ラセテ，八時過ギニウギワルヲ出発スル。ココハイツモノヤウニ□(漸)暫クハ砂地デ道ガイイガ，ヤガテマングロップニ続ク湿地ノ中ニ盛リ上ゲテ作ッタ新道 ── コレモ亦十年前ニ作ラレタノデ，道幅ハヒロイノダガ，ソレダケ利用サレナイノデ，草ダラケノ中ニ，実際一人通ル程ノ道ニナッテ居ル ── ニ出ルト，先日カラノ雨降リノ後トテ，ヒドク道ガ悪イ。所々私達ハドブトロノ中ニ投ゲワタサレタ一本ノ細イ丸太カ，椰子ノ葉ノ上ヲ用心深クワタラナケレバナラナカッタシ，靴ハドロンコニナッテ辷ッタ。併シ九時半ニハガクラオニ入ッタ。手前ノ波止場ノ所ニ沢山人ガ居タノデ，バウメルトガ居ルカドウカヲ尋ネルト，居ナイト云フ。デルタンモ居ナイ，デンルムムルモ居ナイ。ミンナアルコロンノ燈台道路ノ人夫ニツレテ行カレテ居ルノダト云フ。□私達ハコノ村ニモ一晩泊ッテユク予定ヲタテテアッタノダガ，中島君ガ体ガ悪カッタ為ニ，マルキョクニ予定以上滞在シナケレバナラナカッタノデ，今日ハココニ泊ラズニウリマンマデ入ッテシマフ事ニシテ居タノデ，結局諦ラメガヨイコトニモナッタ。

ソコヲ過ギテ村ノ方ニ入ラウトスル所デ，バウメルトノ家ニ居ル□(十)□(五)十四五ニナル娘 ── ミワコニ逢ッタノデ ── ミワコハ私ガシバシバガクラオヲ通ル度ニ彼等ノ家ニ寄リ，時ニハ泊ルノデ，ヨク私ノコトヲ知ッテ居タノデ大変喜ンデ私ヲ迎ヘテクレタ。ソシテ友達ヲホッタラカシテ，引カヘシテ私達ヲ自分達ノ家ニ案内シテクレタ。

家ニ行ッテ湯ヲワカサセテ居ルト，一人ノ，モウ老人ト云ッテモイイヨウナ男ガ，生産組合ニ出ス，大キナタピオカ芋ヲイレタバスケットヲ前後ニ天秤デカツイデ通リカカッタガ，私達ガ休ンデ居ルノヲミツケルト，「センセイ，今オ□イデナスッタカネ，サッキウギワルノ子供ガ来テ，アナタ方□(ヲ)ノ荷物ヲ私ノ家ニ置イテ行キマシタヨ」。

トウトウヤリヤガッタナト思フ。朝カラ不承不承シテ居タガ，コンナ途中ニ荷物ヲホッポリ出シテ行キオッタ。マア，シカタガナイ，若イモノガイツデモヤル手ダ。

湯ガワイタノデ紅茶ヲ入レ，マダ大変早カッタガ弁当ヲ出シテ食ベテシマッタ。弁当ヲ出シタラ，□(ミ)□(ワ)□ミワコガ何ニモオカズガナイケドト云ッテ，タピオカ芋ノ煮タノヲ皿ニ盛ッテモッテ来タ。

ソコヘ何ト云フ名ダッタッケ，バウメルトノ女房ガ，頭ノ上ニタピオカノバスケット

ト，大キナ砂糖黍ノ束トヲ頭ノ上ニ乗セテ帰ッテ来タガ，ドコデトッテ来タノカ，罐ニイッパイア・ミーユク°（ももたまな）ノ実ノムイタノヲ持ッテ居テ，小供達ニ分ケ与ヘ，私達ニモススメル。ア・ミーユク°ヲ食ベナガラ少シ話シタ後，彼女ハ生産組合ノ荷物ヲ出サナケレバナラナイカラ，波止場マデ行ッテクルガ，早ク帰ッテクルカラ待ッテ居テクレト云ッテ，又大キナバスケットト砂糖黍トヲ頭ノ上ニ乗セテ行ッテシマフ。私達ハユックリ休ンダガ，女ハナカナカ帰ッテ来ナイノデ，十一時十五分過ギタコロ，又荷物ヲ背被ッテ出カケタ。途中サッキノ老人ノ家ニヨッテ，今度ハ敦チャンニモ荷物ヲカツガセル。此ノ道ハ前ニモマシテ悪ク，敦チャンハ遂ニ細イ丸太ヲ□踏ミハヅシテ靴ヲソックリドブドロノ中ニツケテシマッタ。併シ道ノリハナイノデ，一時□間バカリデウリマン[320]ニ入リ，スグニ村吏事務所ニ入ル。荷物ダケオイテ□一寸公学校ノ佐藤校長ノ所ノ玄関マデ行キ，今ツイタコト，村吏事務所ニ二晩トマルコト，夕方ニ□デモ風呂ダケ馳走シテ貰ヒタイコトヲ告ゲテ帰ッテクル。

村吏事務所ノ前ノ椰子繊維会社ニ働ライテ居ルシローガ，何処カラカ私ヲ見タラシク向フカラ挨拶ニ来ル。私ハオ客サンヲツレテ居ルノデココニ宿ルガ，明日ノ夕方ハシローノ家デ夕食ガ食ベタイ旨ヲ告ゲテオク。

ソレカラ敦チャント，何カ果物ノ罐詰デモ見テコヨウト云フノデ，ウリマンノ部落ノ方ニ行ッテミル。事務所カラ三百五十歩ホド行ッタ左側ガ Ngerhetao 家デ，今カラ十三年程前ニ私ガコノ村ニ滞在シタ頃，コノ家ヲ借リテ住マッテ居タノデアッタ。当時ノ家主ハアルメダル・ア・ヘリッヅト云フ，人ノイイ爺サンデ，此ノ爺サンハ，ココウリマントガブクヅ部落トノ間ノ廃村ガルメデイノ残党デ，背ノ高イ上ニ肉ヅキノヨイ，白髪，白髯ノ，島民ニハ少ナイ品ノアル老人ダッタガ，モウ以前ニ死ンデ，今デハ養子ノカラーデルト云フ青年夫婦ガコノ家ニ住ンデ居ル。ココデモカラーデルハアルコロンノ燈台道路ノ人夫ニ行ッテ居□□□（タノデ）テ留守ダッタガ，嫁ノウギールガ一人居タノデ暫ク寄ッテ話シテクル。男達ガ皆人夫ニ出テ居ルノデ，人夫ニ出テ居ル者ノ妻女達ハ全部，バイニ宿リニ行クノダト云フ。魚取リニ行クモノモ少イノデ菜ガナイトコボシテ居タノデ，丁度何カミヤゲヲヤリ度イト思ッテ居タノデ，□前ノ朝鮮人ノ店デ鯨ノ罐詰ヲ買ッテモタセテヤル。店ニハイケヤサンガ居タシ，□□（税務）［土木課ノ］〔ママ〕ノ伊藤君ガボンヤリ腰カケテ休ンデ居タ。伊藤君ハアルコロンノ燈台工事ニ人夫達ノ監督ニ行ッテ居ルノダガ，筏ニスル竹ガナイノデ，トリニ来タノダト云フ。ソシテ明後日アルコロンニ帰ルカラ一緒ニ行カウト云フ。私達ガ中島君ノ荷物ヲカツグ者ヲ探シテ居ル由ヲ話スト，□伊藤君ハ人夫ヲ一人ツレテ来テ居ルカラ，自分達ハ何モ荷物ガナイシスルカラ，ソレニカツガセヤウト云フ。有ガタイ。中島君ハコレデ安心ト大イニ喜ンデ居ル。

フト，マンゴーノ木ノ下ノ縁台ニ腰カケテニヤニヤシテ居ル島民ニ気ガツクト，ギラ・マダライイダ。「ナンダ，オ前カ」。

コノ男ナラ十年前カラノコンパニーダ。（パラオデ□ハ日本人ト島民トノ□間ノ知リ合

ヒ乃至親シイモノヲ，互ニコンパニート云フ。ヒイテ，互□ノ呼ビカケニモ用ヒラレルノデ，日本人ハ名ヲ知ラナイ島民ニ呼ビカケルノニコムパニート云ヒ，島民モ知ラナイ日本人ニ呼ビカケル時ニコムパニート云フノデアル。）

□其ノ頃，此ノ男ハカヤンガルノ南村ニ女ヲモッテ居テ，其ノ女ノ家ニ婿ニナッテ居タガ，イケラオト云フ其ノ女ノ両親ガ，其頃盛ダッタガラ・モデクゲイト云フ新ラシイ宗教結社ノ狂信的ナ会員デ，其ノ儀式的ナ会合□□□□□ノ日ニハ，南村ノ者等ハ皆□□□彼等ノ家ニ集マッタ。

私ハパラオノ神様ニ就イテ調ベテ居タノデ，此ノ結社ノ□総帥トモ云フベキア・ホール村[321]ノオゲシート云フ男ト親交ヲ結□ンデ居タノデ，只ソレダケノ理由デ彼等ハ私ヲ大変ニ大事ニモシ，信用シテ何デモ教ヘテクレタノダッタ。ト云フノハ，此ノ信仰運動ハ一方，表向キニハ当時ノ官憲カラ蛇蝎ノ如ク嫌ハレテ居リ，各地ノ駐在巡査ハ仇ノヤウニシテ「神様狩リ」ヲクリカヘシテ居タノデアル。「神様事件」トシテ度々大量的ニ検挙サレカルブス（刑務所）ニタタキコマレ□ルモノナドアッタノデ，此ノ結□社ハ「秘密」ナモノダッタノデアル。ダガ，世界中ノ宗教史ニ見ル如ク，信者達ト云フモノハ，外的ナ圧迫ニ比例シテ信仰的情熱ヲ高メテ行キ，殉教者的ナ自負ヲモッテ頑迷ニ「権力」ニブツカッテ行クモノデ，官憲ノ圧迫ニモ拘ラズ，此ノ秘密教儀ハパラオ中，本島ハ勿論，ペリリョウカラ□ゲヤウル（アンガウル）迄ヒロガリ，底流的ニパラオ中ニ浸透シテ行ッタノデアッタ。オゲシート共ニガラ・モデクゲイノ双璧トシテ信望ヲアツメテ居タカムセヅ部落[322]ノタカ°ルトェク°ガ，パラオカラ百八十哩モ離レタ南方離島ノプル島――（ソコノ人間ハパラオ人トハ全然違フ）――ニ，家族共々流刑ニ処セラレタノモ其ノ頃デアッタ。

ダガ実際ノ所ヲ云フト，此ノ秘密宗教ノ教義内容ニ就イテハ，殆ド官憲ニハ知ラレテ居ナカッタノデアル。

勿論多少ノ悪イ点ガナイノデハナカッタニシ□テモ，結局モット悪イコトハ，何モワカラズニ圧ヘツケ圧ヘツ□□ケタ事ダッタノダ。ソレデハ昔，□スペイン人ガマリヤナ群島ニ於テヤッタ様ニ――（ソレハスペイン□植民ノ当時ノ常習手段デモアッタガ，確カニ植民史上ノ拭フコトノ出来ナイ汚点トモナッテ居ル）――根絶ヤシニスル迄虐殺シテシマフヨリ外ニハ，コレヲ善導スル様ナ道ガアル筈ガナイカラデアル。私ハ当時私ノ，此ノ結社ノ統帥者［オゲシー］ト共ニ，パラオ中ヲ経メグリ，各地デ其ノ儀式ニノゾミ，シテ得タ所ヲ，支庁長ニモ，書記官ニモ，長官ニモ説明シタノダッタケレドモ――□□昭和六年ニ私ガパラオヲ去ッテシマッテカラ，満七年ノ間，圧ヘラレ，圧ヘラレ乍ラ，シカモ支那事変ノ影響ナドモアッテ，内容的ニハヒネクレ，悪□化シナガラ，パラオノ信仰思想ノ底流トシテ，少シモ衰ヘズニ動キツヅケテ来タノデアッタ。

ソシテ私ガ再ビパラオニ帰ッテ来タ十三年ノ暮――其ノ少シ前ニ，遂ニオゲシーハトラヘ□ラレ，芋蔓ヲタグッテ挙ゲラレ，取調ベラレタモノガ二百余人，調書二千枚ヲ越

エタト云フ，一大□警察沙汰トナッテ居タノデアッタ。

オゲシー□一人ガ十年ノ刑期ヲ宣セラレテ，サイパンノ刑務所ニ送ラレテ落着シ，其後ノ島民ハ，丁度時局ノ急転期ニモアッタノデ，パラオ中ヲアゲテ，軍夫ニ，人夫ニ，各会社ニ，生産組合ニヨル増産勤労ニ，パラオアッテ以来ノ忙シサニ，何モカモヲ忘レテシマッタカニ見エテ居ル。

私ハヨク日曜日□ニ，此ノ家ニ招カレテ行ッタコトガアル。彼等ノ儀式[323]ハ必ズシモ日曜日ニ行ハレナケレバナラナイ理由ハナイノデアルガ，平素ハキリスト教ニ習ッテ，ト云フヨリ日本ノ習慣モ一般ニ日曜日ヲ休日トシテ居ルノデ，特ニ公然ト日□(様)□(日)曜日ニ皆ガ□(休)集マルノヲ普通トシタ。朝，ト云ッテモ十時カ十一時頃ニナッテ，ヤット皆ガ集マッタ。ミリールハ「働ラカナイ，遊ビ」ノ意デアルガ，彼等ハ此ノ集リノコトヲモ単ニミリールト云ッテ居タ。

私ガ行クト，其ノ小サナ家ニイッパイニナル程，十五六人ノ男女ガ集マリ，マヅ座ニツイタ私ニ，オルサハル木鉢ニ入レタオスルゲ°聖湯ヲススメル。ソレ□ヲ私ハ□椰子殻ノクワルト云ハレルコップデ，一寸掬ッテ飲ム。ソレハ甘ッタルイ匂バカリ強クテ，間ノヌケタ煎ジ薬ノヤウナ味デアルガ，コレハレモンノ木ノ根ト葉，ケルディウ木ノ葉，コソル（鬱金）草，タコノ木ノ新芽ト実，ア・ヤムムル草等，匂ヒノヨイ草木ヲ七八□種ホドモ水ニ入レテ焚イタモノデ，ソレラノ草木ノ葉ガソノママ入ッテ居ルノデアル。

私ガソレヲ飲ムト，今度ハ其ノ鉢ガ室ノ中央ニ置カレ，一人一人ノ者ガ勝手ニクワルデ掬ッテ少シヅツ飲ムノデアル□ガ，信者ドモハ水ヲ掬フ時，中ノ□(葉)草木ノ葉ヲモ一緒ニ掬ヒコンデ，飲ム前ニ其ノ葉ニ汁ヲシマセテハ，マヅ頭ノ上ニフリカケ，髪ニナデツケ，又汁ヲヒタシテ，今度ハ頸カラ，肩，胸ノアタリマデ軽ク拭ヒサゲテカラ，汁ヲ飲ミ，香草ハソノママ耳飾ニツケタリ，ムスンデ首ニカケタリスル。コレガ浄メデアル。

家ノ一方ニハ，空箱ノ上ニ二ツノ人形（男女）ト一本ノクリッツム・ル・スコルス――頭部ニ人間ノ顔ヲ彫リツケタ杖トガ立テラレテ居ル。ソシテ杖ノ，首ノ下ノ所ニハ赤イ小サナ布切レガ□縛リツケラレテ居ル。先ヅ此ノ家ノ婆サンガ，最モ真□面目ナ顔ツキヲシテ，オスルク°聖湯ノ入ッタ器ヲ持ッテ，ソノ前ニ行ッテ跪ヅキ，聖湯ヲ傍ニ置イテ，片手ニ人形ノ一ツヲトリ，片手ニ聖湯ノ中カラ一二片ノ葉ヲトッテ，ソレデ人形ノ体ニ聖湯ヲ塗リツケ，ソノママ今度ハ其ノ葉デ自分ノ頭髪ヲ前カラ後ニ撫デツケ，頸スヂカラ前ニマハシテ胸ノアタリマデ□拭ヒサゲ，ソレカラ今度ハ，人形ヲ両手デ戴イテ高ク前方ニ差シ出シ，次ニ頭上ニ持ッテ来，面前，鼻トスレスレニサゲ，□(ソレカラ)□□□ソウシテ台ノ上ニカヘス。

是ラノ挙動ハ慣レタ手ツキデ大変ニ早クナサレルノデアルガ，□(他ノ)□仝ジ順序方法デ，他ノ人形ヲ終リ，クリッツム・ル・スコルスニモ仝ジコトヲ繰返シテスル。

此ノ人形ハ新ラシク□(新)作ラレタモノデ，□(神)何神ノ神体ト云フ訳デモナク，□(高)最高神ノ神体乃至霊代位ニ考ヘラレテ居ル様デアル。杖（スコルス）ハ昔ハ老人ガ持ツコトニキ

マッテ居タノデアルガ，一面，未開人ノ間ニヒロク信ゼラレテ居ル槍（武器）ノ□崇拝，── 一般ニハ槍ヲ身ニツケテ居ルト魔ニオソハレナイト云フ様ナ俗信ニ残ッテ居ル ── カラ移リ変ッ□テ，信仰的ナ意味ヲ持ツヤウニナッタノデアラウ。屡々此ノスコルスデナクテ，オビルク°ト云ハレル三方ニ数本ヅツノ刺ヲ削リ残シタ一□木製ノ槍，ウロ□ホードホト云ハレル，四方ニ数本ヅツノ刺ヲ□削リ残シタ一木製ノ短槍ガ，仝ジク其ノ刺ノ部ノ下ノ所ニ赤布ヲ結バレテ，スコルスト仝ジヤウニ取扱ハレテ居ルノデアル。

〔欄外に記す〕
［挿絵］

家ノ中ノ人形ト杖ガ終ルト，婆サンハ黙ッテ家ノ外ニオリテ行ッタ。家ノ前ニク°ワップ女神ノ石ト云ハレル，稍人工ノ加ヘラレタ様ナ台石ガアル ── コレハモト□□□嶌（南ノハ）ノ南端ノ，ガ□デブール部落ノ神域ニアッタモノデ□□□アルガ ── 私ハ其ノ置カレテ居タ位置ト石ノ形トカラ（ソシテソレハ今一ツノ仝ジヤウナ台石ト対ヲナシテ居タ）考ヘテ，神様ヘノ供物台ノ石デアッタト思フ ── 最近婆サン達ガココニ持ッテ来タモノナノデアル。婆サンハ此ノ石ノ前ニ跪ヅイテオスルク°デ石ヲ浄メテ後，一寸□□短カイ祈ヲ口ズサンデ帰ッテ来ル。コレデ儀式ガ終ルト，アトハ皆デ永イ間ケセケスヲ歌フノデアル。

ケセケスト云フノハ元来，□実際子供ヲ寝カセル時ニウタフ子守唄ノ称デアルガ，此ノガラ・モデクゲ□イ結社ニ於テハ，彼等ノ歌フ讃美歌ノコトヲ，ケセケスト云ッテ居ルノデアル。察スルニ神意ヲ慰サメ和ラメル歌ノ意ナノデアラウ。一人ノ音頭取リガ居テ，イントロダクショントモ云フベキカケ声ヲ歌フト，続イテ男女皆デ□斉唱サレルノデアルガ，一人ダケ高音唱者ガ居テ，高音デ，稍異ッタ譜デ歌フノデアル。音頭取リノコトヲホゲ□セプト云ヒ，普通ニハ此ノ音頭取リガ高音唱者ニナルノデアルガ，時ニハ特ニ声ノヨイ者ヲ別ニ高音唱者トスルコトモアル。コレハ併シ，コノケセケスノ特殊ナ形式デ□□□□（アルヲ訳デ）ハナイノデ，パラオノ歌ニハイクツモ此ノ高音唱者ヲ持ツ形式ノ歌ガ，昔カラアルノデアル。

歌ガ歌ハレル間ニ普通，バナナトカパパイヤノヤウナ軽イ食物ガ出サレルガ，是レガ時ニハ大変ナ御馳走トナリ，大宴会トモナル。此ノ家デ日曜日ニナサレタミリールハ大概三時カ四時頃ニ切上ゲラレタガ，夜ナド□□（此ノ）少シ歌ノスキナ者等ガ集マッタ時ナドニ，コノケセケスガハジマッタリスルト，真夜中迄モ，明方近クマデモ，次カラ次ヘト歌ハレテ，ハテシガナクナルノデアル。

〔欄外に記す〕
［ペリリョウ デノ大饗宴］

事務所ニカヘッテ一寸昼寝シテ居ル間ニ，敦チャンハ海岸ヘ出テ行ッタガ，留守ニ戸井田訓導ガサツマ芋ノフカシタノヲモッテ来テクレタ。敦チャンモ直グニ帰ッテ来テ，忽チサツマ芋ヲ食ベテシマフ。敦チャンハサツマ芋トバナナガアレバ，飯ハイラナイト云フ人間ナノダ。

戸井田□□（校長）訓導ノ話。十二月八日ニ戦争ガハジマッタ事ヲ，十日マデ知ラナイデ居タ

所，十日ノ日ニガラスマオカラ兵隊サンガ演習デ来タノデ，「ドウデス，戦争ガ始マリサウナノデスカ」トキイタラ，兵隊サンガ笑ヒナガラ「モウ，一昨日カラハジマッテ居ルノデスヨ」トオシヘテクレタ由。

夕食ヲ食ベテ居タラ，校長ノ所カラ夕食ヲタベニ来テクレト使ヒガ来タノデ，断ッテヤッタラ，tebehel 鰯ノ油揚ゲヲ沢山モタシテクレル。校長ガ午後カラガクラオマデ行ッテトッテ来タ由。

食後，校長ノ家ニ行ッテ風呂ヲモラヒ，帰ッテクルト，戸井田氏ノ所カラ，今度ハ甲ダケデ一尺近クモアルヤウナ大キナマングロップ蟹ノ，□マッカニ茹デタノヲモタシテクレル。ソレヲ敦チャント二人デ，舌ツヅミ，腹ツヅミヲウッテ貪リ食フ。

今夜ハ明々トランプガアルノデ，イツマデモ喋ッテヰル。事務所ノボーイ，ツドンヲカラカヒナガラ。 〔欄外に記す〕［56頁へ］

十九日　木　晴，

来客，敦チャント家入君ダケ。夜，マリヤガクカウト葡萄酒ヲモッテ来テクレル。

二十日　金　晴，

敦チャンハアンガウルニ行ッテ終日来ズ，昼ト晩ト家入君ガ来タダケ。夕方，野村君夫妻ガヤシガニトアワモリトヲ持ッテ来，物乾竿ヲモッテユク。

朝，写真屋ノ田村君ヲ呼ビ，土俗品ノ写真ヲ十枚ホド撮ラセス〔ママ〕。明朝細カイ物ヲ田村君ノ所ニ持ッテ行ッテ，モウ十枚ホド撮ッテ貰フ筈。

二十一日　土　晴，

来客，野村君，家入君，阿久津君，十一時迄。

夕方，街ヲ散歩シナガラマリヤノ所ニ寄ッテクル。

朝ノウチニ昨日ノ残リヲ田村写真館ニモッテ行ッテ，十枚ホド写シテ貰フ。

二十二日　日曜日　晴，

田代君ノ所ニ行キ，□サイパン丸ノ室ヲ交渉セシガ，只一ツヨリ都合ツカズ，山城ノ室ヲタヅネシニ一ツアリ。サイパン丸ヲ敦チャンニ譲ルコトニシ，一寸阿久津君ノ所ニ寄リテ，スグ南貿ニ行ッテ申込ンデオク。

班長ノ所ヘ行キ，証明願ト旅行届ノ書類ヲモラヒ，区長ノ所ヘ行ッテ戸籍ト印トヲモラッテクル。ソノ足デ「生物」ノ宿舎ニ行キ，加藤君，大平君ニアヒ，一緒ニ畑井先生ノ所ニ行ク。加藤君カラ写真ノ原板ヲカリテ，田村写真屋ニ行ッテ焼ツケヲタノンデ来ル。

午後昼寝一寸，三時半ノ□渡船デアラカベサンニ行ク。八時過ギ辞シテ歩イテ帰ル。月，七日頃。

加藤君，大平君来タ由。家入君来テ泊ル。

二十□四三日　月　晴，

病院ニ行キ診断書ヲ書イテ貰ヒ，役場ニ行ッテ証明書ヲ貰ヒ，商工課ニ行ッテ阿久津君ニ休暇願ヲタノミ，物陳ニ行ク。午後ハ休ンデ荷造リ。

二十四日　火　雨，朝少シアリ，晴，

荷造リ，午後四時商工課ニ行キシモ，阿久津君モ課長モ居ズ，地方課ニ行キ，五時頃野村君ト一緒ニ野村君ノ所ニ行ク。

帰リ阿久津君ノ所ニ一寸寄リ ── 昼過ギ中島君ガ走ッテ来テ，サイパン丸ノ A ガトレタ由 ── サイパンデ休暇願ヲ出シテ貰フ様タノンデ，帰ルト阿久津君ガ豚肉ヲ届ケテ呉レタ由。食堂ヘ半分。

夜，商工課長ノ所ヘ行ク。

帰ッテカラ残リノ豚デ酒モリ，家入君モ来テ居テ遅クマデ。家入君□トマル。

二十五日　水　晴，

サイパン丸入港。高松君ノオ母サン来ル。

夜，敦チャント Maria ヲ訪ネル。Kisaūl モ出テ来テ居リ，九時前ニ帰ッテクル。

午後，阿久津君来，休暇願ヲ□カイテ来テクレル。印ダケ押シテ出シテ置イテ貰フ。

二十六日　木　晴，夕方パラパラ雨，風ツヨシ。

商工課カラ呼バレテユク。「土俗品畧解」ノコト。アトノコト。

南貿ニ行キ，サイパン丸ノ切符ヲ買ッテクル。

夜，金寿司ヘオ客。久保田君，加藤君，高松君，中島幹チャン。大平君来ズ，山口君来ズ。

二十七日　金　晴，朝パラパラ雨。

朝，物陳。午後，荷造リ，夕方佐藤廻送店ガ来テ，荷物ヲ全部モッテユク。モウカバンガヒトツアルキリ。

昼，家入君ガ来，夕方街ニ買物ニ行ッタ間ニ野村君夫婦ガ子供達ヲツレテ来タ由，敦チャン，朝昼晩。交通課ノ鈴木君，旗ヲトリニ来ル。栗山君ガマルキョクカラ帰ッテ来テ，暫ク寄ッテ行ク。

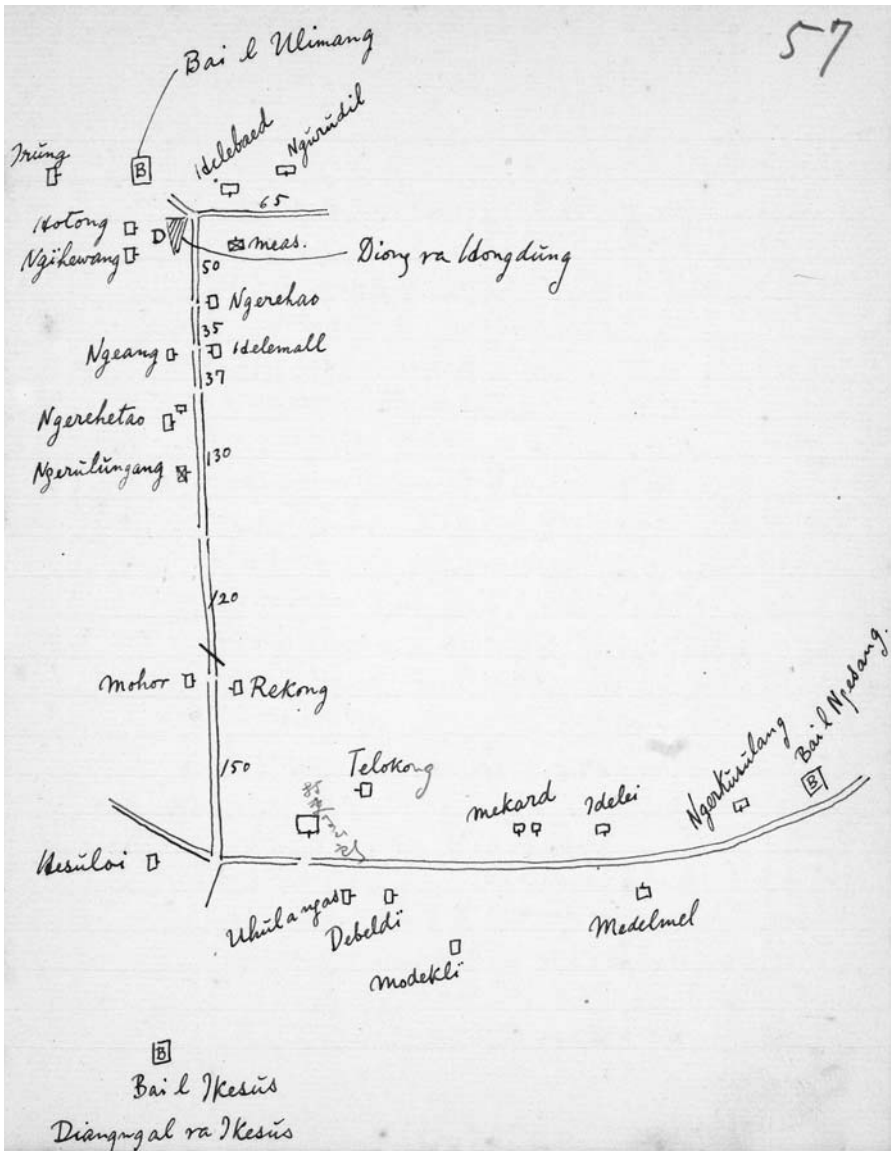
二十八日　土

〔欄外に記す〕

［52頁ヨリ］

●一月二十二日（木）　快晴

朝，敦チャンハ学校ニ行ッタノデ，私ハTelokong（女房）Tūdongノ所ニ行ク。Tūdongハ居ナクテ女房ト，Salūwangトガ居ル。支庁ノ雇ノ青島ト云フ人，昨夜遅ク帰ッテ来タヤウダッタガ，此ノ人ハTūdongノ所デ毎日ノ食事ヲトッテ居ル由デ，食事ヲスマ□セテバムブーノ床ノ上ニ寝コロガッテ，子供ニカラカッテ居タ。Tūdongノ女房ト



Salūwang トハ，最近イツモ事務所ニ来テ宿ル人々ニ就イテ，一人一人丹念ニ品サダメヲハジメル。私ガ，「丹[旦]那ハアリ，子供ヲ膝ノ上ニ遊バセナガラ，ソンナコトバカリ考ヘテ居テハショウガナイジャナイカ，イイ人ダッテ，悪イ人ダッテ，ソレガ何ウナンダネ。ソレトモ何カイイコトデモアルノカネ。オ前達パラオノ女ハホントニ□(delengerengngel)□(angngel)ダ。□丹旦那サンハヤリキレナイネ。」トカラカッテヤルト，「ソンナ事ナイヨ，何デモアリャシナイサ。ダケドモヤッパリ，dĭ soak ナノダモノ，dĭ soak el had ナノダモノ，只ソレダケナノダケドサ」ト二人デ目クバセシナガラ云フノダ。（青島君ニ就イテハ彼女ハ云フ。「ソノカハリ，女ヲサガシテヤルンダヨ。」

冗談ヲ云フウチニ，私ハ Ulimang ノ図ニ家名ヲ全部書キ入レル。

〔1 頁白紙〕

三月

四日　水

ダンダンオクレテ，今日ヤット乗船。

七時半ニサイパン丸ニ乗リ込ム。栗山君，家入君，中島（幹）君，波止場マデ来テクレ，高松君船マデ来テクレル。室ハ三号，相室ハ江崎検事。敦チャンノ室ハ十七号。

十一時十五分前出港。美シイ日，船ノニホヒ。

敦チャンハ昨夜ノ喘息デ，ウトウト寝テバカリ。

午後私モ亦，昨夜ノ今日デ，ト云フノハ，家入君ガ九時半ニナッテ持ッテ来タビールヲ高松君ト二人デ真夜中マデ飲ンダノデ，私ハ背中ガドンヨリト痛ミ，胃ノ腑ガジブジブト重イノデ── 一時半ニ早速，救命ブイノ訓練ト事務長カラノ話── ソレラハ□タップリ一時間カカッタ── ソノアトデ昼寝スル。ヨクネムッタガ，痛ミハシツコクテナホラナイ。

昼食。以前カラ思フト大分オチテハイルガ，ソレデモパント本物ノ，ソレモスバラシクヨイバタ。モウドレクライノ間パラオニハパンガナカッタカ。豚ノカツレツハ厚クテ大キクテ，ソレダ□ケデ腹ガハッテシマフ。カレーモサラダモ果物モ貰ハナイデ，スグニコーヒー。アリガタイコトニマダコーヒーニアリツケタ。

夕食。御馳走ハ充分ダガ，小川税務課長ハ三バイ目ノ飯ヲ断ラレル。

デッキハ真暗ダガ，食堂ハ明ルク── サロンハ夜ハ閉ヂラレル── 室ノ魔法罎ノ水ハ氷ト仝ジニツメタイ，ナンテ云フトオカシイケレド，パラオデハ一般ニハ氷ガナクナッテカラモウ久シイノダカラ。

五日　木

朝ノトーストトコーヒーハナクテ，日本茶ニ梅干デアル。

八時ニハヤップガ霞ミナガラ大キク見エ，十時ニ港ニ入ルト，陣チャンガ室ニヤッテクル。皆デ一緒ニ上陸，陣チャンノ所ニ行ク。ビールヲイッパイ馳走ニナッテ，小松，矢田，吉田嬢達ハネカセテ貰フコトニシ，敦チャント二人デ公学校ニ行キ，福岡氏，野村氏ニ面会。ソレカラ二人デバラバットノペバイマデ歩ク。昔ノ美シイ石畳道ハ見ルカゲモナククヅサレ，海岸側ニハ木曜島アタリノ鰹村ノヨウニキタナラシイ日本ノ家ガ，ギッチリ立ッテ居ル。ペバイハマタ，斯ウモナルカト思フ程ヒドクナッテ居ル。屋根ハ殆ドヘゲ，只々太イタマナノ柱ガ骸骨ノヨウニゴツゴツト立ッテ居ルバカリ。美シカッタ縄目ハボロボロニ切レテ，長ク垂レサガリ，死女ノ髪ノヤウニフワフワト風ニ吹カレテ居ル。モウ修善〔繕〕ノ余地モナイ ——

陣チャンノ所ニ引カヘスト，大変ナ御馳走ガ出来テ居ル。皆デニギヤカニ馳走ニナッテ，二時半ノランチデ帰船。

四時出港。暗イ夜ヲスウエン・ヘディンノ「中央亜細亜探検記」ヲ読ム —— 前カラ読ミサシタママニナッテ居タノデ

六日　金

朝ノデッキノ散歩ノ後，北風ガツメタク，ショボショボト雨ニナッタノデ，室ニ入ッテ居ルト，十時ニ訓練空襲警報ガアリ，食堂ニ集ル。解除後引続キ遭難訓練。

ヘディンハ終ハル。

バタビヤハ落チル。

夕方ノ注意。「本船ハ今晩カラ明朝ニカケテ相当□危険ナ区域ヲ航海致シマスカラ，今晩ハ皆様，夜着ヲ用ヒズ，ズボン，シャツノママデオヤスミニナッテ頂キマス。ソレカラ既ニ御注意申シマシタ様ニ，夜，甲板デハ絶対ニ煙草ヲ喫マヌ様カタクオ守リ下サイ。」

向ヒ風デ，船ハ終日相当ピッチングシテ居ル。三等船室ニ行ッテミルト，満員ノ船室ニ起キ上ッテ居ル者ハ殆ドナク，□病院船ノヤウ。役所ノ嬢チャン達モカナダラヒニ紙屑ヲイッパイタメテ，ソレヲ枕下ニミンナ青クナッテ寝ミダレテヰル。

七日　土

相変ラズ向ヒ風デ，ピッチングヲ続ケテヰル。夕方マタ，今夜カラ明朝ニカケテ危険区域ナルヲ以テ，注意事項ヲ厳守ノコトト。ドンナ航路ヲトッテ居ルノカ，夜ニ入ルマデロタ島ヲ見ナイ。見ヌバカリカ，明朝□マデカカル筈デアル。

「黒汐ニツナガル日本ト南洋」ヲ読ム。

八日　日曜日　大詔奉戴日

案ノ条，早朝右舷ニアギーガン，テニヤンヲ見テ，真直グニサイパンニ向フ。

八時過ギニハ築港ノ沖ニツイタガ，日曜日ノ大詔奉戴日ノ，予告ナシノ入港トテ，検疫船モ来ズ，昼前ニナッテ下船客ダケ上ル。中□食後，敦チャント上陸，第一ニコーヒーヲ買ヒコンデ，何処ヘ行クアテモナイノデ，ブランコノ所ニ行キ，四時迄過シテ，港マデ歩イテ六時ニ帰船。

サイパンハ先日ノ南鳥島空襲後，一昨日マデ空襲管制□ダッタ由，サニコソ，本船モ警戒シテロタニモ寄ラズ，サイパンニ直航シタノデアッタ。

九日　月

朝早ク岸壁ニ着ク。

コンナコトナラ昨日，アクセクト上陸スルコトハナカッタノニ，上ルアテモナイノデ，終日船ニノコッテヰル。

「黒潮ニツナガル日本ト南洋」ヲ読ミ了ヘル。□書キモノニカカッテミタノガ，ガラガラトヒッキリナシニ機重機ノ鳴リヤマナイノデ手ガツカナイ。

ラングーンガオチタ。

岸壁ニツイタノデ，夜ハ蚊ガ居テヤリキレナイ。明日モ一日ココデハタマラナイ。其ノ上，夕ガ，風ガナクテ暑クテ——夜遅ク暫ク驟雨。

十日　火

昨夜ハ蚊ガ居テ寝ラレズ，ソレドコロカ室ニ居ラレナイ。四時迄甲板ニ居ル。夜半ノ雨デドコモジットリトヌレテ居リ，半分以上カケタ朝月ガ明ルイケレド，燈火管制ノ陸ニハ火影一ツナク，風モナクナッタ，ベタ凪ギノ海ニ，透カシテ見ルト，アチコチニ二ツ三□ツノ艦艇ト御用船トガ居ルダケデ，動キ一ツナイ中ニ，朝飛バウトスルノカ，昨日来タ四発ノ大型機ダラウ，発動機ヲ試シテ居ルラシク，ブンブント スサマジイ音ヲタテ，青ミガカッタ火ガ，パチパチトスパークスル。身ガ冷エキルマデ甲板ニ居テカラ，室ニカヘッテ毛布ヲ頭カラカブッテ，ヤット明方ノ二時間程ヲネムルコトガデキタ。

朝ッパラカララ□ヂオハ全ジャヴノ無条件降□伏ヲ伝ヘル。

早朝，船ハ碇ヲ□アゲテチャランカノ沖ニマハル。

イツ来テモ斯クモ美シイ海ノ色，此ノ節ノ築港ノ辺ハ別ダガ，サイパン，テニヤンノ海ノ色ハホントニ綺麗デ，明クテ暖クテ比類ノナイ快サダ。

終日上陸モセズ船ニ居ル。四時頃荷役ヲオワッテ，築港ノ方ニ帰ッテクル。

十一日　水

雲ガ稍多ク，風ガ冷タイ。一二回細雨。

船ハ早朝又チャランカニマハリ□砂糖ヲ荷積ミシテ，三時ニ又築港ニ帰ッテクル。四時ニ岸壁ニツク。

夕方，敦チャント一時間程散歩。

カマチリノ並木，モクマオニサス夕日，幅□広イ道路ヲカレータデ帰ルチャモロ――南洋ノ夕ベノ一時ハ実ニイイ。

十二日　木

未明テニヤンニマハル。敦チャント一寸上陸，□出張所ニ徳村君ヲタヅネタガ，今日ハ二度目ノ戦勝祝祭日デ神社ニ行ッタ由。オ菓子ヲ買ッテ船ニカヘル。

女ノ人達ノオ菓子ヲ，バナナヲ，パインアップルヲ，西瓜ヲ――手ニ□持テルダケノモノヲ買ッテ来ル雄々シ□サ，実ニ荷ヲ少シモ苦ニシナイ本能デアル。

五時出航。出航ト仝時ニ遭難訓練並ニ注意。

三時ノニュースハニューギニヤ敵前上陸ヲ報ズ。

パラオヲ出テカラピッチングバカリヤッテ居タノハ，船脚ガ軽カッタカラダ。サイパン，テニヤンデ砂糖トアルコールヲシコタマ積ンダ今，カナリ風ガアルノニ船ハ少シモユレナイ。

敦チャンカラ借リテ，昨日カラサミュエル・ジョンソン伝□（ボズウェル著）ヲ読ンデ居ル。

十九世紀前ノ人間ノ簡単サ。但シソノ簡単サハ，ツグナヒノヤウナ皮肉ト難解ナ詭□弁デゴテゴテト修飾サレテヰル。

イツ来テモ実ニ綺麗ナ□□□テニヤンノ海。ソノ綺麗ナ海ニ，炊事場カラ汚物ヲ流スト大キナ赤マスガウヨウヨ出テ来テ争ッテ居ル。コックサンニキクト，食ベラレナイノダト云フ。アノ位大キカッタラ□釣ルダケデモ面白イジャナイカト云ッタラ，釣ッテミマショウカト云フ。

糸ヲタレルト直グニスバラシイ赤マスガ一尾釣レタ。惜シイヨウナ――コンナ大キナ，コンナニ肥エタ魚ガ食ヘナイナン□テ。集ッテ来タ皆ガ何度デモ仝ジコトヲ云フ。ソコデ暫クシテイタヅラ者ガ，ビール罎ヲ□尾ニ縛リツケテ海ニ抛リコム。赤マスハ弱リキッテ居タノデ，バタバタト動イタガ，ドウシテモ罎ヲツケタママ沈ムコトガ出来ズ，イツマデモブカブカト大キナ赤イ腹ヲ上ニシテ浮カンデ居タ。

十三日　金

何モナイ。終日東風ガ強ク，冷タク，右舷カラ吹キツケ，甲板ニ出テ居ルト寒クナッタ。海ハ荒レギミデ，一面ニ白浪ガ立ッテ居ルガ，其ノ割合ニ船ハ揺レズ，僅カニローリングシテ居ルダケデアル。

終日本バカリ読ンデ居ル。夜ハ窓ノ外ニ風ガ ヒューヒュー ト鳴リツヅケル。

十四日　土

曇ッテシマッテ居タガ，風ハダンダン靜カニナリ，午後ハ天気モヨクナリ，日ガ差シ，ソシ□テイイ□塩排ニ暖カクナル。

〔欄外に記す〕
［「オーベルマン」］

敦チャンカラ借リテ，セナンクールノオーベルマンヲ読ム。「上」ノ半分ホド読ンダガ，モウ先キハ読マナクテモヨサソウダ。著者ガ若カッタ様ニ本モ若イ。□純情デハアルガ，所詮ハロマンチックナ青年ノ悩ミヲ買ヒカブッタ――デ悪ケレバ，楽シム自己トウスキトデモ云ハウカ。但シ自然ト其ノ模写乃至描写トニハ美シイモノガアル。ト云フヨリ自然讃美トシテ独立サセタ方ガヨイラシイ。中身ハチガッテ居テモ，昨日ノ「ボズウェル君」ト競争スル様ニ，クドイバカリデナク，其ノ中身ハボズウェル君ヨリモ更ニ単調ナ上ニ理窟ッポイトコロガアッテ，ソレガ□□（描象）抽象論的ナノデ，哲学青年ノ独リヨガリノ如シト云ヒ度イ。尤モコノ人ハ，生涯コノヤウナ悩ミニカカヅラッテ居タ人ダサウデアルガ。

午後，山野サン，小川サンノ子供達ノ相手ニナッタ所ガ，輪ナゲ，駈ッコ，唱歌，ヂャンケントビ，オ話シマデ次々ヘトノビテ，半日タワイモナク暮シテシマフ。

十五日　日曜日

何事モナイ。朝カラ子供達ニツカマッテ，昨日ノヤウニ次カラ次ヘ輪抛ゲ，ヂャンケントビ，□ハサミショーギ，オ話シ。山野サンノ室□マデ引張ラレテトラン□プマデシテ終日過ギテシマフ。

コースガ変ッタノカ，風ガ変ッタノカ，今日ハ左舷カラ冷タイ風ガ吹キツケル。海ハスッカリ靜カニナッタガ，一面ニ霧ガカカッテシマッテ，日モ照ラズ，水平線モ見エナイ。

十六日　月

スッカリ曇ッテシマヒ，風ガヒドク冷タイ。

明日午前中ニ入レサウナ由。ウマイコトダガ，此ノ天気，雨ニナラネバヨイガ。

又子供達ニツカマッタガ，今日ハアマリ寒ク□ナッタノデ，デッキニ出ナイダケ助カル。

夜，船ハ殆ド真東ニ向イテ走ッテ居ル。大部西ヨリニ走ッタラシイ。尤モ朝夕ハ毎日相当ジグザグノコースヲトッテ居ルノダガ。

最後ノ注意アリ。

船客一仝ヨリ船員一仝ニ，苦労ヲ謝シテ拠金ス。

十七日　火

曇。朝，伊豆七島ノ間ヲ縫ッテ居ル。三宅島，メクラ［御蔵］島ノ間。間モナク飛行機ガ来，又間モナク駆逐艦ガ来ル。

ダンダン遅クナッテ三時頃，ヤット港外ニツキ，止ル。検疫ヲ了ヘ，植物検査ヲ了ヘ，五時ニヤット桟橋ニツク。

電報ヲ打ツコトモ出来ナイノデ，誰ニモ知ラセル術ガナイ，飯田君ガ来テ居タ位。荷物ヲ運送屋ニタノンデ，身一ツデ敦チャント上陸。

駅〔ママ〕デ食堂ニ行キ，東横線デ府立高等ニ出，七時ニ英子サンノ所ニツク。英子サンハ病気デ寝テ居タノデ，三十分バカリ話シテ忠久，忠直ト久顕サンノ所ニ行ク。十時半頃帰ル。

十八日　水

風ヤンデ暖カシ。

朝，柴山サンニ行ク。昭子一人居ル。百合チャンガ来ル由デ，叔母サマガ渋谷マデ迎ヘニ行ッタガ，行キアハナカッタトカデ，午頃百合チャンガ赤ンボ（洋子）ヲツレテ来，一時間後ニ□梅子叔母サマモ帰ッテ見エル。

道隆，午後帰ッテ来ル。

一寸中沢サンニ帰リ，夕方祐天寺ニ兄ヲタヅネル。保チャン来テ居ル。

八時半頃，兄上帰ル。泊ル。

与志チャン[324]，明後二十日入獄ノ由，三田ニ電話ヲカケタラ，夫婦デ関西ヘ行ッタ由，明日午前十時ニハ帰ル由。

十九日　木　曇晴，

朝，実ニ静カナリシモ，午後又風ダツ。

三田カラ電話デ，午後六時半過ギニ来テクレト。

夕方カラ行ク様一旦中沢ヘカヘリ，柴山サンヘ行キ，── 綾チャンカラ電話デ□〔明〕遊ビ□〔来〕行クヤウニ誘ッテクル。── 綾子ハ病気療養ノ為，逗子ニ居ルナリ ──，

床屋ニ行キ，帰リ久顕サンニ言ヅケテクル。久顕四時頃ヤッテ来□テ，夕□方用事アッテ一緒ニ行カレヌ故，後ヨリ行ク由。五時，祐天寺ニ行キシニ，兄上ヨリ電話デ，兄上モ少シ遅クナル由，姉上ト道チャントサキニ出カケル。

〔欄外に記す〕
［与志入獄前夜］

十三年ブリデ与志チャンニ，梅サン[325]ニ，ソレカラ□□(敬 太)与平チャン[326]ニ逢フ。兄上モ久顕モアトカラ来ル。ソレカラ薄田研二，山本□(英)安英，岡田等，古イ顔ガ見エ，更ニ松田夫婦，三木氏等モ来ル。アトカラ三宅氏。

与平チャンガ十六才ニナッテ居ル。賑ヤカナ会食。賑ヤカナコトデ，与志チャンガ明日入獄トハ思ハレナイヤウ。ソレハ古イ人々ダケガ知ッテ居ルコト。〔土方愛子〕叔母様ダケハモウスッカリ心ノ平衡ヲ覆ヘサレテシマッテ，ホントニ御気ノ毒ナコトダ。

併シ考ヘテ見ルト，自分ガ今度何モ知ラズニバタバタト帰ルコトニキメテ，帰ッテ来テ，タッタ一日与志チャンニ逢ヘタコトハ，如何ニモ何物カガサウサセタノダッタト云フ気ガスル。

今晩カラ久顕サンノ家ニ宿ルコトニスル。

二十日　金

今日モ風ガナクテ暖カイ。シカシ南洋カラ帰ッタモノニハ，景色ハ如何ニモ灰色ジ□ミテ見エル。記憶ヲタドレバ春ガ来ル色デハアル。

朝一寸英子サンノ所ニ行キ，服ニ着カヘテ柴山サンニ行ク。国民服ヲ作ルナリ。十時ニ服屋ガ来ル。ソレカラ昭子ト二人デナガイコト ポカポカサシテシマヒ，昼食モ食ベルト，妙子モ帰ッテ来ル。二時半過ギテ二人ヲツレテ渋谷ニ出，ニュース映画ヲ見テクル。

貞久，幼稚園ノ卒業式ヲ了ヘ，青山師範ノ制服ガ出来テ来テ，寝ルマデ新ラシイ服ト帽子トランドセルトヲハナサナイ。

発信　大和隆。竹下源之介。水野富造（台湾）

二十一日　土　春季皇霊祭。

午前中ヒヨヒヨト曇ッテ居タガ，午後ニハマタ晴レル。

朝，忠義，忠直来ル。

今日カラ子供達ガ休ミナノデ，手紙書キスルツモリデ柴山サンニ行ッタノガ，結局「アキ」ト「ピー」ト遊ンデシマフ。午後一時過ギテ手紙ヲ書キダシタラ，オ慶チャンガ来ル。五郎チャンハ大阪ニ帰ッテ居ル由。

四時頃帰ッテクル。

二十二日　日曜日

ヨク晴レテ暖カイガ，空気ガ乾イテ，冷タクハナイガ，風ガ埃ッポク吹キ荒レル。

朝，柴山サンニ行ク。十時半ニナッテ洋服屋ガ□仮縫ヒニ来ル。一寸英子サンノ所ニ寄ッテカヘル。

午後，船ニ持ッテ居タ荷物ガ一箇ダケ届ク。

硝子戸ノ中カラ一面日ノアタッタ小サナ芝生ノ庭ニ雀ガ四五羽。

何年ブリデツクヅクト雀ヲ見ツメル。ヂキニ行ッテシマフ。

晩，忠久来ル。久顕ト一緒ニ中沢サンニ行ク。佑サンモオキテ居テ，御賜ノ酒ヲイタダイテ，十時半ニ帰ッテクル。

二十三日　月　晴レテ暖カイ。

十時半ニ三沢ノ所ニ行ク。寛チャンモ奥サンモ居ナイデ，妹サンダケダッタガ，上ッテ仂チャント遊ンデ居タラ，奥サンガ昭チャンヲツレテ帰ッテ来ル。仂チャンノ大キクナッタコト。昭チャンハ今度三年生ニナッタ由。

珍ラシクオ彼岸ノオハギヲシコタマ馳走ニナリ，奥サンガ何デモ三□（寛）沢ヲオドカサウト云フノデ，奥サント昭チャンヲツレテ上野ニ行ク。塊人社ノ展覧会ノ最終日ナノデ皆会場ニ行ッテ居タノダ。家デモ電車ノ中デモ，奥サンハホントニヨク喋ッタ。東京ノコトヲ，物資ノコトヲ，配給ノコトヲ，ソレカラ冗談ヲ。ソレカラパラオノコトヲキクノダ。

会場ニ入ッタガ，寛チャンハ未ダ来テ居ナカッタ。彫刻ヲユックリ見終ッテモ，マダ誰モ来ナカッタガ，ソノウチニ来タ。寛チャンガ，徳サンガ，ソレカラ小室ガ，泉谷君，小笠原君ガ。

皆ハ遅クナリサウナノデ，奥サント一緒ニ先キニカヘル。上野ハ暑イヤウデ，相変ラズ大変ナ人出ダ。動物園デハ六十週年ノ紀念デ，相当人ヲ呼ンデ居ルラシカッタ。

奥サント分レテ，祐天寺ニ下車シテ兄上ノトコロニ寄ル。二人トモ留守デ，保チャント道子チャント話シテ居ルト，五時半ニ文子姉サンガ帰ッテ来ル。明日ハ九時半ニ行ク約束シテ帰ッテ来ル。

夜十時頃，兄上，中沢サンカラノ帰リトテ，イッパイ飲ンデ来ル。久顕ハ往診ニ行ッテ留守ダッタガ，十一時ニナッテ帰ッテクル。兄上ハビールヲ持参シテ居テ，ソレカラ三人デ一寸飲ム。十二時ニナッテ兄上帰ル。

二十四日　火　曇，風ハゲシク，夜，暫ク雨アリテ風ヤム。

朝九時ニ佑サンガタツ。

九時半祐天寺ニ行キ，兄上夫妻ト十時ニ出テ，染井ノ墓地ニ行ク。今度土方家ノ墓ヲマトメテ納骨堂ヲツクルノデ墓前祭ヲシタノダ。叔母〔土方愛子〕様ハ先日来マダ気分ガスグレズ，床ニツイテ居ラレル由。□与平ト梅サント来テ居ル。三木氏，松田夫婦ニ加藤家カラ二人。十一時半頃カラ式。

了ッテ茶屋デオ□弁当シテ別レル。
帰リニ新宿デワカレテ武蔵野館デ「未□完成交響楽」ヲ見テ四時頃帰ッテ来ル。
受信　竹下源之介。

二十五日　水　晴，風ナクテ暖カイ。
十時半頃，後藤ノ処ヲ訪ネル。ノドカナ話。昼食カラ食堂ニスワッタママオ茶ニナリ，園チャンガホットケーキヲ焼イテクレテ，ソレカラ夕食ニナリ，皆ハ夕食ヲ食ベタガ私ハ食ベナイ。ソシテ八時過ギテ又ホットケーキニナリ，ソコヘ保科サント云フ人ガ来テオ茶ガハイッテ，十一時過ギテ保科サンガ□カヘリ，十二時マデ話ガツヅイテ宿ル。勿論何度カ立チカケタノガ，少シヅツ少シヅツ引留メラレテサウナッタノデ，一度ニサウナッタ訳デハナイ。

二十六日　木　晴，ヒドイ風，寒クハナイケレド，ヒドイ埃。
朝八時半頃ニナッテ，ヤット下カラ起キテモイイヨト声ガカカル。ソレカラ又食堂デ，皆ハ御飯デ私ハホットケーキヲ四枚。十時半頃ヤット立チ上リ，藤後〔ママ〕トアッチャント〔九〕ト，散歩ナガラ犬ヲツレテ自輪車〔ママ〕ヲモッテ一緒ニ出，世田ヶ谷駅マデ歩イテ敦チャンノ家ヲ探シタガ，スグニ見ツカッテ後藤ト別レル。敦チャンハ居ナカッタガ，昼ニハ帰ル筈ダカラ上レ上レト云ハレ，オ父サント話シテ居タラ──ウドンノ馳走ニナッテ──敦チャンガ帰ッテクル。一時間程モ居テ帰ッテクル。道子ガ来テ居ル。
発信　和田清治，阿辺田研二，赤松俊子，江波知彰，田沼智恵子，高松邑行，阿久津寅三，野村貢，佐伯タマ子，中島幹雄，栗山一夫，安達貞一，緒方勉，久保田公平，山口岩夫，加藤源治，大平辰秋，羽根田弥太，
受信　和田清治，

オトイルカラ速達デ，弥太博ガ二三日前パラオニ飛ンデシマッタ由ヲ知ラセテクル。残念至極。

二十七日　金　曇，晴，
朝カラ晩マデ風ガ吹キ荒レ，ソレガ冬ノヤウニ冷タクテ──硝子戸ノ中ニ引キ籠ッテ身動キモシナイデ居タガ，荷物ガ一向届イテ来ズ読ム本モナイノデ，午後，思ヒキッテ近所ノ本屋ニ行キ，タンネンニ本ヲ探シタガ，読メルヤウナ本ハ一冊モナイ。小説本ナラ綾子ノ所ニ沢山アルカラト思ッテ，柴山サンマデ歩イテ行ク。アキトピーハ逗子ニ行ッテ，道隆一人居タガ，ヂキニママガ帰ッテクル。運ヨクパントピーナッツバート紅茶ガアッテ，ソレカラ綾子ノ本箱カラ，一番コジンマリシテ居ルト云フ理由デ，ハイネノ「ハルツ紀行」ヲ一冊出シテ来ル。夜ガマスマス寒ク，久顕ト酒ヲ飲ム。

発信　金子九平次，平野義太郎，マリヤ，家入富美子，

二十八日　土　曇，午後薄日。風凪グ。寒。

朝六時頃地震アリ。朝カラ終日殺人的ナ寒サガヤッテ来ル。終日室ニ閉ヂコモッテ一歩モ出ズ，ハイネノ「ハルツ紀行」ヲ読ミ通ス。

朝，阿刀田君カラ手紙，冬ノサナカニデングヲ患ッテ居ル由。午後，大平洋協会ニ行ッテ清治サンニ会フツモリダッタガ，寒サニオソレヲナシテ止メニシ，手紙ヲカク。

受信　阿刀田研二，電報替〔為〕為（パラオ ヨリ）

発信　阿刀田研二，和田清治，

二十九日　日曜日　曇，午後カラ夜マデ細雨，

朝カラドンヨリ曇ッテ居ルノデ，出モナラズ家ニ居ル。風ハ凪ギ，ヒドク寒イコトモナイケレド，午後ハ降ルトモナイ細カイ雨ガ降リ出シ，出ソビレテ居ル間ニ忠久ガ来ル。

久顕ハ医師会デ三時ニ出テ行ク。忠久ト花ヲヒキ，一緒ニ外ニ出ル。何トカ云フ喫茶店デ船以来ノ菓子ヲ食ヒ，中沢ニ行ク。夕食ヲスマセテ子供達ト遊ンデ居ルト，久□顕ガ柴山サンニ行ッテ居ルカラ直グ来イト云ッテ来ル。スグ行ク。酒ヲ馳走ニナリ，十時頃辞シテ又中沢ニ寄リ，十一時半ニ帰ッテクル。

発信　高崎ヤス子。

受信　「太平洋ノ民族＝政治学」 清野氏ヨリ

三十日　月　風モナク晴レテ暖カイノデ，何処ヘカ出テモヨイト思ッテ居タラ，赤松俊子君カラ手紙ガ来テ，家ヘノ図ガ描イテアッタノデ行ク気ニナル。九時半頃□家ヲ出テ，池袋カラ武蔵電車デ二ツ目ノ駅デ降リ，地図ヲ辿ッテ歩イテ行クト，赤松君ガ買物ニ出テ来タノデ一緒ニ行ク。赤松君ハ丸木位里ト云フ日本画家[327]ト結婚シテ居タ。丸木氏モ何処カラカ帰ッテ来，暫クシテ丸木氏ノ友人ノ画カキガ二人来テ，昼食ニソバヲ馳走ニナッテ，二時頃マデ居テ帰ッテクル。方々ノ桜ガ，満開トマデ咲イテシマッテヰル。先日来ノ暖カサデ咲イタノダロウガ，例年ヨリモ十日程ハ早イノダロウ。サウ云ヘバ，東京ニ着イタ時ニハヒヤシンスモ咲イテ居ナカッタノガ，彼岸過ギルト一斉ニ——先達ノムクムク暖カイ日ニ一日デ咲キハジメデ〔テ〕，柴山サンデモ，ココデモ皆咲イテシマッタシ，今朝ハアネモネガ急ニノビテ，小サイ赤イ花ガ三ツ四ツ咲イタ。

午後曇ッテシマヒ，又々稍風ダッテ冷タクナル。帰ッタラ英子サンノ置手紙ガアリ，洋服屋カラ電話ダッタ由ダッタノデ，金ヲモッテ柴山サンニ行ク。又オ慶チャンガ来テ居テ，五時頃マデ話シテ帰ッテクル。

晩，英子サン来ル。オ桑サンカラ電話デ，オ玉様ガ先日倒レタ由ヲ知ラセニ来ル。□

脳溢血カ？　稍ヨキ由。
受信　赤松俊子

三十一日　火　曇リ，昨夜ノ雨止ミシモ風ヒドク冷タシ。午後日照リシモ寒サハ去ラズ，

朝，柴山サンニ行ク。中沢ノ下女，八時ニ洋服屋ガ来ルヨウ来テ告ゲシナリ。

一寸中沢ニヨリテ昼前ニカヘル。午後三時頃祐天□寺ニ行ク。皆在宅，夕方兄上ト保〔小城〕トビールヲノミニ出，帰リテ夕食，九時頃帰ル。久顕二階ヨリ下リ来テ花ヲヒク。ウィスキー少シ。

○セナンクール「オーベルマン」ヨリ。

「終ニ生キテモ生キナイデモ，タイシタ違ヒハナイト云フコトガワカッテ来タ。」

「本当ニ楽シイ散歩ト云フモノハ，何ノ目的モナク歩クノ以外ニナイト僕ハ思フ。ソレハ唯ヒタスラ歩クタメニ歩キ，又何ト云ッテ求メル物モナク探シマハル散歩ナノダ。」

「友達ガ話シアフノハ何デモカマハナイ。頭ニ浮ンダコトヲ云ヒ合フタメナノダ。一ツ頼ミガアル。ソレハ君ノ手紙ガ長イヤウニト云フコトダ。君ガ時間ヲカケテ書キ，僕ガ長クカカッテ ソレヲ読メルヤウニト云フコトダ。」

「人ノ心ハキッパリト片ヅクコトハ滅多ニナイ。心ト云フモノハ論理学者デハナイノデアル。」

(図書館ニツイテ)「又或ハ読書ニ余念ナイ人達ノ充満シタコノ長細イ幾ツカノ広間ガ僕ハ好キダ。人間ノ努力トアラユルハカナイ営ミトノ，古イ冷タイ，コノ保管所ガ。」

○　(船ニテ)

✓島影モ見ヌ今日ノ日ノ寂シキ頃ヲ
　アマツサヘガス立チコメテ行ク手モ見エズ

✓長旅ノ船ニ子ラハモスベシラザレヤ
　朝早ニ交ル交ル来テハワガ室ヲノゾク

✓イデテ行ケバ子ラハ小躍リテ両ノ手ヲトリ
　帯ヲトリ袖ニツキ押シ引キタグル我レヲ

✓サイパン丸ノデッキニ子ラト遊ビニケリモ
　ワナゲ ジャンケントビ 折リ紙 オハナシ

✓島モナキ長キ船路ニ心ハ飽キツ
　ヒネモスヲデッキニ子ラト遊ビホホケヌ

四月

一日　水　風止ンデ朝ガヨク晴レタガ，気温ハ低ク庭ニ霜ガオリテ居ル。午後又々次第ニ曇ッテシマヒ，風ガナイノニ寒イ。

十時過ギカ，地下鉄デ虎ノ門ニ出，南・商・聯ニ行キ，課長カラノ頼マレ物ヲ渡シテクル。□浜松町ニ出テ大和書店ト云フヲ見テ来── ト云フノハ竹下君ニ原稿ガヤッテアルノデ── 五反田デオリテ田辺ノ英サンヲタヅネタガ留守，綾子サント工場ニ行ク。親サンダケ居テ，十三年ブリデア□フ。引カヘシテ田辺サンニ寄リ，昼食ヲ遅ク馳走ニナリ，蓄音機ヲキイテ五時前ニ辞シテ帰ル。夜ハ久顕ノ所デ篠原看護婦ノ送別会。忠久，忠直オソク来ル。一時半マデ。

受信　商工課庶務（佐野）── 国債，金子九平次，マリヤ・ギボン

二日　木　晴，後曇，風ナシ，

横浜ニ行クツモリナリシモ，稍背中ニ鈍痛アリタレバ止メテ，十時過ギ，柴山サンニ行ク。綾子ガ逗子カラ引上ゲテ来テ居ル。道隆モ妙子モ学校ガハジマリ，昭子ガ家ニ居ル。グヅグヅシテ昼食モタベ，午後二時半頃カラ綾子，昭子ソレカラ川口サンノヒロシ坊主ヲツレテ九品仏ノ池マデ散歩。風ハナイケレド灰色ノ空ニ，桜ガ満開デ，九品仏ノ池ニハボートヲ漕イデ居ルモノガ沢山□。皆デオ慶チャンノ所ニ寄ッテオ茶ヲ入レテ貰フ。オ慶チャンハ，中沢サント柴山サンニ行クト云フノデ一緒ニ帰ッテクル。

三日　金　晴，風ナク暖カ。**神武天皇祭**。

手紙ヲ書イタリシテ朝ノウチ過ギテシマフ。

午後，昇〔山口〕サンノ所ニ行クツモリデ，昔，家ノヤウニシテ居タ所ダシ，忘レモシナイ所ナノデ，何モ考ヘズ笹塚ニ行ッテ，サテ探スノダケレド，景色ハ，道ハスッカリ変ッテシマッテ居テ，見当ガツカナイ。北沢三丁目ダ，五丁目ダ，大原ダト町名マデ変ッテシマッテ居テ，当テモツカナイノデ，諦メテシマッテ，桜□□上水ニ出テ三沢ノ所ヲ訪ネル。皆家ニ居テ，奥サンノ新□親類ノヒト達モ親子四人デ来テ，皆デ賑カニ夕食ヲ馳走ニナリ，自分ト三沢トニハオ酒ガツイテ。

九時前ニオ客サン達ハ帰ッテ行キ，自分ハ十一時半マデ話シテ宿ル。

発信　榊田幸太郎，高松邑行，マリヤ・ギボン，小尾範治，並河亮

四日　土　晴，暖，午後風ダツ。

六時半ニハ朝食，昭チャンガ学校ニ行ッタ後，三沢ト至チャン，仂チャンヲツレテ一時間程モ上水道ノ方ヲ散歩。ドコニデモ桜ノ花ガ満開デアル。

九時半，三沢□ト一緒ニ出テ横浜ニ行ク。佐藤廻漕店デ荷物ヲ問ヒアハセタラ，ヤハリサイパン丸デハ来ナカッタノデ，山城丸デ二十三日ニ入リ，二十八日ニ目黒駅アテデ送リ出シタカラ，モウ着クダロウトノ事。兄ノ所ニ電話シタガ，相憎出テ来テ居ナイ。三沢モ自分モ横浜ハ皆目ワカラナイノデ，二人デ馬車道デ中食ヲトッテ，伊勢崎町ヲブラブラ歩イテ，ニュース劇場デニュースヲ見テ，クタビレテ三時半頃三沢ト別レテ帰ッテ来ル。帰ッテ来ルト荷物ガ来テ居ル。兄上モ来ル。

受信　江波知彰，家入富美子，

五日　日曜日　曇，ヒドイ風埃。夜小雨トナル。

朝ノウチ荷物ヲトキニカカル。情ナイコトニ検閲ガ乱暴デ，箱類ハ殆ド全部タタキコワシテアル。其ノ上此ノ荷物ノ運賃トキテワ，パラオカラ横浜迄ガ荷造リ共デ二十円余デ，横浜カラココマデガ六十円余ダ。タンネンニ箱ヲコワシニ検閲？シタ代価ナノダロウ。

ヒドイ風トヒドイ埃トデ喉ガカラカラニナリ，其ノ上歯グキガハレアガッテ物ガカメナイ。荷物ハ半分□トイテ片ヅケタダケデ労レテシマフ。

夕方，忠久ガ一寸来ル。

受信　小尾範治，水野富造（タイワン）

六日　月　曇，日暮カラ小雨トナル。ヒドク寒イ。

朝ガ昨夜ノ雨デシットリ濡レテ，風モ凪イデ静カダッタノデ，色アセカケタヒヤシンスモ，ウナダレカケタチューリップモ，命ヲトリモドシタヤウ。更ニチューリップノ新ラシイ蕾モヌクヌクト頭ヲアゲ，アネモネノ蕾モ急ニフエタヤウダッタノニ，曇〔雲〕ハ深クナルバカリデ暗ク，雪デモ降リソウニシンシント寒サガ強クナルバカリ。

思ヒキッテ九時ニ出カケル。玄関ヲアケルト，綾子ト昭トガツッタッテ居テ笑フ。中ノ様子ヲウカガッテ居居〔ママ〕タノダッタガ，ヤッパリ出テ来タト云フ。何モ様子ヲウカガフ必要モナシ，別ニヤッパリ出テ来タワケデモナイノニ。一緒ニハナシナガラ駅ニ出，別レテオ茶ノ水ニ出，ソコカラ歩イテ大学ノ人類学教室ニ行ク。長谷部先生モ居ラレテ一寸話シ，八幡サン，杉浦サンモ居テ，話シテ居タラ，杉山サンガ来ル。一時頃，八幡サン，杉浦サント三人デ昼食ヲ食ベニ通リヘ出，二時半頃ニ引カヘシテ来テ別レ，農学部ノ水産動物教室ニ和田清治サンヲ訪ネル。和田サンハ送別会ニ行ッタト給仕君ガ云フガ，室ガ開イテ居タノデ入ッテ待ツ。三時半頃ニナッテ清治サン帰ッテ来ル。清治サンノ入営ハ十日ダシ，コッチモ特ニ機会ヲ作ラナケレバ，モウ会ヘサウモナイノデ，寒カッタ

ケレド二人デ銀座ニ出ルコトニスル。モウ雪ノヤウナ冷タイ雨ガ ポツポツ 降リ出シテ，暗クテインキナ街ヲ見オロシナガラ，リストランテ・イタリアノデ夕食ヲツッツク。

七時半頃家ニ帰リツクト体ガガタガタト寒ク，頭ノドコカガ ビーン ト痛イ。其上昨日力仕事ヲシタノデ，腰カラ脚ノ筋力〔ママ〕ガツルヤウニイタイ。ユックリト風呂ニツカッテ，早ク九時半ニ床ニツク。

受信　阿刀田研二。

七日　火　晴レテ風モナクナ〔ママ〕クナッタガ寒イ。午後稍風。

十時頃出カケヨウトシテ居ル所ヘ，柴山サンカラ使デ，洋服屋ガチョッキヲ持ッテ来タカラ，トシラセテクル。ソレデ一寸柴山サンニ寄ル。オバサマト綾子ダケ居ル。

十一時過ギニ出テ地下鉄デ銀座ニ出ルト，モウ昼ダッタノデ昼食ヲ食ベ，プラプラ歩イテ，太平洋協会ニ行ク。平野氏ニビルノ入口デ出逢ヒ，一所ニ六階ニ行ク。西方氏，斎藤氏，中野氏皆ニ会フ。□清野氏ハ来テ居□ラレナカッタノデ，平野氏ガ明日デモ呼ンデオクカラ，ト云ッテ居ル所ヘ，岩倉公ガ会ヒタイカラト云ッテクル。スグニ岩倉公モ来ラレ，暫ク話シタガ，三四日ウチニ一度皆デユック□リ会食シテ話スヤウ取計ラウカラ，ト云フコトデ一時ニ辞ス。祢津正志氏ニ紹介サレル。

直グ前ノ放送協会ニ小尾理事ヲタヅネタ所，アヒニク外□出シテ居ナイ。三時ニハ間違ヒナク帰ルトノ事ダッタノデ，日比谷公園ヲアルキ銀座ニ出ルト，銀座ニハ大変ナ人波ダッタガ，ヤガテ今日ハ愛馬日ノ――□□〔戦馬〕特功軍馬表彰ノ大行列ガ来ル。戻ッテ再ビ放送協会ニ行ッタノガ三時ヲ五六分過ギタ所ダッタガ，小尾氏ノ書キ残シアリ，会合ガアッテ席ヲハヅセナイカラ，明日九時カラ四時迄ノ間ニ会ハウト。明日ハ行カレルカドウカワカラナイノデ，行カナイカラトコトワッテ来ル。

八日　水　晴，稍暖，

貞久ノ入学式デ，久顕診療ヲ休ンデツレテ行ク。

昨日，一昨日，外出スル日ハ寒クテ，今日家ニ居ル日ハ暖イ。出レバイクラデモ出ル所ハ，否出ナケレバナラナイ所モアルノダガ，又ヒッカカリガ出来サウナノデ，ナルベクドウシテモ行カナケレバナラナイ時マデハ出ナイコトニスル。半日縁側デ本ヲ読ンデ居ル。

午後，忠直ガブラットヤッテ来タノデ，二時過ギカラ忠直ヲ誘ッテ渋谷ニ出，本屋ヲアサッタリ，歩イタリシテ，五時頃帰ッテ来ル。

受信　田沼智恵子，平野義太郎，

〔阿刀田〕研二様，

気候ノ変ルノハ全ク苦手デス。タブンアナタガ暑サニアテラレタ日ニ，私モ一寸ダマ

サレテ有頂天ニナッタトコロ，ソノアトガ又，朝カラガタガタトフルエルヨウナ寒サニオドカサレマシタガ，ドウシテモ清治〔和田〕サンニ会フ日ドリガナイノデ本郷ニ出カケマシタ。ソシタラ清治サンハ他ノ送別会ニ行ッテ留守ダッタノデ，清治サンノ寒イ室デ二時カラ三時半マデ待チマシタ。帝国大学トモアラウモノガ，スチームモ通ッテ居ナケレバ，手アブリノ火鉢ヒトツナイノデス。外ハ雪デモ降リソウナ灰色，体ハヒエビエトヒエサガリ，心ハアジキナクタレサガリ，書キ置キデモ書カウカト考ヘ考ヘシテ居ルウチニ，ヤット清治サンガ帰ッテ── 立派ナモノデス，カカトノハイラナイ，ヤブケタヅックノ靴ナドハイテ居マセンゾ。ボーシ マデカブッテ，アノ高イ□背丈ヲイヤガウエニ長クシテ居ルノデ，一寸ヨリツケマセン── ソレデ例ノ如クモノゴシヤサシク御丁寧ナ挨拶デス。ダケド私ハソンナ恰好ヲ長クハツヅケズ，スグニ「南洋」ノ中ニヒキ□（ツ）ズリコンデシマヒマシタカラ安心シテ下サイ。ソレカラ寒イナカヲ二人デ電車ニノッテ銀座ニ出マシタ。其ノ頃ニハ雪ノヤウナ雨ガ降□リ出シテ居マシタ。私ハモウ外デ何カ食ベルコトニハ，アイソヲツカシテ居タノデスガ，清治サンモ兵隊ニ行ッテシマフノダシ，話ヲスル時間ヲ作レバヨカッタノデ，ソレニ寒サハノドカナ ブラブラ 歩キヲユルシマセンデシタノデ，リストランテ・イタリアノノ二階ニアガリコンデ，英語ノスペシャル・ディナーヲ注文シマシタ。ソコデハ私達ガ時間ヲ作ル計画ヲスッカリ見ヌ□□（イタ）カレテシマッテ，一品毎ニ二十分バカリモ待タセルノデ，最初ノ一皿デ紙ノヨウニ薄イパンガナクナッテシマヒマシタ。オカワリハユルサレマセン。寒イトコロデ，暮レテユク銀座通ヲ見オロシテ，何ヲ話シタカハ忘レテシマヒマシタ。ハナシハソレダケデス。

タシカニ気候ノ変ルノハヨクナイコトデス。殊ニ着ルモノノナイ私ニハ防御法ガナクテ，只々石ノヨウニカタクナッテ居ル外ナイノデス。

秋田犬ノ処理ニコマッテ居ラレル由，ソンナコトハ一寸頭ヲ□ツカヘバ，スグニ解決スルコトデス。私ガサトワルニ居タ時ニハ，何匹犬ヲ食ベタコトカヲ思ヒ出シテ下サイ。タンパク質不足ノ当節，直チニオ料理ナサルコトヲオススメ致シマス。

御忠告デスガ，僕ハ病気ニハカカリタクアリマセンネ。何故ト云ッテ，命ガ惜シイヨリモ，モット病気ノ方ガ嫌ヒダカラデス。ダカラ近日ウチニ，盲腸ヲ切リ取ッテシマフコトニ決心ヲキメマシタ。ソノ時ハドンナ気持カオシラセシマス。

九日　木　晴レテ暖カケレド，風強クテ埃ッポイ。

午前中家ニ居テ，昨日買ッテ来タ小倉清太郎博士ノ「ボルネオ紀行」ヲ読ミ了ル。

午後二時過ギ柴山サンニ行キ，夕方銀座ニ出テ延寿春ニ行ク。太平洋協会ノオ招キデアル。平野義太郎氏，清野博士，岩倉具栄公，金井清氏，西方氏，中野氏ガ来，ソシテ途デ逢ッタトテ中川善之助博士ヲツレテ来ラレル。

十日　金　朝ガ□大変暖カカッタノニ，又々風ガ出テ□空気ガ冷エテ，雲ガ厚クナッテ，九時過ギニハ冷タイ雨ガ降リ出シ，十時過ギニハ止ンダガ，風ハ益々吹キ，空ハ益々暗ク，午後四時カラハ□又々冷タイ雨ニナル。

昨日ハ看護婦ノ篠原君ニ貞久ヲツレテ学校ニ行ッテ貰ッタガ，今日ハ朝カラ篠原君ガ腹痛ヲオコシテ上ゲタリシテ居タノデ，貞久ヲツレテ青山師範マデ行ッテクル。

十時過ギニカヘリ，午後二時過ギ柴山サンニ行キ── 綾子ガ一人デ居タノデ，持参ノコーヒーヲ入レテモラヒ，オヤツヲ食ベテ三時前ニ出カケル。□(放送協)□□放送協会ニ小尾氏ヲタヅネ，放送出版協会ニ伊藤氏ヲ訪ネタガ，不在ナノデ明日訪ネルコトニシテ，五時過ギ家ニ帰ッテ来ル。

受信　三沢露子，杉浦健一，

十一日　土　晴，風アリテ寒シ。

十時前，英子サンノ所ニ行キ，大和書店ノ竹下君ニ電話シ，新橋ノ明治製菓デ会フコトニシテ十二時ニ行ク。一時マデ待ッテモ来ズ── 寒イノニモウ根気モナクテ帰ラウト思ッテ居タラ，竹下君ガヤッテ来ル。彼ハ見チガヘル程太ッテ立派ニナッテ居タシ，向フデハ私ガマサカ国民服デ現ハレヤウトハ思ハナカッタト云フ次第，バカリデナク，私ハ地下デ待ッテ居タノニ，彼ハ上デ待ッテ居タノダト云フ。ソレナラバ私ハ二度モ上ニアガッタノダカラ，彼ノ方ガ見ツケテクレナカッタノダ。ドチラニシテモ彼ハ私ガ居ナイノデ，太平洋協会マデ行ッテ，私ノ原稿ヲアヅケテ来タノダト云フ。一緒ニ昼食ヲシテ，本ノコトニ就イテウチアハセ，二時ニ別レテ，私ハ昨日ノ放送出版協会ニ行キ伊藤氏ニ面会シテ，私ノ本ノコトニ就イテウチアハセ，二時半ニ太平洋協会ノ土曜日ノ集リニ出席スル。オレキレキノ集リノ中ニ，八幡氏モ見エ，手紙デタノンデオイタ私ノ原稿ヲモッテ来テクレタシ，高師ノ花井氏ガ居タシ，文理大ノ高橋敬三サンガ来タシ，植物ノ津山尚君モ来タ。□会ヲ了ヘテカラ食事マデ出，清野氏ニ原稿ノ話ヲシテ，六時半頃帰ッテクル。

留守ニ佐藤キク君ガ，訪ネテクレタ由デ置キ手紙アリ，田沼君ガ上京シタガ暇ガナクテ，佐藤君ニ托サレタトテ，卵ト真綿ノオミヤゲ。

十二日　日曜日　朝ガ暖カク，風モナク日モ照ッタノニ，ダンダン寒クナリ，風ガ荒レダシ，午ニハ暗ク曇ッテシマヒ，夕方ハ小サナ雨サヘ落チ，夜マデ風ガアレル。気温ハ夜ニ入ッテ稍高マル。

終日家ニ居テオトナシクシテ居ル。原稿ノ訂正。

午後二時半頃柴山サンニ行ッタラ，忠直ガ来テ居リ，五分バカリシタラ皿井ノ五郎チャンガ来，三分バカリシタラ道隆チャンガ帰ッテ来，五分バカリシタラ前ノヒロシチャンガ来ル。柴山サンニ行ッタラ貞久，允久ガイツノ間ニカ来テ居タシ，百合チャンガ来

テ居タシ，雑多ナオ客サンデ大変。
発信　田沼智恵子。佐藤キク子。泉井久之助，木村潔。倉橋弥一。

十三日　月　晴・暖。
昨日，後藤カラ英子サンノ所ニ電話デ，今朝訪ネテ来ル由。都合ガ悪ケレバ電話シテクレトノ事ダッタノデ，心マチニ待ッタガ一向ヤッテ来ナイノデ，十時ニ英子サンノ所ニ行ッテ電話シタラ，モウ家ヲ出タトノコト。帰ルト暫クシテ後藤ガ来ル。
スバラシイオ嫁サンノ話。
三時過ギ後藤ハ帰ッテユク。金曜日ニ訪ネル約束デ。
受信　佐藤キク子。尾形藤治。

十四日　火　ヨク晴レテ実ニノドカダッタガ，午後ダンダン寒クナリ，夜ガ大変ニ寒イ。
午後，英子サンノ処ニ行キ，柴山サンニ行キ── コレハ綾子ニ原稿ノ清書ヲタノミニ── ソレカラ祐天寺ニ── コレハコーヒー・ミルヲ取リニ行ク。兄モ姉モ不在。

十五日　水　曇，午後稍晴，寒，
一昨日尾形君カラノ便リニアッタ，日本文芸通信社□カラノ原稿依頼ガ，今朝速達デ来タノデ，一日本ヲ読ミ読ミ原稿書キヲスル。
昼，並河氏カラ速達ガ来テ居タノデ，夕方六時半□(迄)ニ銀座ニ出，服部ノ前デ寒風ニ吹カレテ待テド待テド来ズ，三四十分モシテヤット来ル。直チニ今度パラオノ放送局長ニナッテ行ク古城哲夫氏ニ紹介サレ，三人デ夕食ヲ食ベニ行ク。
十時ニ家ニカヘル。
受信　日本文芸通信社（池内祥三）原稿依頼，並河亮（今夕食(会)食ノ件），杉浦健一（土曜日会食ノ件），泉井久之助

十六日　木　曇，晴，午後晴レシモ夕方マタ曇リ，日暮レカラ雨ニナッテ止マズ，
明日，後藤ノ所ニ行ク約束ダッタ処，朝，英子サンノ所カラ使ヒデ，後藤ノ所カラ電話デ，都合デ，□今日来テクレト云ッテクル。デ九時過ギニ出カケル。
例ノ通リ，トリトメモナイ話ニ昼食ヲ終ヘルト，暫クシテ後藤ノ会社ノ方ノ友達ノ奥サンガ来，ソレカラ又暫クシテ川名敬子サンガ来テ，紹介サレル。又ホットケーキデオ三時ガ，オ四時半マデカカリ，ソレカラ後藤ノオ母サンガ見エテ，皆ハ夕食ヲ一緒ニシタガ，自分ハモウ食ベナイ。八時，川名サンハ使ガ来テ，コレカラ往診ガアルト云フノデ，一緒ニ出テ途デ別レテ十時前ニ帰ッテクル。
受信　木村潔

発信　杉浦健一，池内祥三

十七日　金　曇，風荒々シク早〔朝〕カラ晩マデ寒イ。

寒々ト原稿ヲ書イテ居タラ，九時頃三沢〔ママ〕ニ来，十時ニ園チャンガ一人デヤッテクル。園チャンハ昨日ノ仕末ヲ詫ビニ来タンダト云フガ，半分ハ気ニシテサグリニ来タノダ。一時間バカリデ園チャンハ帰ル。昼食後一時過ギ，三沢ガ松□沢岡（正雄）ヲ訪ネタイト云フノデ，一緒ニ府立高校ニ行ッタガ，相憎今日ハ来ナイ日デ居ナイノデ，三沢ト別レテ帰ッテ来ルト，英子サンガ来ル。園チャンガアレカラ行ッタサウデ，田辺ノ英サンガ来，四時頃帰ッテユク。

夜遅ク忠久ガ来ル。コーヒーヲ飲ミニ？

〔欄外に記す〕［柏崎カラ出テ来タ女中サン］

××様

先達，新潟カラハジメテ出テ来タ十八歳ニナル女中ガ，最初ニ□濡漏ラシタ感慨ヲ何ト□思フ？

彼女ハ云フノダ，「オヂサン，何処マデ行ッタラ山ガアルノデスカ。コンナ生活ニモ慣レテシマヘバ何トモ考ヘナイノデショウカ，二階ノ窓カラアッチヲ見テモコッチヲ見テモ屋根バッカリ，何処マデ行ッタラ山ガアルノデセウ」。ワカルカ？　僕ニハハジメノウチ，ソレガ何ヲ意味シテ居ルノカ，アンマリ突飛デワカラナカッタノダガ，次ノ機会ニ彼女ガ話シタ細々シタ話デヨクヨクワカッタシ，考ヘサセラレモシタノダ。彼女ハ其日ガ町（柏崎）ノ祭ノ日ダト云ヒ出シテカラ，色ンナ話ガタグリ出サレタノダッタ。秋ノ山ノ遊ビモ面白□イケレド，今頃山ニ遊ビニ行クノハ本当ニ面白イノダト云フ。ゼンマイヤワラビヲ摘ンデ遊ブノダト云フ。── 都会ノ人ニソレガ遊ビト思ハレルダロウカ。此ノ頃ナラミンナ毎日山ニ遊ビニ行クノダト云フ。山ニハ色トリドリノツツジガ目ノカギリ咲イテ，天国ノヤウニ美シイノダト云フ。ソレカラ庭ニ二三十本ノチューリップノ，マダ半分モ咲イテナイノヲ見テ，国ノチューリップハコンナ風ニ黄色ノ隣リニ赤イ花ナンカナイ，国ノチューリップハ一畑一面ニ赤ク，二畑一面ニ黄色ク，五畑ハ一面ニ白ク，ソレハ色ノ畳カ，色ノ海ノヤウダト云フ。

ソレカラ柏崎ノ女達ハ皆大キイ，自分ヨリ大キナ人モ沢山居ルト云フ。彼女ハ洋服──アマリ上等デハナイ□ジャケツトスカートヲツケテ居ルノダガ，ソシテ，ソンナニ大女デハナイノダケレド，実ニアヤウゲナク，ガッチリ出来タ体デ，ソノ上スバラシクプロポーションノトレタ── 足ガグント長ク，腰ガ高イノデ，ソンナ粗末ナ洋服姿ガ実ニ立派ナノダ。「ムコウデハ皆ガ□ノビノビト育ツカラ大キイダロエ」ト彼女ハ云フノダ。彼女ニハキット，東京ノ女達ガ乏〔貧〕弱ニ見エルノダラウ。ソレカラ又彼女ハ云フ。東京ハ暖カイト思ッテ来タラ，仝ジニ寒イ，ト。私ハソレハ□心ガ寒イカラダト思フ。彼女ハ云フ。東京ハ賑カダト聞イテ来タケド，チットモ賑カデハナイ。バショノ方ガヨッポド賑

カイト。三軒ノ家デモ互ニ知リ合ッテ，朝ニ晩ニ家中ノ者ガ互ニ挨拶シタラドンナニ賑ヤカダラウ。知ラナイ人バカリノ一万人ノ中ニカコマレタ，タッタ一人ノ女ハドンナニ□一人ポッチデ淋シイコトダラウ。

「私ハ東京ニ出テクルノデ髪ヲアゲテ来タケド，ヤッパリオサゲノ方ガサッパリシテテスキダ，町デハ二十一二ニナルマデハ皆オサゲニシテ居ル」。□私ノ寝床ヲ敷キ終ヘテ，私ノ前ニ座ッテサウ云フ彼女ハ，今夜風呂カラ上ッテ，短カイオサゲノ髪ヲ頸ノ両側ニソロヘテ居タ。彼女ハ云フ。山道ノ五里ナラバ毎日デモ歩クト。イツカ山ニ入ッテ迷子ニナッタ時ハ，確カニ十里ノ上歩イテヤット帰ッテ来タコトガアッタト。

山ニ行ッテワラビヤゼンマイヲ摘ンデ遊ブノハ，何テ健康ナ遊ビダラウ。ソシテタマサカ道ヲ迷ッテ十里バカリモ歩イテ家ニ帰リツイタラ，何テ気持ガイイダラウ。都会ノデパートメント・ストアノ中ヲ，手モトドカナイ赤ヤ紫ニ目ヲイライラサセテ一里モ歩イタラ，軒ナミニナラブ飲食店ヲ次カラ次ヘト□(毎日)□アサッテ，食欲ノナイ胃ノ為ニ只々珍ラシイ食ヒ物ヲ探スノナラ，人ガ季節ヲハヅレテ作ッタ，人ガ切ッテ来テ店ニギッチリナラベタ花ヲ，オ金デ買ッテ来□タ花ヲ床ニ活ケテ，ソレガタトヘ一週間モ十日モシボマナイデイタニシロ，自分デ山ヲ歩キマハッテ，自分デミツケテ，自分デ摘ンダ花ガ，タトヘ家ニ帰リツクマデニシホレテシマッタトシテモ。私ニハ今都会ノ楽シミガ，決シテ健全ダトハ思ヘナイ。

ソレカラ或夜遅ク私ガ他処カラ帰ッテ来タラ，彼女ガ飛ンデ来テ，「エッチャンカラ，ソラ，桜ノ花ガ送ッテ来タヨ」ト云ッテ，ペッチャンコニナッタ，白ッポクナッタ，タッタ一輪ノ□桜ノ花ト，ソノ「エッチャン」ノ小サナ写真トヲ私ニ渡スノダ。私ハソノ誰ノ誰ダカ知ラナイ写真ノ「エッチャン」ヲツクヅクト見，ソレカラ，ソノペッチャンコノ白ッポケタ，タッタ一輪ノ桜ノ花ニ目ヲウツシタノダガ，何トマア其ノタッタ一輪ノ桜ノ花ハ，ギッチリト枝中花ニナッタ大キナ八重桜ノ木ヨリモ大キクフクランデユクデハナイカ。

私ハ彼女ノ純情ノ限リナサヲ感ジタ ——

〔欄外に記す〕
［133頁，「氷島ノ漁夫」カラ抜イタヤンノ言葉。］

十八日　土　曇，午後晴レタガ，朝カラ晩マデシンシント寒イ，斯ウイツマデモ寒クテハヤリキレナイ。

午後，大学ニ人類学会ガアルノデ，ソレニ行クツモリダッタノデ食□事ヲスマセテ仕度ヲシテ居ルト，突然空襲警報ガ鳴リヒビキ，二十分バカリタツト，パンパント続ケダ〔ママ〕マニ鉄砲ヲ打ツ様ナ音ガシタガ，ソレガ音ヨリモ響ガ強ク何カ家マデビリビリシテ居ルヤウナノデ，縁側ニ出テ見ルト，真正面ノ空ニ一列ニ パンパン ト音ト共ニ黒イ煙ガハジケテ居ル。静子サンガ二階カラオリテ来テ，大キナ飛□行機ガ一台逃ゲテ行クアトヲ，日本ノ小サナ飛行機ガ何台トナク編隊ノママデ，追ッテ行ッタノガ，スグソコニ見エタ

ト云フ。久顕モ診察室カラ出テ来テ，ソレヲ見タト云フ。日本ノ飛行機ハマダドンドン飛ンデ居タガ，何ウヤラオチツイタラシイノデ，二時二十分程前ニ出カケル。府立高等ノ駅ニ行クト，両側ニ電車ガ一台ヅツトマッテ居テ，切符ヲ買ハウトシタラ，マダイツ動クカワカリマセンヨト云フ。

ソレデモ暫ク待ツウチニ，自由ヶ丘ノ方カラ一台ノ電車ガ走ッテ来タノデ，切□符ヲ買ッテ駅ニ入ルト直グニ電車ガ動キ出ス。渋谷マデ出ルト，遖ニ今迄止メラレテタマッテ居タ人達デ大変ニ込ミ合ッテ居タガ，オ□茶ノ水マデ出テ大学ニ行クト，建物，建物デ防護団ガ出来テ居テ，ソレゾレ玄関ニ集ッテ待機シテ居ル。ココデハマダ飛行機ガイクツモ飛ンデ居テ，上野ノ方カ，マダ高射砲ノ音ガ ドン ドン ト鳴ッテ居タ。

人類学会ハ勿論延斯〔期〕ニナッテ居タシ，今晩，人類学教室ノ人達カラ招待サレテ居タノダガ，ソレモヤメルコトニスル。杉浦君ノ所デ四時頃マデ話シテ居タガ，ソノウチニ空襲警報ハ解除ニナッタノデ ── 長谷部博士ガヤッテ来テ，三四ケ所デ火事ガ起ッタコト，敵機九機オトシタコト，京浜間一帯ニ襲ハレタコト等ガ発表サレタ由ヲ聞カサレル ── 一緒ニ帰リ，本郷デオ茶ヲ飲ンデ一時間バカリモ話シテカラ，オ茶ノ水デ分レテ帰ッテクルト，兄上ガ来テ居テ，久顕トビールヲ飲ンデ居ル。

発信　池内祥三（日本学芸通信社）へ「原稿」

受信　阿刀田研二，倉橋弥一，

十九日　日曜日　晴，寒。

気温低ケレド，風ナク朝ヨリ日差シヨケレバ中沢ニ行キ，十時半頃柴山サンニ行キ，昼カヘル。

午後何処ゾへ出ンナド思ヒ居リシテ，又々空襲警報アリ。今日ハ砲音一向□ニナケレド，解除ニナリシハ既ニ三時ヲ過ギタリ。忠直来ル。ソノママ何処へモ出ズ，「南島巡航記」ヲ読了。

二十日　月　朝カラドンヨリト曇ッテ寒カッタガ，午後ハダンダン細カイ雨ニナッテ夜マデ止マズ，春モ四月ノ半ヲ過ギテ此ノ寒サ，ヤリキレズ。

外出予定ヲヤメテ終日ト□ヂコモリ，三年間持チ越シノ宮武辰夫氏ノ「アラスカニ原始芸術ヲ探ル」ヲ読了。

「マーチャン，マーチャン，チョット。千代ハネ，マーチャンノ オハナヲカンデアゲルノガ大好キナノヨ」

「ドウシテ？」

「ダッテ，マーチャン ノオハナヲカンデアゲルト，マーチャンガ，ソレハカワユクナルンデスモノ」

「ドウシテ？」

「ダッテ，マーチャンノオハナヲカンデアゲルト，マーチャンガソレハキレイニナッテ，カワユクナルンデスモノ……サ，勢ヨクプーントヤッテ頂戴！　ドンナニ大キナ音ガスルカシラ……大キナ音ガシタラ，オ二階デオ母チャマガ高射砲ノ音カト思ッテ，ビックリナサルワ……サ，モヒトツシテ頂戴，高射砲ノヤウニ……

アヽ，ヨゴザンシタネ，マーチャンハコレデホントニカワユクナッタワ──」

チュット頬ペタヲ吸フ音ガシテ，マーチャンガ勢ヨク二階へ上ッテ行ク音ガシ□マシタ。

受信　藤井重利（電報，オメニカカリタシ，ブンリダイニ　デンワコウ　フジヰトシ）

二十一日　火　ドンヨリト曇ッテハ居タガ寒サハ大変ユルム。漸次天気ヨクナリ昼ニハ風ガ出タガ，ソレハナマヌルイ風ダッタ。夕方又ヤヤ曇リ，稍冷エテクル。

朝，英子サンノ所ニ行ッテ，文理大ニ電話ヲカケタガ，藤井君ハマダ来テ居ズ，午後ハ出ルト云フノデ，新橋ニ出テ，放送出版協会ニ行キ，伊藤氏ニ出版企□画書ヲ届ケ，太平洋協会ニ行キ，根津氏ガ居ナイノデ中野君ニ原稿ヲ渡シテオク。ソレカラ小川町ニ出テ本屋ヲアサッテ歩イテ，午後二時頃文理大ニ行ク。藤井君ハ農場ノ方ニ行ッテ居テ会ヘズ，高橋（敬三）君，尾形君，松井君ニ会ッテ，四時頃マデ話シテ帰ッテクル。帰リ祐天寺ニ寄ッタラ，兄上ガ□事務所ヲ休ンダトテ家ニ居ル。実ハ明日アタリオ玉様ヲ見舞フ心算デ道ヲキキニ行ッタノダガ，丁度警戒警報ガ出タノデ グヅグヅシテシマヒ，夜ハ兄上ト飲ミニ出テ，遅クカヘッテ宿ッテシマフ。

二十二日　水　晴，大分暖カイ，

朝早ク英子サンノ所カラ電話デ，未明オ玉様ノ容態ガ急ニ悪クナッタ由知ラセテ来タトノ事ダッタノデ，朝食後，兄上ト，オ玉様ノ所ニ行ク。東久世ノ忠チャン[328]，ヨシ子サン[329]ガ来テ居リ，藤田ノ四郎サンガ来テ居ル。皆十五六年ブリ，二十年ブリノ人達バカリダ。オ玉様ハモウ全部意識ガナクナッテ居ラレル。後カラ文子姉上ト英子サンガ来，東久世ノ信チャンガ来，綾様ト古井君トガ来，〔午後〕□□オ秋チャンガ来，午後オ桑サンガ来ル。四時頃辞シテ帰ッテクル。

二十三日　木　風モナク靜カニヨク晴レテ，マヅ暖カイ，朝ト夜トハ稍冷エタケレド。

九時ニ家ヲ出テ，オ玉様ノ所ニ行ク。意識ハ少シモナイケレド，昨日ヨリハ稍生気ガアル。忠チャンガ何ウシテモ一寸会社ニ出テ来ナケレバナラナイカラ居テクレト云フノデ，午後五時マデ居ル。信チャンハ昨夜寝ナカッタノデ，朝カラ寝テ居タノダガ，昼ニ起キテ出テ行ク。忠チャンガ来ル前ニ一寸久顕ガ来ル。ソレカラ今日ハ，オ秋サンノ二男ガ来ル。

発信　後藤禎二，

二十四日　金　晴，又々気温低ク風モ少シアリテ冷タシ，

十時半頃オ玉様ノ所ニ行キ，五時ニ帰ッテクル。

受信　日本学芸通信社（32），南洋庁（105）

二十五日　土　晴，マヅ暖シ。

午前中，中沢サン，柴山サン，

午後三時頃，綱町ニ行ク。オバサン〔土方愛子〕独リ居テ，床ニ就イテ居ラレタガ，オ酒ヲイタダキナガラ晩マデ話。七時頃カ梅サン帰ッテクル。敬太チャンノ所ニ行ッテ来タ由。十時半ニ帰ッテクル。

発信　三沢寛，金子九平次，日本学芸通信社，

二十六日　日曜日　晴，稍風，

昨日出ガケニ久顕ト駅ノ近クノ植木屋ニ行ッテ買ッテ置イタ，ザクロノ木，グミノ木，ガーベラノ根ガ届イテ居タノデ，朝ソレヲ庭ニ植エル。

昼食後，子供達ノ為ニ鯉幟ヲ立テテヤルトテ，久顕ト幟竿ヲ出シテハ見タモノノ，六間モアルソノ竿ハ重クテトテモ立タナイノデ，貞久ヲ中沢サンニヤッテ，忠久，忠直ヲ呼バセル。ソノウチニ昼食ノテンプラガ悪カッタラシク，静子サンガ第一ニ吐瀉シ，允久ガ上ゲ，千代ガ吐キ，久顕ハ腹□痛下痢シ，私モ腹ガキヤキヤシテ一寸下痢シタシ，中デモ久顕ト允久トハ何度デモ下痢シテシマッテ――夕方，忠久，直ト一緒ニ兄上モ来テクレテ，ヤット鯉幟ハ立ッタガ――キミモ吐キ，看護婦モ腹痛，久顕ハ夜マデ悪ク，私モ九時ニ下痢シテ，直グ寝テシマフ。十一時ニ又下痢。咳。

二十七日　月　晴，終日南風ガ吹キ荒レテ，埃ガ舞ヒ上ッテ居ル。

午後，三宅坂ニ出，南洋庁出張所ニ行ッテ，中村所長ニ会ヒ，病気休養願書ヲ出シテクル。一時間程モ話シテ□別レ，早稲田ニマハッテ，オ玉様ノ所ニ行ク。オ玉様ハモウ，ヅット意識ヲ取リカヘサズ，医者モマヅ駄目ト云ハレル由。武サン[330]ガ出テ来テ居ル。六時半頃帰ッテクル。

二十八日　火　ドンヨリト曇ッテシマヒ，吹キ荒レル風モダンダン冷タク，夕方前カラポツポツ雨ニナリ，ダンダン本降リニナッテ夜中止マズ降リ，シンシント寒イ。

忠直ガ来テ，佑サン夫婦ガ早稲田ニ行ッタアトニ，電話ガ来テ，オ玉様ノ容態ガヨクナイカラトノシラセガアッタ由。久顕ニハ夕方デモ夜デモ行クヤウニ云ッテ，十一時ニ出，渋谷デ早昼ヲ取ッテ早稲田ニ行ク。皆来テ居ル。ソシテ二三ノ人ガ遅クナッテ帰ッ

タダケデ，皆居続ケル。

二十九日　水　雨，後止ミシモ終日曇リテ，又々シンシント寒イ。

〔欄外に記す〕
［お玉おばさま死去］

今暁三時頃，オ玉様ノ容態ガイヨイヨアヤシク，皆枕頭ニ集ッテオ水ヲアゲテ，ヒトマハリ終ッテ，十分程ノ後三時二十五分ニ息ヲ引キトラレル。朝一〔晩〕□番ノ電車デ文子姉サント帰ッテ来ル。駅デ中沢サンニ逢フ。コレカラ艦ニ帰ル所デ，英子サント子供達皆トデ送リニ来テ居タノデ，ソノママ久顕サンノ所ニ寄ッテモラ□フ。自分ハ食事シテスグニ床ヲトッテ寝ル。

一時ニ起キテ昼食シタラ，忠直ガ来テ，入棺ハ六時デ，五時ニ祐天寺ニ寄ッテ来レト電話ダッタ由。

五時十五分前ニ祐天寺ニ行クト，マス子サンノ〔旦〕丹那サント云フ人[331]ガ来テ居リ，五時半過ギテヤット皆デ出カケル。早稲田ニツイタラ七時十五分前デ，丁度入棺ヲ終ヘタ所デ，早速最後ノオ別レシテ，直グニオ飾リツケ，武サンガオ経ヲアゲテ，後焼香。

十時半ニ皆デ引上ゲテ来ル。久顕サント一緒ニ英子サンノ所ニ寄ッテ，オ茶ヲイレテ貰ヒ，御飯ヲ食ベテ，十二時過ギテ帰ル。

受信　土方愛子，土方梅子，後藤禎二，花井重次，阿刀田研二，

三十日　木　朝カラ曇ッテ ヒシヒシト 寒カッタガ，午後薄日シテ稍暖カシ。

十時マデオ玉様ノ告別式，焼場ニ行キ，オ寺ニ行キ，五時半ニ帰ッテ来ル。

朝，三沢ガ来，午後園チャンガ来タ由。

発信　後藤禎二，土方梅子，

〔1頁白紙〕

五月

一日　金　終日ドンヨリ曇ッテ，風モナイノニ寒イ。

十時ニ後藤ノ処ニ行ク。□後藤ハ学校ノ日デ昼ニ一寸カヘリ，食後又出テ行ク。

園チャンガ川名サンノ所ニ行ッテクレタケレド，今日ハ種痘ノ日デ三時マデ手ガアカナイト云フノデ待ツ。二時半過ギテ後藤ガ帰ッテ来，三時過ギテ川名サンガ来ル。

六時過ギ辞シテ帰ッテクル。

二日　土　晴，午前中ハ何カヒヨヒヨト寒カッタガ，午後大分暖カクナル。

午後二時過ギ，柴山サンニ行ク。綾子ガ此ノ間中カラ又倒レテシマッテ居タガ，稍元

気ニナッテ居タノデ会ッテクル。夜――午後カラ貞久，允久二人トモ世田谷ノオバアチャンノ所ニ宿リニ行ッタノデ，久顕ト晩酌ヲシテ居タラ忠久ガ来タノデ，三人デ花ヲヒク。

三日　日曜日　終日暗ク，小雨降ッタリ止ンダリ。

梅サント，敬太[332]ニ会ヒニ行ク約束ヲシテアッタノデ，九時頃ニ綱町ニ行ク。一寸アガッテ，オバサマトモ話シテ，スグニ，梅サント，与平ト三人デ出カケル。電車ニ乗ッテカラ，与平ガ朝サイフヲ出シテ出シッパナシタママダッタコトニ気ヅキ，引カヘシテ取リニヤラセル。

十時ニ東京駅ニツキ，十分程スルト薄田ノツマチャンガ来タガ，与平ガ来ナイノデツマチャンニ先キニ行ッテ居テ貰フコトニスル。ヤット与平ガ来テプラットホームニ入ルト，阪谷サンノ娘サンデ，大屋サンニ嫁イデ居ル人ガ，小サイ女ノ子ヲツレテ来テ居ル。ヤハリ敬太ノ所ニ行クノデ，此処デ会フコトニナッテ居タノデ，紹介サレテ，二十分程待ッテ，十時五十五分ノ車ニ乗ル。車ノ中デハ，ミナコチャンガ一人デハシャイデ――オ茶目サンデオ喋リサンデ――皆デ笑ッテ居ルウチニ鎌倉ニツイテシマフ。

水兵服ノ敬太トツマチャンガ改札口ノ外デ待ッテ居ル。自動車ニイッパイニナッテ海浜ホテルニ行ク。

敬太ハホントニガッチリト大キクナッテ，本当ノ水□兵サンノヤウニナッテ居タガ，写真デ見セラレテ居タドジョウヒゲモキレイニ剃ッテ，大キナクリクリ坊(頭ニナ)□□□主ニナッテ，二人ダ□ケデ顔ヲツキアハセタッテ，オ互ニワカラナカッタニチガヒナイ。

食事ヲスマセテカラ細雨ノ中ヲ，皆デ大仏マデ歩イテ，茶屋デオ寿司ヲヒラキオデンヲ貰ヒ，バスデ駅ニカヘリ，八幡通リデ又茶店ニ入リ，話ヲシテハ食ヒ，話シテハ食ヒシテ，四時何分カノ車デ敬太ノ帰ッテ行クノヲ送ッテ，□次ノ車デ帰ッテ来ル。横浜デ皆ニ別レテ六時頃家ニカヘル。

受信　金子九平次，

四日　月　終日ドンヨリト曇ッテ暗イ，

朝カラ晩マデ警戒警報。

十二時頃上野ニ出，新古典美術ノ会場ニ金子君ヲ訪ネタガ，来テ居ナカッタノデ，一廻リ会場ヲ見テ，新宿ニ出，三沢ノ所ニ行ク。九時半，真暗ナ街ヲ帰ッテクル。忠久来ル。

五日　火　晴，朝ノウチ北風ガ寒ク吹キスサンデ居タガ，昼ニハ南ニカハッテ蒸々シテ来テ，ダンダン凪イデ来ル。

オ玉様ノ一週忌ニアタルノデ，英子サンヲ誘ヒ，一緒ニ祐天寺ニ行キ，兄上夫妻ト一

緒ニ谷中ノ全生菴[333]ニ行ク。十時半頃カラ法事，終ッテ皆デ上野ニ出，精養軒デ食事，ターチャン達ニ別レテ，皆デ新古典ノ展覧会ヲ見ニ行ク。金子君ニ会ヒ，三時半頃帰ッテ来ル。綾様，手ノ指ガ痛ムトテ，一緒ニ来ラレル。

夜九時頃ニナッテ，忠久，忠直来ル。

昨日朝八時カラ警戒警報ガ発□□□□（せられて）セラレテ，夜中トカレナカッタガ，今日午後一時頃カ，上野ニ居タ時解除ニナル。

六日　水　朝ノウチ晴レテ居タガ，ダンダン曇ッテシマフ。

朝，英子サンノ処へ。竹下君ノ所ニ電話セシモ来テ居ナイノデ，明日十一時過ギ新橋デ会フヤウニコトヅケテ貰フ。

朝八時一寸前，突然空襲警報，一時間バカリデ解除ニナル。

午後，家入君ガ□一昨日着イタトテ訪ネテクル。栗山モ一緒ニ出テ来タ由。

受信　竹下源之介，久保田公平，

発信　高橋敬三，榊田幸太郎，

又々警戒警報発令サレテ解ケズ，夜真暗ナナカヲ久顕サント柴山サンニ行ク。オヂサマモ，オバサマモ留守デ，綾子ノ病室デ蓄音器ヲカケ□ル，十時ニナッテオヂサマ達帰ッテ来ラレル。下デ少シ話シテ，十一時前ニ帰ッテクル。

七日　木　朝カラ暗ク曇ッテ風ニ吹カレテ，細雨ガ降リツヅケル。午後漸次風ガナイデ行クト雨ガ稍大キクナリ，冬ナラバ霏々ト降リツム雪ノヤウナ雨ニナル。寒ハ寒イ。〔ママ〕

朝一寸町会ニ行キ，英子サンノ所ニ寄ル。電話デ竹下君トノ□面会ヲ変更スル心算ダッタノヲ，英子サンモ青山師範マデ出ルト云フノデ，十時過ギ一緒ニ出テ，自分ハ□新橋ノ明治デ待ツ。十一時半ニ竹下君来，下デ食事シナガラハナシ，雨ガ降リツヅケルノデ，別レテ真直グ帰ッテクル。

受信　土方梅子，

八日　金　朝カラ晩マデ，小止ミモナク春雨シトシトト煙リ，ト云ヘバヨイガ，真暗デシンシント底寒イ。

午後，髪床屋ニ行ッタダケ。此ノ雨ニコノ寒イノニ，コッチノ床屋ハ満員ナノデ，アッチノ床屋ニ行ッタガ又満員ナノダ。ソレヨリモ，配給物ノアル店ニハ，イツモノヤウニ長イ行列ガ続イテ居ル。天気ノイイ日ノ行列ハ，ベチャベチャトオ喋リガハヅミ，前向キ後向キ，トリドリデ，何カナゴヤカナ所ガアルガ，此ノ雨ニ一人一人ガ傘ヲサシテ行儀ヨク前ヲムイテ，オ互ニ寒々ト黙ッテ――コレデ二時間モ三時間モ，立ッテ居ルノ

デハヤリキレナイト思フ。

九日　土　曇，寒，漸次薄日シテ稍暖カクナル。

朝早ク昌生オヂサマノ所ヘ行ッタラ，丁度今日ガ休ミデ，九時過ギテヤット起キテ来ラレル。一時間余話シ，区役所ヲヤメテ，真直グ上野ノ博物館ニ行ク。十五分バカリ南方資料展ヲ見テ居タラ竹下君ガ来ル。一緒ニ美術館ノ食堂ニ行ッテ食事，先日タノマレタ「南島巡航記」ノ装丁ニバイノ絵ヲ貸ス。金子九平次君ニアフ。

博物館ノ講演室ニ引カヘシタガ，長谷部氏ノ前ニ奥田誠一氏ノ泰，仏印ノ陶器ニツイテノ講演ガアッタノデ，其ノ間ニ一通リ南方資料展ヲ見テクル。三時カラ長谷部氏ノ講演，四時半ニ終ル。原稿ヲ持ッテ□行ッテ居タノダガ，遅クナッタノデ大学ニマハルノヲヤメテ，真直グ家ニ帰ッテ来ル。留守ニ三沢ガ来テクレタ由。

ビールヲ飲ミ終ッタ所ヘ忠久ガ来タノデ，三人デ下デ花ヲヒク。

受信　中島敦，

十日　日曜日　晴，気温ハサシテ高カラネド，久方ブリノ日本晴ナリ。

受信　中川善之助

発信　中島敦[334]，久保田公平，阿刀田研二，

今日グライ一日ノンビリトシタイモノナド考ヘテ居タラ，朝中川善之助氏カラ速達ガ来テ，仙台カラ出テ来タガ，自分ノ書イタモノナドニツイテイロイロ聞キタイコトガアルカラ，都合ヲツケテクレト云ッテクル。ソシテ十一時頃ニ電話ヲクレト云ッテ来ル。家デハ大掃除ガ延ビテ居タノデ，今日畳ヲ上ゲルト云フノデ，九時過ギニ英子サンノ所ニ行ク。十一時十五分程前ニ電話ヲカケテミタガ，マダ来テ居ナイト云フ。三十分程シテ又電話ヲカケタラ居テ，何処カデ一緒ニオ昼デモシタイト思ッタガ遅クナッタノデ，コッチカラ出カケテ行クカラ，出ル時ニモ一度電話スルト云フ。二時十五分前ニナッテ，今カラ行クト電話ガアッタノデ，三十分バカリシテ駅ニ行ッタガ，結局駅デモ三十分バカリ待タサレテ，ヤットヤッテ来ル。英子サンノ所ニ連レ，五時過ギマデ，前ニ中川氏ノ書イタ「中部カロリン群島ニ於ケル家族ト姓族」ノ各所ニツイテ，質問サレル。デ，一日ツブレテ，帰ッタラ，留守ニ栗山ガ二度来テクレタ由。

十一日　月　晴，南風デ蒸々スル。

九時前ニ栗山ガ来テクレル。一時間半程モ話シテ一緒ニ出ル。一寸目黒ノ区役所ニ寄ッテ貰ッテ渋谷ニ出ル。ブラブラ歩イテ昼食ヲトッテ，又ブラブラ歩イテ，オ茶ヲ飲ンデ，栗山ト別レテ市電ニユラレテ本郷ニ出テ，大学ノ人類学ノ教室ニ行ク。長谷部氏モ八幡氏モ来テ居ナイデ，杉浦君ダケ居ル。一時間余モハナシテ，原稿ヲ八幡サンニ渡シテ貰フ様ニ頼ンデ別レ，神田ニ出テ，夕方帰ッテクル。

十二日　火　朝カラ又曇ッテシマフ。雨モ降ラナイガ南風ガ吹イテ埃ッポイ。夜遅ク雨。

終日家ニ居テ，先日竹下君カラ貰ッタクリストノ「ソ領トルキスタン潜入記」alone through the for hbidden land ヲ読ミ終ヘル。非常ニ面白ク且ツ有益ニ読ミ終ハル。前ニスウエン・ヘディンノ「中央亜細亜探検記」ヲ読ンデ居タノデ，猶更興味深カッタ。

先日ウチニ読ンダ本──

「ボルネオ紀行」小倉清太郎著，

「回教ト蘭印群島」ストュテルヘイム，

「原始文□化」Man in the making，マレット，

「考古学入門」浜田青陵著，

夕方一寸中沢サンニ行ッテミル。忠久ガ帰ッテ来テ居タラ，博物館ノ官制ヲ調ベテ貰ヒ度カッタノダガ，未ダ帰ッテ居ズ，来客ダッタノデ，ヂキニ帰ッテ来ル。

十三日　水　曇，午後漸次晴，風ナクテ暖。

朝，外出シヨウト思ッテ居タラ英子サンガ来テ，栗山カラ電話デ十一時頃来テヨイカトタヅネテ来タ由。待ツコトニスル。十一時少シ前ニ栗山ガ来ル。

要談ヲスマセテカラ二人デ渋谷ニ出テ中食，世□田谷ニ中島敦チャンヲ尋ネル。三時頃サイパンノ実業学校ノ先生ト云フ人来ル。ヂキニ栗山ト二人デ，辞シテ新宿ニ出，五時頃別レテ帰ル。

夜，久顕サント，柴山サンニオ呼バレ。酒寿司。戸田サン夫妻モ来テ居，後カラ五郎チャンガ来，忠久ガ来ル。

受信　清野謙次㉕，加藤源治，羽根田弥太，土方梅子，

十四日　木　晴，暖，

終日家居〔ママ〕。昼前忠久来テ，長イコト遊ンデ行ク。

発信　土方梅子，清野謙次，

十五日　金　晴，朝ガヒドク寒ク，昼頃ニハ大分暖カカッタガ，午後ハ又風ガ出テ空気ガ冷タクナル。

朝英子サンヲ誘ッテ□□渋谷マデ買物ニ行ク。午後，英子サンノ所ニ行ク。

夜，昌生叔父様ノ所ヘ行ッテ居タラ，英子サンノ所カラ電話デ，後藤ガ来テ居ルト云フノデ，スグ行ク。十時過ギテ帰ル。

十六日　土　晴，無風ニシテ暖。

梅サンカラ歌舞伎ニ誘ハレテ居タノデ，朝早ク柴山サンニ行□ッテ叔父様ニ会ヒ，十時頃出テ，綱町ニ行ク。暫クシテ出，十二時前ニ歌舞伎座ニ行ク。直グニ与平ガ来ル。梅サンモアトカラ来ル。出シモノ，

一、義経腰越状，一幕，五斗三番叟ノ場，

二、京鹿子娘道成寺

三、極附幡随院長兵衛三幕

菊五郎，吉衛門一座デ，菊五郎ノ，五斗兵衛，白拍子花子，吉右衛門ノ長兵衛。

十七日　日曜日　曇，午後雨ニナル。

朝早ク，久顕子供達ヲツレテ釣ニ行ッタノデ，中沢サンニ行キ，朝食ヲスマセテ帰ル。十時過ギニ出テ，□後藤ノ所ニ行ク。昼前ニ，アッチャン〔九〕ガオ腹ヲコワシテ臥ッテ居タノデ，川名サンガ来ル。川名サンハ今日ハチブスノ予防注射ガアルトカデ，昼ニ帰ッテ行ク。川名サンノ所ニ行ッテオ母サンニ会ッテクレナイカトノ事ダッタガ，止メテオク。

夕方マデ話シコンデ，後藤ガ理髪ニ渋谷マデ出ルト云フノデ，一緒ニ帰ッテクル。

夜ハ久顕ノ所ノ□二年ノ開院紀念日ト云フノデ御馳走。篠原看護婦モ来，アトカラ忠久，忠直モ来，坂本氏モ来テ大変遅クナル。

十八日　月　晴，風モナイノニ寒イ。

昨夜寝ガ足リナカッタノデカ，馬鹿ゲテ寒イ。久顕モ仝ジデ，終日ブラブラシテシマフ。尤モ久顕ハ，患者サンガ来ルノデ ブラブラ モシテ居ラレナイノダガ。

田沼君カラ サヤインゲン ヲ沢山送ッテクレタノデ，夕方祐天寺ニ少シ持ッテ□□行ッタガ，二人トモ居ナカッタノデスグ帰ッテ来ル。

夜，文理大ノ辻忠二郎君ト，モ一人何トカ云ッタ人ガ尋ネテクル。二十二日，三日ノ両日，田山氏ガ出テ来ルノデ集ルカラ，是非出席シテホシイトノ事ダッタガ，明後日篠原サンガ来テクレテ，手術ヲ受ケルコトニナッテ居タノデ断ル。

発信　杉浦健一，（二十三日ノ人類学会コトワリ）

受信　山口宇多子（音楽会招待），田沼智恵子（サヤインゲン沢山）

〔欄外に記す〕
［クヌルプ］

夜ハ寒イノデ，久顕サントコーヒーヲイレテ，ソレカラ早ク床ニ就イタガ，昼間中ボヤボヤシテ居タノデ，ネムクハナカッタ。

腹這ヒニナッテ，先達電車ノ中ノ読物トシテ綾子ノトコロカラ借リテ来タヘッセノ「クヌルプ」ヲ読ム。或ル頁ノ隅ニ（日曜日，㊛グラムマー作文清書，ギター符ウツス）ト書イテアッタ，木曜日カ金曜日頃ニデモ綾子ハココマデ読ンデ来テ，一寸休ンデポカン

ト前ノ方ヲ向イテ考ヘテルウチニ，日曜日ノ事ヲ考ヘ及ンデ，鉛筆ヲ取ッテ覚エ書キヲシタノダラウ。ソレハマダ綾子ガ学校ヲ卒業シナイ前ダカラ，少クトモ一年以上，否キット少クトモ一年半以上或ハ二年モ前ノコトダラウ。ソシテ最初ノ肋膜炎カラヤット癒リカケタ頃カモ知レナイ。ソレカラ又々二度目ノ□肋膜炎ニナッテ，ソレカラ癒ッテ，ソレカラ血ヲハイテ，逗子ニ転地療養シテ，此ノ春，癒ッタ様ニナッテ，陽ヤケシテ陽気ニナッテ帰ッテ来テ，一ヶ月バカリ，モウ大□丈夫ノ様ナ顔シテ居タノガ，又々小サナ血ヲ吐イテ。モウ永イコトギターハ勿論，今ノ処デハヘッセ全集モアツメタダケデ，マダ読ンデ居ナイノガ多イノヂャナイカシラ。デハ其ノ頁ノ中カラ次ノ句ヲ紀念ニ，

「放浪児ハ再ビ椅子ニ身体ヲ埋メテシマッタ。涙ガ溢レンバカリデアッタ。瘠セ細ッタ両手ヲ，マルデ凍エカケテヰル人ノヤウニ，擦リ合ハセテヰタ。ソレカラ子供ノヤウニ素直ニ，歎願デモスルカノ如ク医師ノ眼ヲ覗キコンダ。」

十九日　火　終日雨降リ，北風デ冬ノヤウニ寒イ。

手紙ノハジニ

トハ云ヘ東京モ何ノヘンテツモアリマセン。サミダレト云フトイイケド，イツマデモ寒ク，其上コノママデ梅雨ニマデ続カレデモシタラ，ヤリキレタモノデハアリマセン。

ソレカラ，グヅグヅト長ビイテ居タ私ノオナカ。トウトウト云フカ，ヤットト云フカ，明日手術ヲ受ケルコトニナリマシタ。当分ハ咳ヲシテモ，笑ッテモ，飛ビ上ル程痛イ筈ナノ□デ，今日ノウチニ出タイダケ咳ヲシテ，オカシイダケ笑ッテオキタイモノデスガ，サテ別段咳モ出タクナイシ，笑フコトモナイ次第デス。

発信　田沼智恵子，山口歌子，

受信　高松邑行（二通），赤松俊子，

柴山サンカラノ使デ，履歴書ヲ届ケテ置ク様ニトノ事ダッタノデ，午後二時過ギニ持ッテユク。夕食ヲ馳走ニナッテ八時前ニ帰ッテクル。

二十七日　水　朝カラドンヨリト霞ガカカッテ居タガ，暫ク細カイ霧雨ニナル。ソシテ午後ソレガ本降リノ雨ニナリ風ニ吹カレ，夕方止ンデ西日ガサス。

二十日ノ日，午後二時頃盲腸手術。

二十一日イッパイ絶対ニ上ヲ向イテ居ナケレバナラナイノデ，此ノ間ハ腰ノ筋ガヨヂキレルカト思フ位ヒツラカッタ。

二十二日ノ午後，僅カニ寝ガヘリヲウツコトガ出来テ助カル。

二十三日，寝返リ自在，流動食ガ終ッテ半カユニナル。

二十四日，座ッテ食事スルコトガ出来，立ッテ歩クコトモ出来ル。

二十五日，二十六日，大体仝ジ。
二十七日，今日，糸ヲヌク。

今日マデノ間ニ見舞ニ来テクレタ人々 ──
英子サント，四忠ドモ。昭子，妙子，兄上，道子[335]，三沢，栗山，後藤，綾様，オ秋サン，梅サン，与平，
発信　後藤，三沢，赤松俊子，
受信　商工課（電替），杉浦健一，

二十八日　木　晴，朝ガ寒ク，夕ガ風立ッタケレド，初夏ラシイ美シイ日，
昼前ニ東久世ノターチャンガ，オ玉様ノオ形見別ケヲ持ッテ来テクレル。メロンノオ見舞ヲモッテ。直チャンガアイスクリームヲ持ッテ来テクレル。
午後英子サンガ来テクレテ，郵便局ニ行ッテクレ，忠久ガ来テ遊ンデ行ク。
夜ハ久顕サント篠原ト，花ヲヒイ□テアソブ。

臥テ居ル間ニ本ヲ読マウト思ッテ三四冊室ニ持ッテ来テオイタノダガ，面倒臭イモノハ駄目，重イモノハ駄目デ，結局読マナイ。
〔欄外に記す〕
［姉妹］
「バリ島物語」上巻，ヴィキイ・パウム著，金窪勝郎訳，ヲ面白ク読ンダノト，篠原ガ持ッテ来テ居タノデ，ポール・ブールジェノ「姉妹」新城和一訳ト云フ小説ヲ読ム。半分バカリカラ先キハ，クダクダシクテタマラナカッタケド。

「嫌厭ノ情ノナイッテコトハ趣味ガナイノト仝ジナノヨ」ト云ッテノケルアガート・ド・メリス姉サンハ，妹ノマドレーヌノ考方ニ従ヘバ，
「シカシ永久ニ愛サレハシナイト信ジテヰルコトガ，人ヲ愛サナイ理由トナルデアラウカ」ト云フワケニナリ，更ニ「愛スルト云フコトハ，ヒドイ目ニ会フト云フ危険ヲ冒スコトナンダワ。デモソノ危険ハ冒サナケレバナラナイノダワ。ソレガナクテハ世ノ中ハ空ッポデ虚無ナノヨ。… 姉サンハ人生ニ乗リ出サウトシナイノダワ，ソレガ一番欠点ヨ。姉サンノ最初ノヤリ方ハイツモ引込ミ思案ナコト，退却スルコトナノヨ。」ト云フオセッカイニヨッテ事件ガ発展スルノダガ，其ノ事件ト事件ノ発展ブリトハ少シモ面白クナイ。

今一ツ。（コノ「アタシガアノ人ダッタラ？ ──」ト云フ誘惑ニ満チタ言葉ハ唾棄スベキモノデアルガ，非常ニ迷ハサレル言葉デアル。）

ソレカラ，コレモ軽イモノト云フノデ，ツルゲネフノ散文詩ヲヒッパリ出シテ読ンデ居タラ――

「愛ハ死ヨリモ，死ノ恐怖ヨリモ強イ。ソレニ依ッテノミ生活ハ支ヘラレ，マタ推シ進メラレル」（雀）ヨリ。トアッタ。

ナルホド斯ウ云フ考ヘ方ハ肯ケル。ダケド自然ニ感情的ニ仝感出来ルカドウカ。少クトモ，ソンナ危険ナリ恐怖ナリヲ予メ覚悟シテト云フカ，前提的ニ考ノ中ニ入レテ居ルモノカ，入レテカカルベキカドウカ。

二十九日　金　晴，朝ガヒドク冷エ，夜ハ月ガ明イ。

塚野サンノオ母サンガ御見舞ヲモッテ来テ下サル。

夜，忠直ガ本ヲ買ッテ来テクレル。岩波文庫ト改造文庫カラ，十二三冊モ題ヲ書イテ渡シテオイタノダガ，何ニモ無カッタトテ「カレワラ」ノ中巻ヲ一冊買ッテ来タノダ。

「カレワラ」上，下ハズット前ニ綾子ニタノンデ買ッテ送ッテ貰ッタノダッタガ，ソレキリ読マナイデ居タノヲ，此ノ間カラ読ンデ――読ンデミタラ中巻ノアルコトニ気ガツイタノダッタ。上ト下トヲ読ンデシマッタラ，今，中ガ来タ訳ダ。

受信　土方愛子，

三十日　土　晴，雲多シ，

誰モ来ナイ。「カレワラ」ヲ読ミ了ヘル。

三十一日　日曜日　晴，

篠原ヲ今日帰スノデ，午後居間ヘ移ル。

夜，久々デ風呂ヘ入ル。忠久来ル。

切ッタアトハ一応クッツイテ居ルノダガ，妙ニ赤ミガトレナイデ，稍ブヨブヨシテ居ルノハ，何ウシテモ濃〔膿〕ンデ中ノ糸ガ出ルノダトノコト。又，アナガアイテ傷ノヤリナホシデハ閉口ダガ，三ヶ月モ，半年モシテカラソンナコトニナル人モ間々アル由ダカラ，ソンナノカラ思ヘバ，ツヅケテヤッテシマッタ方ガイイヤウナモノダ。ガ。

受信　中川善之助（速達）

〔1 頁白紙〕

六月

一日　月　曇，風ハ凪イダケド，一日ドンヨリ曇ッテ日ノ目ヲ見ズ。

中川善之助様

昨日御手紙ヲ拝見シマシタ。盲腸ノ手術ハ遅レ遅レテ二十日ニナッテ切リマシタノデ，今日此ノ頃ヤット家ノ中デハ歩キマハルコトガ出来ルヤウニナリマシタガ，マダ一歩モ外ニハ出ナイヤウナ始末デス。マダ一向気力ガ出ナイノデ，気ママニプラプラシテ居ル次第デス。デ，オ尋ネノ件ダケ簡単ニオ□答ヘ致シマス。

(一)ニ就キマシテハ，具体的ナ御答ガ出来ナイバカリデナク，全ク其ノヤウナ例ハ「知ラナイ」ノヲ残念ニ思ヒマス。サタワルニ於テハ，男ガ女ヲ自分ノ家ニ連レテ行クト云フ形ガ絶対ニ見ラレナカッタ事ガ確カデアルト仝時ニ，オレアイ辺ニ於テハ，男ガ女ヲ自分ノ家ニ連レテ行クト云フ形ガ，現在ニ於テハ普通ニ見ラレルコトモ確カデアリマスガ，此ノ場合，パラオ等ニ於テ見ラレル様ニ，男ガ暫ク女ノ家ニ止マッテ後ニ，女ヲ連レテ我家ニ帰ッテ来ルト云フ習慣ハ殆ド── 実ハハッキリトハ知ラナイノデスガ，── 知ラレテ居ナイノデハナイデセウカ。ソレハ結婚ニ際シテ，男ノ家カラ女ノ家ニ何カ定マッタモノガ贈ラレルト云フ様ナコトガナイト云フ事実カラ考ヘテ，暫クデモ男ガ女ノ家ニ止マッテ，女ノ家ノ為ニ仕事ヲ□シナケレバナラナイト云フ様ナ考ヘ方モ，要ラナイノデハナイカト思ハレマスガ。

(二)ニ於テハ，「ヘルベヒール」ト云フ語ハ死別ト云フ意味デ，離婚ト云フ特別ナ語ハナイ」，ソレデヨイト思ヒマス。離婚ノ事実ハ普通ニアルノデスカラ。

次ニサトワルニ於テ「出テ来タ男ヤ，家ニ居ル女ガ再婚シナイウチハ離婚ニハナラヌ。再婚スルト初メテ離婚ト云フコトニナッテ，償金ヤ何カガ渡サレル」此ノ様ニハ書イテナイ筈デス。私ガ云ハウトシタコトハ，離婚ノ代ガ男女ノウチ，先キニ再婚スル側カラ出サレルコトニナル為ニ，此ノ様ナ不即不離ノ形ガ現ハレルノガ普通デアルト云フコトナノデス。従ッテ一方ガイヨイヨ再婚スル段ニナル迄ハ「離婚ニハナラナイ」ト云フ意味ハ，縁切金等ガ渡サレテ居ラズ，従ッテ離婚ガ完成サレテ居ナイト云フダケノ意味デス。

其ノ他ノ事ニ就イテナラバ，「夫婦トシテノ権利義務」── ト云フ様ナ言葉ガ用ヒラレ得ルカドウカ ── 例ヘバ姦通ガ女側ニアッテ，其ノ為ニ男ガ女ヲ捨テカケテ居タトシテモ，男ガ先キニ他ノ女ト結婚スル如キ時ニハ，男カラ女ヘ離婚代ヲ出サナケレバナラナイトナルト，ソレハ夫婦間ノ権利義務ト云フ観点カラハ全然違ッタモノデ，離婚ガ形式的ニ完成サレ□ナケレバ再婚ガ出来ナイト云フコトハ，只々二重結婚ガ社会的ニ認メラレナイト云フ掟ニヨルノダト云ヘルノデセウ。

以上甚ダ不完備デスガ，取□急ギ御答ヘ申シマス。

発信　中川善之助，

〔欄外に記す〕
［氷島ノ漁夫］

昨日カラロティノ「氷島ノ漁夫」ヲ□読ンダ。「ロティノ結婚」ガタヒティノ人間ト風習トヲ濃厚ニ描イテ居タノデ，アイスランドノコトニ就イテ，何カ詳シイ□叙述デモアルカト思ッテ，買ッテ貰ッテオイタノダガ。

併シ，一句ダケヲ，イツモノヤウニ，紀念トシテ抜キ取ルコトニシヤウ。

── 彼女ハムカシ住ンデ居タパリノ驚クヤウナ不思議ナ事柄ヲ面白サウニ彼ニ話シタ。ケレド彼ハイカニモ厭々サウデ，一向ソレニハ興モ乗ラナカッタ。

「海岸カラサウ遠ク離レテヰチャ」ト彼ハ云ッタ。

「ソシテドッチヲ見テモサウ陸地バッカリヂャ……ソンナ場所ハキット身体ニヨクネェ。ソンナニ家ガドッサリアッテ，ソンナニ人間バカリ沢山ヰチャ…ソンナ都会ニャキット悪イ病気ガアルニ違ヒナイ。イヤ，俺ハソンナ処ニャ住マウトハ思ハネエ。」

彼女ハ微笑ンダ。コンナ大男ガホンノ子供ノヤウニ思ハレルノデ驚イタ。

(彼── ヤン。彼女── ゴオド。)

〔欄外に記す〕
［《45・5》］

晩ニ英子サンガ忠義ヲツレテ来ル。

ソレカラ梅子叔母様ガ花ヲモッテ来テ下サル。

道隆ガ腹ヲ悪クシ，熱ヲ出シテル由。

二日　火　晴，

六月ダト云フノニ，ソノ上空ハヨク晴レテ，一日雲モナイ蒼空カラ明ルイ日ガサシツヅケテ居ルノニ，朝ガ寒イホド冷エ，一日少シモ暖カクナイ。

昼前柴山サンニ行ッテクル。道チャンハ下痢ガヒドクテ，熱ヲ出シテ寝テ居ルシ，綾子ハオキテハ居ルケド，マダホントニナニモ出来ズニブラブラシテ居ルノデ，長イコト喋ッテ帰ッテ来ル。

発信　土方愛子。

三日　水　曇・風・埃，

久顕サンハ相変ラズ釣ニ出カケテ居タノデ，朝英子サンノ所ヘ行ッテクル。

夜，英子サンガ義チャンヲツレテ来ル。

篠原カラ「続コンゴ紀行」ヲ送リ届ケテクル。

受信　家入満洲雄，

東久世，ターチャンカラ御香奠返シガ届ク。

四日　木　朝カラ晩マデヨクモ降リ続ク音モナイ小雨。小止ミモセズ，コノママ梅雨ニ入ルノカシラ，厚イ長袖ノシャツヲ着テモ，靴下ヲ二枚ハイテモ寒イ。

今日アタリ電車ニ乗ッテミル心算ダッタガ，天気ガ悪イノデ一日家ニ閉ヂコモッテ，少シバカリ本屋ニヤル対訳ノ写シ物ヲシタリ，少シバカリ本ヲ読ンダリ。

学校ノカヘリニ忠久ガ来テ暫ク遊ンデユク。

パラオデ加藤源治君カラ貰ッタ写真ヲ探シテ居タラ，雑誌「科学ペン」ノ間ニハサンデ貰ッテ来タコトニ気ヅイテ出ス。其ノ「科学ペン」ハ昨年ノ九月号デアッタガ，パラパラ見テ居タラ，京大ノ山内年彦君ノ随筆ガアッタノデ読ンダガ，ソレカラソレヘト読ンデ大分読ンダ。

〔欄外に記す〕
［アルベルト　シュワイツェル］

其ノ中ニ湯浅謹而ト云フ医博ガシュワイツェルト云フ人ノ「人ト業績」トヲ紹介シタ文ガアッタ。ソシテ此ノ Albert Schweitzer ト云フ，トンデモナク偉イ人ノコトヲハジメテ知ッタノダガ，斯ウ云フ，トンデモナイ頭□脳ト，トンデモナイガンバリト，ソシテ□トンデモナイ健康トノ持主ノコトヲ聞イタリ思ッタリスルト，人間ニモ実ニピンカラキリマデアルコトヲ，ツクヅクト感ジナイ訳ニユカナイ。尤モ世界中ニマダマダウント残ッテ居ル未開人，半開人達ノミナラズ，文明人中ニモウント数量的ニ多イ無教育人達ノコトヲ考ノ中ニ入レルナラバ，此ノ様ナ人々コソ極メテ謹少ナ例外ナノデアッテ，譬ヘ遠クカラデモ，ソンナ人々ト，自分トヲ，ソット比ベテミタリスル迄ニ来テ居ル人間ハ，先ヅ先ヅ或ルレベルニハ達シテ来テ居ル者等トモ云ヘル ── 少クトモ自分ナリノ野心？ヲ持ツコトノ出来ル所マデ来テ居ル ── ヒソカナル自負ヲ自覚スル所マデ……ソシテ其故ニソンナトンデモナイ上ノ方ヲ見上ゲタリスル不幸ヲ運命ヅケラレテシマッタトモ云ヘル ── ソレデ居テ，トテモ及バナイコトモハッキリト知リ得ル不幸者トモ云ヘル……ト云ヘル……ト云ヘル ── ソレハ兎モ角トシテ，シュワイツェルハ一八七□五年一月四日ニ生レタ。音楽（オルガン）ノ世界的ナ名手デ，ロマン・ローランニヨッテ「今日ノ音楽家」トシテ取扱ハレタ，バッハノ研究家デアリ，三十歳ノ時ニハ既ニ大学教師トシテ神学博士デアリ，牧師デアリ，更ニ医学ヲ修メテ医学ニ於テモ博士トナリ，更ニ哲学博士ニナッタ上ニ，更ニ更ニ実行家トシテハ決然未開社会ヘノ文化工作家トシテ，アフリカノ土人ノ中ニ跳リコンデ，暑熱ニモ屈セズ立派ナ成果ヲ挙ゲタ……ト云フトンデモナイ偉イ人デアル。

五日　金　晴レテ暖カクナル。

今日コソ電車ニ乗ッテヤルト云フノデ，電車ニ乗ッテ渋谷マデ出，東横デパートヲグルグルマハリ，道玄坂ノ本屋ヲ見テマハッテ，昼前ニ帰ッテクル。

午後，柴山サンニ行ク。相変ラズ綾チャンガ，一人デポツント椅子ニ腰カケテ本ヲ読

ンデ居ル。道隆チャンハモウヨクナッタケド，ヤタラトモノヲ食ベタガルノデ，二階ニオシアゲテアル由。夕方マデ喋ッテ帰ッテ来タラ，丸林ノ勝人君ガ来テ居タ由。

受信　土方梅子，

発信　篠原フミ子，土方梅子，

夕方ノラヂオハ，海軍ガ又々マダガスカルトシドニーヲ奇襲攻撃シタ由ヲ告ゲル。

六日　土　晴，午後風ダチ，夕方ヨリ冷エテクル。

朝九時過ギ，英子サンガ来，忠直ガ来，ソレカラ綾チャンガ来ル。忠直モ，綾チャンモ健康相談ナリ。十一時皆ノカヘルトキ一緒ニ出，綾子ヲ向フノ踏切マデ送ッテ，英子サンノ所ニ寄ッテ，昼前ニ帰ッテ来ル。

午後三時，柴山サンニ行ク。オ茶ノオヨバレデ茹小豆ナリ。道チャンノ病気上リデグヅグヅシテ居タシ，昭子モ妙子モ居テ皆デ夕方マデトランプヲスル。日暮ニ帰ッテ来ル。

〔欄外に記す〕
［続コンゴ紀行］

ジイドノ「続コンゴ紀行」ヲ読ミ了ヘル。前ニ読ンダ「コンゴ紀行」ト仝ジモノデ，アレヨリモ更ニヤヤゾンザイカ。「アフリカ」デアルコト，ソシテ土人ニ関スル記事ヲ勘定ニ入レナケレバ，「ソヴエト旅行記」ノ方ガイイノヂャナイカシラ。尤モ，「アフリカ」ノ自然，動物，植物ニ関スル記事ガ，私ニハ一向ワカラナイノデ興味ガモテナイノガ，評価ヲ下ゲテ居ルコトモ大キイシ，一方土人達ニ関スル見方，感ジカタ，解釈ハ私ニ云ハセレバピントヲハヅレテ居ル所ガ大キイト云フ様ナ訳ガ，マタ二重ニ評価ヲ下ゲテ居ルノカモシレナイ。ソシテ此ノピントガハヅレテ居ルト云フ次第ニツイテハ，イツカ細カク批判シナケレバナラナイガ。

兎モ角ソノハヅレタピントカラ，最後ニ「ソレニ何タル白人共！　醜悪，愚劣，俗悪……他人ノ邪魔ヲスルコト，他人ノ思想，他人ノ休息，他人ノ祈祷ヲ邪魔スルコトヲ絶エズ恐レテヰル私ニトッテ，コレ程マデノ傍若無人ハ先ヅ私ヲ茫然ト□サセ，次イデ私ヲ激怒セシメル。ダガ私ハ間モナク斯ウ自分ニ言ッテミル。コノ連中ガ我々ノ邪魔ヲシテヰルニシテモ，ソレハ知ラズニシテヰルノダ。何故ト云ッテ，彼等自身ハ，瞑想ニ耽ルコトモナク，本モ読マズ，祈祷モセズ，畜生ノヤウナ眠リ方デ眠ルノデ，何物カラモ邪魔サレルコトガナイノダ」ト云ッテ居ルコトハ，ソレハ本当デアリ，大衆ハイツデモ其ノ程度ヨリヨクナルコトガナイト云フコトハ本当デハアルケレドモ，ソレハ決シテ「アフリカ」ノ土人達ノモットヨイ状態ト対照サルベキモノデハナカラウ。土人達ダッテ大衆トシテノ値打チカラ云ヘバ，ヤハリ「何タル土人共！」以上デハ決シテナイノダ□カラ，コレハ白人ニ求メル所ガ大キ過ギル所カラ起ル感情ニ過ギナイノダ。ソノスグアトデ，船ニ乗リアハセタ十四才バカリノ白人ノ，気取リ屋ノ小供ガ「自分ハ文芸批評家ニナリ度イ。ソレデナケレバ屑拾ヒダ。スベテカ然ラズレバ無ダ。中間ノ道ハナイ。コレ

ガ僕ノ標語サ」トカ，外国人ニ向ッテ「我々仏蘭西人ハ，他ノ国民ヲ蔑視シテヰマス。スベテノ仏蘭西人ガデス……サウヂャナイカ，ネエ，ジョルジュ？……サウデス，コレハ全ク仏蘭西人特有ダ。コノコトハ，他ノ国民ヲ許シテ置ケナイト云フコトハ……我々ガ彼等ニ美点ヲ見出ス場合ハ別デスケレド……イヤ！　ソノ時ハ，我々ガ彼等ニ美点ヲ発見スルト云フ場合ニナレバ，ソレハモウ，ゾッコンデス。」トヤッタリ，又「僕ハ，自分ノ演奏スルモノヲ理解スル男ノコトヲ音楽家ト呼ブヨ。黒ン坊ヲ蹴飛バスヤウニピアノヲ叩ク奴ノコトヲ僕ハ音楽家ト呼バナイヨ。」ナドト言ヒ散ラシテ居タコトハ，コレハホンノ偶然デアルト仝時ニ何時デモ，何処ニデモアルコトニ属スルノデ，タマタマ長イ旅行ノ後ニ，ソレガバカニ耳ニツイタ――特ニ強ク感ジナホシタト云フノダラウ。ダガ此ノ方ハ却ッテ，土人達ノ，ソ□ンナデハナイ一面ト対照サセテイイカモ知レナイ。

七日　日曜日　曇，午後雨ニナリ，夜マデ止マズ。

今日ハオ姉サンノオ弟子サン達ノ，セント・セシリヤ音楽会ノ第八回目ノ会ガ，午後一時カラ Y.W.C.A ノホールデアルノデ，――昨日姉上ガ英子サンノ所ヘ来テ，与平モ来ルト云ッテ居タシ，兄上ガ釣ニ行クカラ行カナイト云ッテルカラ，ヨケレバ来テ貰ヒ度イト云ッテ行ッタサウデ，昼前ニ誘フ約束ヲシテ居タノデ，――ソレニ忠義ガ其ノ帰リニ銀星座ニ角力ノ写真ガアルカラ連レテ行ッテクレト云フノデ，ソレモ引受ケテ居タノデ――十一時ニ英子サンノ所ニ行ク。忠義，忠光ヲツレテ出，東横ノ地下デ食事ヲシテ，オ茶ノ水ニ出ルト雨ニナル。

増子モ元子モ来ナカッタガ，宇多チャンガ来タシ，与平モ来タシ，ソレカラ甘露寺ガ来タノデ，久々デ甘露寺ト話シ話シ前半ヲ聞ク。忠義ハ飽キテシマッテ活動ノ方バカリ考ヘテ居ルノデ，後半ハ聞カズニ甘露寺ト一緒ニ帰ッテ来ル。千駄谷デ甘露寺ト別レ，渋谷デ英子サントト別レ，忠義，忠光ヲツレテ銀星座ニ行ク。大変ナ人デ見□エニクイ上，暑クテトテモタマラナイ。忠義ハ始メノウチ全然見エナイデ暑ガッテバカリ居タガ，ソノウチニ幸ヒ席ガトレル。忠光ハ見エテ居タトミエテ角力ノ写真ガ済ムト先ヘ帰ルト云フ。ソレカラ又一マハリシテ，六時頃ニ出，グリルデランチヲ食ベテ帰ッテクル。中沢ニ兄上ト，久顕サント来テ居テ，オ酒ヲ飲ンデ居タ。

九時ニ辞シテ，兄上ト別レテ帰ッテ来ル。

八日　月　曇，午後時々日ガ差シテ暖カクナル。

家ニ居テブラブラシタリ，本ヲ読ンダリ。畳屋ガ来タノデ部屋ヲカタヅケテ，午後英子サンノ所ニ行ッテ話シコンデ来ル。

受信　山口歌子，

九日　火　朝一寸晴レテ居タガダンダン曇リ，午後二時頃カラ小サナ雨ガ降リ出シテ止マズ。

昨日，宇多チャンカラノ端書デ，今日午後カラ祐天寺ニ行クカラ来ナイカト云ッテ来タノデ，午後二時頃カラ行ク。宇多チャンハモウ来テ居タガ，オ姉サンハクタビレテシマッテ，上半身全体ニ神経通〔痛〕ガ出テシマッテ臥テ居タ。久々デ昔ノヤウナ馬鹿ナコトヲ呑気ニ話シ合ッテ笑ッテ，宇多チャンノオミヤゲノパンデ皆デ一緒ニ夕食ヲタベテ，宇多チャンハ武井氏等ノ方ノ，音楽ノ練習ヘ行キ，自分ハ駅デ分レテ，七時前ニ帰ッテクル。

十日　水　晴，風ナクヨク晴レテ，急ニ夏ジミテ来ル。

午後二時，アマリ気持ガヨイノデ出カケ，後藤ノ所ニ行ク。相変ラズグヅグヅシテ夕食ヲ馳走ニナッテ，九時半ニ帰宅。

十一日　木　晴，ヨク晴レテ昨日カラ急ニ夏ラシク暑クナル。コノママカラツユデアッテクレレバ有ガタイ。春カラ随分悪イ天気ガ続イタノダカラ。

昨日アリューシャン及ビミッドエイ方面ニ於ケル海軍ノ戦果ガ発表サレ，今日ハ英子サンノ所カラ忠義ニオ赤飯ヲ届ケテ寄来シタノデ――久顕ハ朝カラ釣リニ出カケタシ。英子サンノ所ニ行ッテ九時頃マデ話シ，英子サント□□□□□（所ニ行ッテ）一緒ニ柴山サンニ行ッテ，一時間バカリオ叔母様ノ所デハナシコンデ，町デ英子サント別レテ帰ッテクル。

久顕カラ，帝都日日新聞主催ノ角道奨励会ノ角力ニ子供達ヲツレテ行ク様ニタノマレテ居タノデ，十一時過ギニ早昼ヲ食ベ，允久ヲツレテ青山師範ニ出，貞久ヲ迎ヘニ行ッテ，キミヤニ荷物ヲモタセテカヘシ，二人ヲツレテ省線デ両国マデ出テ角力ヲ見セ，夕方帰ッテクル。

十二日　金　晴，暑，

英子サンヲ誘ッテ一緒ニ渋谷マデ買物ニ行ッテ貰フ。中目黒ニ寄ッテ昼ニ帰リ，英子サンノ所デ中食，後昼寝，四時ニ帰ッテクル。

十三日　土　晴，夕方曇リ夜ニ入ッテ雨トナル。

朝，英子サンノ所ニ行キ，午後三時頃，後藤ノトコロニ行ク。本郷夫人[336]ガ，加藤顕清君トモ一人建築家ノ人ヲツレテクル。佐藤氏夫人〔照〕ガ赤ン坊ヲツレテ来，夕方マデ賑カニ過ギル。皆ガカヘルト入カハリニ川名サンガ来，皆デ夕食，十時過ギ川名サン帰リ，ソレカラ一時半迄モ三人デ話シテ居ル。泊ル。

受信　竹下源之介，

発信　竹下源之介，

十四日　日曜日　雨，降ッタリ止ンダリ。イヨイヨ入梅ラシキ天気トナル。

電話ヲカケニ行ッタ園チャンガナカナカ帰ッテ来ズ，十時半ニナッテヤット朝食，十二時前ニナッテヤット皆デ川名サンノ家ニ行ク。オ母サント二人ノ弟サン達ニ会ヒ，二時頃辞シテ，岡サント云フ歯医者サンノ所ニ一寸ヨリ，後藤ガ順天堂病□院ニ人ヲ見舞ヒニ行クト云フノデ，二人デ渋谷マデ一緒ニ出テ，別レテ帰ッテクル。祐天寺カラ電話ガ来テ居タト云フノデ，四時過ギ祐天寺ニ行クト，久顕モ来テ居リ，与平ガ来テ居ル。夕方皆デビールヲ飲ンデ来テ後，夕食ヲ馳走ニナリ，十時頃辞シテ帰ッテクル。クタビレル。

受信　竹下源之介（バイ絵返送），山口岩夫，マリヤ・ギボン，

十五日　月　朝マデ風ガ強ク，ドンヨリシテ居タガ，漸次晴レテ風モ凪グ。

竹下君カラバイノ絵ガ返送シテ来タノデ，本ノ装丁ト挿絵ニ使フ絵ヲ□整理シタリ，手入レシタリシテ居タラ，午後，後藤ガ来ル。

順天堂病院ニ行クトテ，四時過ギニ帰ッテ行ク。

夕食後，柴山サンニ行ク。洋服屋。

マリヤ！

ホントニ日ガタツノガ早イ。ヤット暖カクナッタト思ッタラ，一昨日カラ雨ガ降リ出シテ，降ッタリ止ンダリ，風ガ吹イテ ガタガタ ト硝子戸ガ鳴リ，入梅ニナッテシマッタラシイ。イヤナコトダ。

今朝マリヤカラト武官カラト手紙ガ来タ。船ガ来タラシイ。チットモワカラナイ。

パラオハドンナカシラ。高瀬貝ガハジマッタ由。毎年，一度連レテ行ッテホシイト思ヒ思ヒ，トウトウ今ダニ行カナイデシマッタ岩山ノ生活。羨マシイコトダ。

先月二十日ニトウトウオナカヲ切ッテ，ヤットコノ一週間バカリ前カラ，マタ電車ニ乗ッテ出歩クコトガ出来ルヤウニナッタ。

木々ハ花ガナクナッテ，葉バカリノ緑ガ濃クナッタケレド，郊外ノ家々ノ庭，庭，庭ニハ赤□□□イ，白イ，黄色イ花，花，花，バラノ花，百合ノ花，グラヂオラス，アマリリス，アヂサヰ，早咲キノ小菊ノ群，マダ，マダ，マダ，イクラデモ咲イテル。

発信　山口岩夫，マリヤ・ギボン，

十六日　火　晴，

朝ノウチニ英子サンガ来ル。昼前忠直ガ来ル。

終日バイノ絵ヲ，墨ヲ入レタリ，切ッタリ，貼ッタリ。

午後，塚野サンノオ母サンガ見エル。

十七日　水　晴，

朝ノウチ机ニカヂリツイテ居ル。

昼ニ三沢ガ来テクレ，三時頃忠久ガ来，五時前三沢ヲオクリナガ□ラ駅ヘ出タラ，洋子チャンヲオンブシタ百合チャンヲ送ッテ綾子ガ来ル。一緒ニブラブラ散歩シテ，別レテ中沢サンニ□一寸寄ッテ，六時過ギニ帰ッテクル。

十八日　木　曇，夕方雨ニナル，夜止ム。

梅子オバサマガ一寸見エル。

午後二時過ギ，英子サンノトコロニ行キ，帝大ニ電話シテ杉浦君ニ，人類学会ノ日取リヲタヅネタラ，二十六日ニシテオイタ由。

竹下君ノ所ニ電話シタガ居ナイノデ，明日昼前ニ電話スルヤウニシテ置ク。

忠義ヲツレテ緑ヶ□丘ノ方ヲ散歩。

発信　後藤禎二，

十九日　金　曇，細雨。

十一時半ニ英子サンノ所ニ行ッテ，竹下君ニ電話シタガ来テ居ズ，昼後十二時半ニ再ビ電話セシモマダ来ズ。来タラ向フカラ電話スル由ニテ，待テドモ待テドモ来ズ，昼寝シテ，夕方ニナッテムナシク帰ッテクル。

受信　阿刀田研二，

二十日　土　曇，昼前細雨アリ。

午後，大和書店ニ竹下君ヲタヅネ，「パラオの神話伝説集」ノ装丁挿画ヲ渡シ，コマゴマシタ打合ハセヲスル。ソレカラ夕方ニナッテ，放送出版協会ニ行ッテ伊藤氏ヲ訪ネタガ，既ニ帰ッタ後ダッタノデ，「パラオの歌謡」ノ装丁ヲ説明シテオイテクル。

受信　後藤禎二，

二十一日　日曜日　晴，昼過ギダンダン曇リ，夕方カラハ冷エ冷エスル。

後藤カラノ手紙デ，午後一時半頃，園チャンガ川名サンヲツレテ来ルト云フノデ，朝一寸英子サンノ所ニ行ク。

川名サン達ハ丁度一時半頃ニ来ル。久顕サンモ来，祐天寺ノ姉上モ道子ヲツレテ来テクレル。偶然，皿井ノ五郎チャンモ来ル。三時過ギ，川名サント園チャントヲツレテ柴山サンニ行ク。

二十二日　月　朝カラドンヨリ曇ッテ居タノガ，間モナク霧ノヤウナ雨ニナリ，終日音モナク降ッタリ止ンダリシテ寒イ。

朝，英子サンノ所へ。
発信　竹下源之介（原稿挿絵），後藤禎二，

二十三日　火　曇，薄日，夜ヒドイ雨ニナル。
朝，英子サンガ一寸来ル。
午後，後藤ノ所へ行ク。園チャンハ留守デ，夕方ニナッテ帰ッテ来ル。近所ノ彫刻家ノ佐藤君[337]ガ来，皆デ夕食ヲ食ベテ十二時過ギマデ話シコミ，雨ノ中ヲ佐藤君ハ帰ッテ行キ，自分ハ宿ッテシマフ。

二十四日　水　曇，晴，午後小雨二三回来シガ夕方ヨリ晴レル。
十一時頃帰ッテ来テ，英子サンノ所ニ寄ル。綾様ガ見エテ居テ，一緒ニ昼食。
一時頃，綾様ハ久顕ノ所ニ行クトテ帰ラレ，自分ハ久々デ背中ガ痛ンダノデ一時間バカリ寝ル。三時頃久顕来テ一緒ニオ茶，一時間バカリシテ久顕ト一緒ニ帰ッテクル。
受信　杉浦健一，後藤貞〔禎〕二，電報及替〔為替〕為（南洋庁ヨリ）455──

二十五日　木　朝一寸日ガ照ッテ居タガ，ヂキニ雨ニナッテ一日降リツヅケ風サヘ吹ク。
朝，英子サンガ一寸来テクレ，兄上ガ来ラレ，其ノ間ニ綾様ガ一寸見エル。
発信　後藤禎二，阿久津演三（電報）
〔欄外に記す〕
［子供新聞の歌］
昨日ノ朝，後藤ノ所デ，子供新聞ヲ見テ居タラ，子供達ノ作ッタ詩ヤ短歌ヤ俳句ナドガ出テ居タ。何々国民学校某先生指導ト一々ノッテ居ルモノモアッタ。是等ノ作ガ，某先生方ガ自分ノ教ヘ子ノ作ッタモノノ中カラ佳作ヲ撰ンデ出サレルモノカ，生徒達ガ勝手ニ某先生ニ習ッテ居マスト云ッテ投稿スルモノカハ知ラナイケレド，□イヅレニシテモ，先生方ニヨッテ指導サレテ作ッテ居ルコトハ事実ナノダラウ。スルト，此ノ様ナ指導ハドウカト思ハレルフシガアルノデ，一寸考ヘテ見度イ。
次ノ様ナ歌ガ出テ居タ。
（高・二年）大空ニピカピカ星ノ光ルコロ　一人シヅカニ針運ブナリ。
静カナ夜，家人ガ留守ナノカ，或ハ別室デデモアルノカ，只一人オ裁縫ヲシテ居ルト云ッテ居ルノデアラウ。ソシテ其ノ夜ノ静ケサヲ「大空ニピカピカ星ノ光ルコロ」ニ結ビツケタモノデデモアラウ。ソシテヤウヤク子供ノ域ヲ脱シヤウトスル年頃ノ女児ガ，イハレモナイ淋シサヲ感ジハジメ，ソレニ気ガツキ，ソコニ本ナドデ読□（ン）□（ダ）ミ覚エタ感傷ト感傷主義ヲ見出シ，自ラヲソット其ノ位置ニオイテミタノデアラウ。ダガ一歩横カラ見ルト，ト云フノハ此ノ歌ヲ言葉通リニ想像シテミルト，彼女ハ夜ノ室デオ裁縫ヲシテ居ルノデアル。シヅカデハアルカモシレナイガ，恐ラクハ煌々ト明ルイ電燈ノ下デ。

サスレバ，ピカピカト星ノ光ル空ナドマヅ見エナイ，少クトモソレヲ強ク感ズル程ニハ見エナイ筈デアル。コノ歌ハ ウソ デアル。一歩譲ッテ彼女ガ手ヲ休メテ窓カラ首ヲ出シテ見タ時ニ，ソコニピカピカト光ル星ヲ発見シ，一応感歎シタトシテモ，「星ノ光ルコロ」ト「針運ブナリ」トノ間ニハ距離ガアリ，其ノ距離ハコロ デデモツナグコトハ出来ナイ。

（五年）学校デ今日叱ラレシ先生ニ キマリ悪ゲニオジギスルカナ。

誰ガ誰ノコトヲ歌ッテ居ルノカ。甲ガ今日学校□デ叱ラレタコトヲ知ッテ居ル乙。ソノ乙ガ放課後，甲ト二人デ何処カニ居タ時ニ先生ガヤッテ来タノデ，二人デオジギヲシタ。乙ハフト甲ガ今日叱ラレタ事ヲ思ヒツイテ甲ノ方ヲ見タラ，甲ハ「キマリワルゲニ」オジギヲシテ居タ。コレダケノ関係ガワカッテ，乙ガ作ッタ歌デアルナラバ，至極ヨロシイガ，ソレマデクドク解スベキデナク，又，ソンナ関係ガ出テモ居ナイ。コレハ恐ラク叱ラレタ生徒ガ，自分ノコトヲ歌ッタモノデアラウ。サスレバ，「キマリ悪ゲ」デハナッテ居ナイ。又，「学校デ今日叱ラレシ」「オジギスルカナ」ダケデハ，後ニ何□他処デ逢ッテ居ルコトハマルデ出ナイ。寧ロ形ダケカラ見ルナラバ，先生ニ叱ラレテ，「ヒッコミニキマリ悪クオジギスル」デアル。主客モボヤケテ居ルシ，時モ場所モボヤケテ居ル。前ノ歌ガ「ウソ」デアルナラバ，此ノ歌ハ日本語トシテ不完全デアル。詩（韻文）ニ於テ文法ヲ無視シタ表現ヲ用ヒルコトハママアル事デアリ，許サレテヨイコトデアルガ，ソレト今ノコノ場合トハ別デアル。コノ様ナ写実的ナ手法ニ於テハ，関係ハ言葉デハッキリト出サレナケレバナラナイ。

「キマリ悪クモオジギスルカナ」トスレバ他ノ〔欠〕決点ハ兎モ角，自分デ歌ッテ居ルコトハ出ルノデ，コノ歌ガ先生ノ目ヲ通ッタトハ思ヘナイ。「悪ゲ」ナンテ変ナ言葉ヲ子供ガオボエテ，使ッテ見タクテ，無理ヤリニ使ッテ間違ッテシマッタノダラウガ，ヤハリ許セナイ。

（六年）庭先キニ棚カケヤレバ蔓ノベテ 見ヨトバカリニ朝顔ノ咲ク。

コレモ亦「棚カケヤレバ」「朝顔ノ咲ク」デハ，マルデ見テ居ル□間ニ蔓ガ伸ビテ来テ花ガ咲イタヤウダ。コレハ「棚ヲ作ッテオイテヤッタラ，或ハヤッタノデ，今日此ノ頃大キナ花ガ咲イテ居ル」ト素直ニ歌フベキデアル。シカモココデモ「見ヨトバカリ」ナドト云フ変ナ言葉ヲオボエタバカリニ── ソノ状態ダケハ理解シテ居ルガ，ソコニ現ハレル感ジニハ気ガツイテ居ナイ。「棚カケヤレバ 見ヨトバカリ」ニデハ，マルデ喧嘩カ競争ダ。言葉ハ意味ガアルダケデハナクテ，感情，感触，空気，味，匂マデ色々ナモノヲ附随シテ持ッテ居ルモノデアル。意味ダケ教ヘテ足ルト思フ先生ハヨイ先生デハナイ，親切ナ先生デハナイ。

（高・二年）峰ノ上ニ群立ツ雲ノ夕焼ケテ麓ヲ帰ル馬子ノホノ見ユ。

コレハ実ニヨク出来テ居リ，言葉モ正シク使ハレテ居ル。ケレドモ子供ノ感情トハ受取レナイ。大人ノヤウナ歌デアル。

短歌ハ上ノ四首ダケ出テ居タノデアルガ，四首ノウチ前ノ三首ハ皆「言葉」ニトラハレテ，無理ヤリニ□□□□□「作ッテ」居ルノデ，「出来テ来タ」歌デナク，最後ノ歌ニシテモ，云ハバ感情ノ模倣トデモ云フカ，子供ガ大人ノ真似ヲシテ居ルヤウデ，何カソグハナイ。

何故コンナ歌バカリ作ルヤウニ指導スルノカ。

是等ノ歌ノ出テ居ル隣リニ，ヤハリ子供達ノ習字ガ出テ居タガ，其ノ一番上ノ一ツハ「名月ヤ池ヲメグリテ夜モスガラ」ト書カレテ居タ。簡単ニ云ヘバ，子供ニハ子供ノ□心情ガアリ，子供ノ感覚ガアリ，子供ノ興味ト世界トガアル。ソシテ大人ノソレラヲ教ヘコンデモ，所詮□ソレハ□□□真似事以上ニハ出来ナイノダ。俳句ヲヤラセルニシテモ，「名月ヤ池ヲメグリテ夜モスガラ」ヲオ手本ニ出シタリ，上記ノ様ナ短歌ヲ作ラセタリスルノハ，童話ノ階段ヲヌキニシテ，イキナリ大人ノ小説ヲ読マセルヤウナモノダ。

既ニ童話ガアリ，童謡ガアル。子供達ノ自由詩ノ中ニハ，云ハバ童詩ト云ヘルヤウナモノモアルノダ。俳句ノ形式，短歌ノ形式ヲ教ヘテモヨイガ，子供ノ作ルソレラハ何処マデモ童俳デアリ，童歌デアルヤウニ指導サレナケレバナラナイ。

二十六日　金　終日雨ガ降ッテ寒ク，殊ニ夜ニ入ッテハ夏トハ思ヘナイ程寒イ。

午後久顕サント東横デパートマデ買物ニ出ル。

二十七日　土　晴，暖。

九時半過ギニ英子サンノ所ニ行キ，早昼ヲ貰ッテ本郷ノ大学ニ行ク。一時半カラ人類学会デパラオノウドウド□珠貨ニツイテ話ヲスルコトニナッテ居タノデ。

帰リニ約束ダッタノデ，祐天寺ニ寄ル。六時。兄上ハ居ラレズ，夕御飯ヲ御馳走ニナッテ居ル所ヘ，英子サンガ忠光ヲツレテ来ル。九時前一緒ニ帰ッテ来ル。

二十八日　日曜日　晴，午後二時頃ヨリ雷雨二時間程。

十時半頃，柴山サンニ行ク。スバラシイ晴天ガ昼過ギテ漸次雲ガ出，遠雷ガシタガ，□タイシテ急ニ悪クナリサウモナイノデ，丁度梅子オバサマガ，千代子オバサマノ所ヘ行カレルト云フノデ，二時頃一緒ニ出，中目黒デ別レテオリルト，大変ナ雨ガヤッテ来テ，駅デ一時間余モ立チン坊シテ，四時前ニ綱町ニ行ク。オバサマ一人居ラレ，高松君ノオ母サンガ来テ居タガ，暫クシテ五時頃カ，梅サン，与平チャンガ帰ッテクル。皆デ賑カニ夕飯ヲイタダイテ，十時頃ニ帰ッテクル。一休モシナイ頃，英子サンガ来テクレル。今日ハ祐天寺ノ姉上ト英子サントニ，川名サンノ所ニ行ッテ貰フコトニナッテ居タノダガ，祐天寺カラハ兄上ガ行ッテ下サッタ由，ヤハリ雨デ大変遅クナッテ行ッタケド，万□事首尾ヨカッタ由デ，報告ニ来テクレタノダッタ。

受信　甘露寺方房，

二十九日　月　終日曇。日暮雨アリシモ後止ム。

午後四時前，祐天寺ニ行カウト思ッテ居タラ，綾様ガ見エル。三十分程シテ一緒ニ出テ，自分ハ祐天寺ニ行ク。道子ダケ居ル。夕食ヲ二人デ食ベ終ルト，姉上ガ帰ッテ来ル。明日午後四時過ギ，道子ヲ誘ヒニ行クコトニシテ，九時頃帰ッテクル。

〔欄外に記す〕
［アリューシャン探検］

ハッチ□スン著「アリューシャン探検」（春山行雄訳）ヲ興味深ク読ム。欲ヲ云ヘバアレウト人ノコトガモットモット，何デモカンデモ書イテアッタラト思□ヒナガラ訳〔読〕ンダガ，植物学者ニソレヲ望ムノガ無理ダラウ。反対ニ私ガアレウト人ニ就イテ望ムグライ，ヨイ記事ガ植物ニ就イテ述ベラレテ居ルノハ当然デアルト共ニ，植物ニ関スル私ノ知識ノ皆無ガ是等ノ記事ヲ正当ニ評価サセナイノモ事実。ソレニシテモ，ソノ自然ノ描写ト長イ船旅ノ記録トハ，私ニイツモ乍ラノ未知ノ世界ニ対スル強イ憧レヲ覚エサセル。ソシテイツモナガラ著者ノ，ソノヤウナ機会ヲトラヘ得ル身分ト環境ト学識ト，ソレカラ，情熱ト，其ノ熱心ノ命ズルママニ行動努力シテ，ソシテ楽シム姿ヲ羨マシイ限リニ思フ。

発信　甘露寺方房，野口正章，山口宇多子。

三十日　火　ドンヨリ曇。四時□頃カラ日暮マデ，雨降ッタリ止ンダリ，後止ム。

〔欄外に記す〕
［ファウスト］

朝ノウチ柴山サンニ行ッテ来テ，十一時頃帰ラウトスルト，丁度，百合子ガ昨日来テ雨ニ降ラレテ置イテ行ッタ赤ン坊ヲ，綾子ガ抱イテ一□緒ニ出タノダガ，赤ン坊ガ泣キ出シタノデ，綾子ガ帰ルト云ッテ別レタラ，向フカラ英子サンガ呼ンデ居ル。後藤ガ来テクレタ由。デ英子サンノ所ニ行ク。後藤ハ早速結納ノ下相談ニ来テクレタノダッタ。一緒ニ御飯ヲ食ベテ，後藤ハ小田原マデ行クト云ッテ帰ッタ。

家ニ帰ッタラ，留守ニ清野博士ガ□訪ネテ見エタ由。用件ハナカッタラシイガ，都合ガヨカッタラ土曜日ノ午後，例刻ニ太平洋協会デ逢ハウト。祐天寺ニ□マハッテ，道子ヲ歌舞伎座ニツレテ行ク約束ダッタノデ，少シ早メニ行カウト思ッテ居タラ，綾様ガ見エル。久顕モ居テ暫ク話シテ四時ニ綾様ト一緒ニ出，電車デ別レテ祐天寺ニ行クト，ヒドイ雨ニナル。雨ガ小止ミニナッタ所デ，四時半過ギニ道子ヲツレテ歌舞伎座ニ行ク。行列ノ末ヤット補助席ノ切符ヲトッテ，一時間モ待ッテ，十分位前ニ梅子サンガ来ル。与平ハ後カラ来ル由。与平ハ一幕ガ終ル頃ニ来ル。

出シ物ハオペラ「ファウスト」。日本合唱団創立十五周年紀念公演デアル。

大体ノ配役ハ次ノヤウ。

ファウスト ── 藤原義江。

メフィストフェレス ── 内田栄一。

ヴァレンティン ── 日比野秀吉

ワグナー ── 村尾護郎

マルガレーテ ── 大谷冽子
ジーベル ── 梅田幸子
マルタ ── 金子多代
指揮ハ篠原正雄デアル。
久々ニ見タ大歌劇デハアリ，結構面白クハアッタガ，一言未ダシデアル。
藤原義江ト内田栄一ヲノゾイタラ，アトハ名モ知ラナイ人達バカリダガ，ソレハ自分ノ方ガ長年ノ間日本ニ居ナカッタノダカラ仕方ガナイガ，藤原義江ガ一時評判ダッタヤウニヨクハナイ。カナリノ声量ガアルノト，オシ出シモアルコトト，舞台慣レテ居ルコトト，ツマリ何ト云ッテモ外ニ比ベテハ見劣リ聞劣リガスル様ナコトハナイノデアルガ，声モアマリ好キデナイシ，歌ニモ品ガナイシ。□(コレハ内田栄一モ仝ジコト)□。内田栄一ハ，昔カラウマイト思ッタコトガナイガ，今モウマイトハ思ハナイ。昔ハ鼻声ノヤウナ歌ヒ方ダッタノデ好カナカッタガ，今ハ又音量ハアルケドモ素人ノヤウナ声ヲ出ス。ソレニ□バストハ云ッテモ肝心ナ低イ所ニ行クト，出ルト云フダケデ，□力モナケレバ量モナイノデ，折角ノ効果が出ナイ。尤モコレハ内田バカリデナク一般デアリ，□ソプラノノ人達ニ於テモカナリソノ傾向ノモノガ多イノデアルガ。今日ノ秀逸ハマルガレーテダ。声量ガ稍足リズ，且ツ低イ所ガ弱ッテ力ガナイガ，声ハ実ニ綺麗デ上品デ，高イ所デハ息□モヨクツヅキ，量モアリ確リシテ居テ。
概シテ音量ガナイノデ，オーケストラノ伴奏デハ独唱ハ一般ニ淋シク，合唱ハ，殊ニ混声合唱ハムラガアッテ，ガムシャラデキタナイノデ，結局二重唱アタリガヨク，今日ノデハ三幕目ノ四重唱アタリガ聞キ所ダッタラウカ。
オーケストラハ歌ニ比ベレバ大変イイケレド，指揮ハ物足リナイ感ジ，ヤッテノケタダケト云フ所カ。
ソレカラ歌詞ハ日本語デ唱ハレタノデアルガ，日本語ハ何ウダラウカ。外国語ノ様ナ，モトモト言文一致ノ所デハ，必ズシモ韻文デナクテモサシテ困ラナイノデアラウガ，日本語ニ於テハ今時文語体ハ一寸古臭イシスルカラ，文語式ニ訳シテモ結局変ナ所モアルノダラウガ，サリトテ口語体デ訳サレルト，アマリニ現実味ガ，否現実臭ガ出スギテ，ゲスバッテシマフノハ何ウ解決スベキカ。少クトモ，「駄目ダ！　モウ夜明ケダ！」ト云フ□(様)種類ノ，アマリ露骨ナ俗語ダケハ避ケタイモノダ。ト云フ訳デモアルマイガ，□藤原義江ハ，只一人舞台ノ独唱カヴァティナヲ伊太利語デ歌ッタ。全部日本語デ歌ハレタ中デ，ココダケヲ伊太利語デ歌フノハインチキタルヲマヌガレナイガ，ソノ所ダケガ如何ニモ滑ラカニ歌ハレタノハドウ云フワケカ。ト仝時ニ此ノ様ナ□□□会話的デナイ単独ナ歌ナラバ，文語体デ美シク訳サレテアレバ，日本語デモアノ位ヒノヨサハ充分ニ出ルノデハナカラウカ。

〔1頁白紙〕

七月

一日　水　曇，後晴。マダ本当デナイノガ風ガ冷タイ。

朝，兄上ガ渋谷ノ方ニ出ルト云フノデ，一緒ニ渋谷マデ出テ別レ，東横デパートデ結納ノ目録ヲ見テクル。帰リ英子サンノ所ニ寄ッテクル。

夕方，後藤ガ向フノ返事ヲモッテ来テクレ，次ノ日曜日ニ結納ヲスルコトニシタ由。

昨日ト今日ノ冷タイ風デ，咽喉ヲ痛メテ，ノベツニ咳ガ出テクシャミガ出ル。

庭ノ草木。

座敷ノ前ノ四角イ庭ノ草木，其ノ左手ノ塀カラ鉤ノ手ニナッテ又向フニノビタ塀添ヒニ長イ庭，コノ方ハ病室ノ下ニナッテ居ルノデ看護婦サン達ガヤッテ居ル。

座□敷ノ真前，奥ノ方ニ引込ンデ花石榴。コレハ春ノ或ル日，久顕ト二人デ駅ノ手前ノ大道植木屋カラ買ッテ来タ，四尺バカリノ若木。小サナ葉ガ芽ブイテ居タダケダッタノガ，植エテカラ時タッテ，ダンダン蕾ガメグミ，先日ウチカラ小サナ木ニ案外沢山ノ，赤白絞リノ花ガ咲キホコッテ居タノニ，一昨日ノ雷雨デミゴトニ叩キオトサレテ，昨日ノ朝見タラ枝ニハ赤イ小サナ蕾ガ，パラパラト三ツ四ツ見□（ラ）エルダケデ，ソノカハリ下ノ地ベタニ，小サナ醜草ノ中ニ，何ノ花ガ咲キ出タカト思フヤウニ，賑カニ落チ花ノママ咲イテ居タガ，ソレガ又昨日ノ雨デ，ヨゴレテシボンデ，今朝ハ醜イ死ニガラノヤウニチラカッタ アヂキナサ。

ソノ左隣リニ僅カバカリノ間ヲオイテ，一列ニナランダ三本ノ「サツキ」ト「ツツジ」。春ノ頃燃エルヤウニ一面ノ真紅ニ咲イタ花ガ，オチモシナイデキタナラシク，イツマデモクッツイテ居タノガ，イツノ間ニカスッカリ青イ葉ニ変ッテ居ル。

ソノ又向フ隣リガ，コレモ仝ジヤウナ背丈ノ山椒ノ木。春カラフキツグ木ノ芽ヲ，毎日毎日女中達ガツンデハオ□吸物ニ入レタノデ，今年，芽ハ先キバカリ萌エテ，其ノ下ノトコロハ棒ノヤウニ残ッテ居ル。ムゴイ ト云フヨリモ，何カ滑稽ジミタ姿。

ソノ向フニハマダマダ，実生（ミショウ）ノ栗ト桃ト椿ガアルケレド，マダ物ニナッテ居ナイ。

石榴ノ右隣リハ芍薬デ，ツミ過ギテ，アンマリ細イ赤イ芽ガギッチリ生ヘテ，イツマデモ太ラナイノデ，今年ハ咲クマイト云ッテ居タノガ，ソレデモイツカ頭ノ上ニ一ツヅツ小サナ圓イモノヲツケ，小サナ，シカ□シ紛レモナイ芍薬ノ花ガ，ソレモ十バカリモ咲イタノガ，今ハ青イ種ニナッテ風ガ吹クトユレユレシテヰル。

ソノ前ニ「アヤメ」ガアルガ，コレガマタ，ギッチリトツミ過ギテ，パラパラ□ニ紫ノ花ヲ咲カセ□ハシタ□ト，気ガツイタキリデ，イツノ間ニカ終ッテシマッテヰタ。其ノ隣リガ紫陽花ダガ，昨年久顕ガ鉢植エノ小サナノニ，大キナ花――ソレモ西洋種ノ桃色ノ群花ヲツケタ姿ニホレボレシテ買ッテ来タノダト云フガ，今年ハ沢山ニフエタ芽ノ

頭ニ，三寸ホドノ玉ガイクツモ出タガ，色ハ稍濃クナッテ寧ロ紅紫。此ノ庭ノ木モ花モ総ジテ「小造リ」ニ出来テ居ルノガ久顕ノ敗ケヲシミデアル。

隣リガ小□（花）菊ダガ，コレハマダ蕾モツカズ，サリトテ分（ブン）ヲ心得テ伸ビモセズニ，低ク モヂャモヂャト カタマッテ居ル。菊ノ隣リガ，小サイナリニ，形イカメシイ五葉ノ松デ，コレハ鉢ニ植ワッテ居タノヲ，葉先ガ皆枯レテ来タノデ，此ノ春，地ニオロシテヤッタバカリダガ，スッカリ根ヅイタカ，青々ト濃イ新芽ヲフキカヘシテ居ル。

次ガ楓ダガ，コレモ亦一尺ニ足リナイ，何トカ云フ盆栽種デ，ギザギザガ深クテ細クテ，薄イ葉ノ色ハ青クナクテ，紅茶色ノ，鉢カラオロシタラスッカリ目ダタナクナッテシマッタ。ソレモ枝ブリバカリ大人ビテ，一向育ッタ風モナク，出ルダケノ葉ガ出タラ，ソレキリトマッテシマッタ。所詮，鉢ニカヘシテヤラナケレバ見ゴタヘモナイ。

次ギガ，コレモ亦鉢カラオロシタ梅ダガ，コノ方ハ何ウヤラ野生ニカヘルツモリカ，姿ヨリハ古クテ太イ木（ボク）ノ上ニ，ゴチャゴチャト茂ッタ葉ノ間カラ，今年芽バカリハ長々ト勢ヨク腕ヲ延バシテ，一気ニ育タウトシテ居ル。隣リニ何処カラモッテ来タノカ，一本ノ小サナ，庭木ニモ鉢植エニモナラナイヤウナ桧葉ガ，小サイナリニ勢ヨクツイテ居テ，ソコデ塀ガコチラニ鉤ニ折レテ居ル。

菊カラ此ノ桧葉マデノ間，其ノ前ノ所ガ細長ク，カコヒモナ□ニモナイ，併シ土ダケヲウネニオコシタ花壇ニナッテ居ル。春ニハソコニ二列ニ「チューリップ」ガ出テ，コレハナカナカ成績ヨク，アリフレタノデハアルガ，黄ト赤ノ燃エルヤウナ，ソレカラ紅一色，白一色ノ大輪ノ花ヲ高□々ト，且ツ長イ間咲キホコッテ居タノダガ，ソレハモウ掘リオコサレテ，ソノアトニ，□「グラヂオラス」ガ植エラレテ，コレハマダ葉バカリデ蕾モ出ナイガ，其ノ後ニ一列ニ，罌粟ノ花ガ，今ヲサカリト云ヒ度イケレド，誠ニナサケナク咲イタリ散ッタリシテ居ル。コレハ育チモヨクナイガ，種ガ既ニ悪イラシクテ，ヤサシイ日本罌粟デハ勿論ナイガ，サ□リトテ壮麗ナ西洋罌粟デモナク，葉ノ色モ西洋罌粟ノヤウニ，乳色ガカッタ併シ強イ青デハナクテ，ドチラカト云ヘバ日本罌粟ニ近イ緑色デ，厚サモナクテ薄ク，背丈モ低ク，花トキテハ更ニ日本罌粟ノ，ホントニ紙ノヤウナ繊細ナ花□弁ノ，ソレ□ニハ似ズチカチカトマブシイ緋色デハナクテ，紅ヤ白ノ変リ花ナノデハアルガ，西洋罌粟ノ，アノ誇ラシゲナ，稍厚イ弁ノ，シッカリシタ色ト形ノ花デハナクテ，コレハマタ其ノ中途ハンパナ，紅ト云ヘバ紫ガカッタ，ネボケ色ノ，白ト云ヘバ灰色ガカッタ，ヨゴレ色ノ，ソレモチリチリトチヂレタ情ナイ ── デハ同情メク程ノ，イヤシク，ミスボラシイ，ナクモガナノ罌粟デアル。↙

二日　木　曇，後晴，

朝英子サンノ所ニ行ク。結納ハ英子サンガ昨日既ニ取揃ヘテアッタガ，更ニ二人デ柴山サンニ相談ニ行ク。帰ッテ来タラ丁度園チャンガ自転車デヤッテクル。大体決シタ所ヲ伝ヘテ園チャンハ帰ッテユク。

夕方祐天寺ニ行ク。一時間程待ツウチニ姉上ガ帰ッテ来タノデ，日曜日，兄上ノ在不在ニカカハラズ，祐天寺デ結納ヲ受ケルコトニシテ，九時ニ帰ッテクル。

↘コノ貧弱ナ花壇ト直角ニ，鉤ナリノ塀ノ前ニ今一ツノ，ヤハリ細長□イ花壇ガアリ，コレハ稍土ヲ盛リ上ゲテ木枠ヲハメテアルガ，春ニハ後側ニ西洋桜草ノ一列ト，前列ニ仝ジク「チューリップ」ガ□並ンデ居タガ，此ノ桜草ハ白ッポケタ薄黄ノ一色デ，早々ト，ナカナカ勢ヨクハ咲イタガ，目立チモシナイデ終ッテシマヒ，今ハ芸モナイ古葉ガ押シ合ヒヘシ合ヒシテ居ルダケデアル。其ノ後ニ，木枠ニクッツイテ植エラレ□テヰタ，ツマラナサウナ青葉ガ伸ビテ，チョット薊ノ葉ヲ思ハセルヤウナ，シカシモ少シ細クテ少ナクテ，トゲトゲノ葉ノ間カラ，何ダカモソモソト栗ノイガカ，モ少シ悪ケレバ毛蟲ノ様ナ，動物的ナ感ジノ蕾ガ出テ来テ，処ガソレトハ似モツカナイ大キイケレド，切レノ多イ薄紫ノ，暮色ノ花ガソット咲キ出テ，日暮ト共ニツツマシク萎ンデハ又，朝ト一□緒ニ大キク開イテ，サウシテ今モナホ皆東ニカシイデ咲キ並ンデ居ル。何テヤサシイ。野ノ花ノ素朴サヲ失ハズニ，シカモ，ソレダケノ見バエモ持チナガラ俗ッポクモナイ。コレハ昨年カラアルト云フノデ，名ヲ□訪ネテモ誰モ知ラナイノデ，花屋ニキカセテ貰ッタラ「ストキシヤ」ト云フ花□ノ由，モ少シヨイ名前ダッタラバ，モット懐シカッタラウニ。ソレカラ紫陽花ノ前，少シ右ヨリニ□一本ノ□薔薇ガアルガ，コレハアタリマヘノ，薄アカノ一重ノ，薔薇トハ名バカリノ薔薇ガアリ，「アヤメ」ノ手前ニ，地□面ニヒラベッタク庭桜ノ一株，今デコソ花ヲ終ヘテ疲レテ，株ノ中ニシブトイ雑草ガ伸ビテ，イタマシク不揃ヒナ姿ニナッタガ，春ノ間，葉茎モ見セナイホドギッチリト，桃紫ノ可憐ナ五弁ノ小花ノ塊トナッテ，一色アカルク朗カニ，庭ノ色ヲクギッテ，長イコト咲キ盛ッテ居タノダ。

コノ庭桜ト「アヤメ」ノ左手，丁度「サツキ」「ツツジ」ノ前ガ又，稍土ヲ盛リ上ゲテ，スレートデ囲ッテ花壇ガ作ラレテ居ル。是レガ云ハバ庭ノ中心デアルガ，春カラタイシタモノモナクテ，只中程ノ所ニ一列ニ「チューリップ」ト「ヒヤシンス」トガ，大分長イ間咲キ，ソノ前ニハヤハリ一列ニ赤，紅，紅紫ノ「アネモネ」ガ咲イタガ，ソレラノ前ニハ殆ド何モナクテ，後ニハ，コレモ亦去年ノ残リモノノ「グラヂオラス」ガ雑草ノヤウナ小サナ葉ヲ出シ，右手ニ二株ノ，コレモ去年ノ「アマリリス」ガ厚イ葉ヲ開イテ居タガ，遂ニ花ハ持タナイデシマッタ。「アマリリス」ノ左隣ニ「ガーベラ」ヲ買ッテ来テ植エタガ，右ノ一株ハ遂ニ花咲カズ，二株ハソレゾレ赤ト稍々黄ガカッタ濃イ蒲色ノ一重ノ花ヲ二三輪ヅツ咲カセタガ，ソレキリアトガ続カズ，今ハ蒲色ノガタッタ一ツ，花茎バカリ高クテ小サナ花ガ残ッテ居ル。「チューリップ」ト「ヒヤシンス」ヲアゲタアトニハ新ラシク「グラヂオラス」ガ植エラレテ，ソレガ行儀悪ク，アッチムキ，コッチムキニ，ツンツント一尺五寸程ニモ伸ビテ居ル。

一番前方ノ空地ダッタ所ニハ，イツカキミヤガ何処カラ持ッテ来タノカ，イイカゲン

白ッポイ葉ノ出揃ッタ「カーネイション」ヲ六七株ニ植エタガ，ヤガテツンツント沢山ノ蕾ガノビテ花咲イタノハ，白ト赤トノ二種ノ，一重ノ，撫子ノヤウニヤサシクモナケレバ，「カーネーション」ノヤウニ華麗デモナイ，見劣リノスルモノダッタ。今ハ終ッテ細イ針葉ガ密生シタ株バカリ残ッテ居ルガ，花ヨリハ此ノ方ガ美シイカモ知レナイシ，美シイ鉢ニデモ植エテアッタラ，葉蘭程ノ気品サヘアルカモ知レナイ。キミヤガコノ「カーネイション」ヲ植エタ時，ソノホカニ此ノ花壇ノ横後三方ニ，スレートノ枠ノ外ニ，左横ニハ，何カ知ラナイ，「グラヂオラス」ヲ小形ニシタヤウナ葉ヲ，ウシロカラ右横ニマハシテ蟲取草ヲ，行儀ヨク列ベテ植エタガ，「小形グラヂオラス」ハ今ヤット一尺位ニ伸ビタママ，花ハ咲クヤラ咲カヌヤラ。蟲取草ハ間モナク，アノ可愛ラシイケレド品ハナイ，桃色ノ花ヲギッチリ咲カセ，一頃ハ毎日毎日沢山ノ紋白蝶ガコノ花ニ群レテ飛ンダガ，今ハ花モ終ヘテ実ニナッタ醜イ頭ヲ，誰モツンデヤル者モナクテ，アッチニ向キ，コッチニ倒レテ——明日アタリサッパリト引抜イテ捨テテヤラウ。

去年ハ此ノ花壇ニ一面ニ「ダリヤ」ヲ植エタサウダガ，面白クナイノデスッカリ根ヲ堀〔掘〕ッテ捨テタノダト云フ。ソノ「ダリヤ」ノ小サナ芋ガ残ッテ居タノカ，花壇ノ真中ニ「ダリヤ」ノ芽ガ一本ダケ出テ居タノヲ，ワザワザ引抜キモシナカッタラ，此ノ頃一尺五寸程ニ，枝ヲ分ケテ伸ビ，「ポンポンダリヤ」程ノ，アマリハエモシナイ薄赤花ヲ二ツツケテ居ル。ソノ左根元ニ，コレハ鉄砲百合ガ，三四寸ノ茎ヲタテ，ソノ頭ニ茎ヨリハ大キク五寸程ノ真白ナ花ヲ横向キニツケテ居ルノガ，久顕ノ「小造リ」ノ秀逸デアル。

此ノ花壇ト左ノ板塀トノ間ガマタ，栗苗ト桃苗ノ前カラ一間幅ホド，今度ハ塀添ヒニ縦ニ長ク，四間程モ畑ニナッテ居ル。一番奥ノ一坪ホドニハ苺ガ植ワッテ居リ，春花ノ頃シナダガ丹念ニソノ根元ニ藁ヲ敷イテヤッタガ，赤クナッタ僅カナ実ハ，ソノ都度子供達ニモギトラレテ居タ。ソノコッチニハ二列ホドノ人参，三列ホドノ赤蕪，ソレカラ又，間ヲオイテ二三列ノ菜ノ花ガアッタガ，コレラモ子供達ガ気マグレニ，一本ヌキ二本ヌキシテ，ナクナッテシマッタ。其ノアトニ自然ニ生エタ白粉花ト日〔向日〕向葵ト「コスモス」トヲ，梅雨ノハジメニキミヤトトシヤガホリオコシテ，苺ノコッチニ白粉花ヲ，ソノ次ニ日〔向日〕向葵ヲ，ソノコチラニハ「コスモス」ヲ——コレハマタ花壇ノヤウニデハナクテ，畑ノ様ニ碁盤目ニ植エタガ，ドレモ一向育ツ風ナク，白粉花ガヤット三寸程，日〔向日〕向葵ガ，隣家ノハモウ一間ノ塀ヲ一尺モ越エテ，四五本群レタ頭ガ，塀越シニココカラ見エルノニ，此ノ畑ノハヤット五六寸デ，□一本ダケヅヌケテ太ッタノガ一尺バカリ，「コスモス」ハ是ヨリ背丈コソ高イガ，痩セテ居ルコトデハ負ケテ居ナイ。

畑ノキレタ所ニ，□□□〔コレハ〕三尺タラズノ，併シ元木ハ太イ「グミ」ノ木ガ一本。コレハ前ノ石榴ト一緒ニ買ッテ来テ植エタモノ，一度白イ葉裏ヲカヘシテ，萎レテ落チタアトカラ新ラシイ芽ヲフイテ，今ハガッチリシテ居ル。小サイケレド，木ハ古クテ太イカラ来年アタリハ，目ニ□眺メル程ハ赤イ実ガツクカモ知レナイ。

ソノ隣，向フヘ折レル塀ノ角ニハ一株ノ蔓薔薇ガアル。去年枝ハホンノ小サナモノデ，

春ツケタ紅色ノ小サイ八重花ハ少ナカッタケレド，今年芽ハ太ク十本程モ長ク伸ビテ，四尺ニモナルノデ，細イ竹ヲタテテ六角ニ囲ッテヤッタノダッタガ，風ガ吹ク度ニ倒レ，マタ直シテヤルト翌日ニハ乱レテ，遂ニ先達ノ雷雨デ最後的ニタタキコワサレテカラハ，其ノママニサレテ居ル。

ココデ折レタ塀ニ添ウテ百合ガ三四本。コチラ側ノハ普通ノ鬼百合カ，マダヤット小サナ蕾ガ芽グンダダケデ花ニハナラズ，向フノ二ツハ何トカ云フ百合デ，小形ノ蒲色ノ花ヲツケテ咲イタガ，ソノ一本ヲ静子サンガ切ッテ私ノ室ノ花瓶ニ，サキノ「撫子カーネイション」ト一緒ニ挿シテクレタノデ，私ハ色紙ニ二枚，コノ花ヲウツシタ。絵ハヨクナイケレド，ソレデモ花ノ命ヨリハ永イコトニナッタ訳デアル。マダ向フノ方ニハ看護婦サン達ノ畑物ト花ガアリ，防空壕ノ山ノ上ニ久顕ガ，春ノ頃芝生カラ移シ植エタ「クローバー」ガアリ，其ノ麓ニ□近ク，久顕ガ多摩川ニ釣リニ行ッテ釣レナカッタ日ニ，河原カラ抜イテ来テ植エタ月見草ガ，時々小サナ黄色イ花ヲツケテ居ル。↙

受信　中島敦

三日　金　曇

昼前，英子サンノ所ニ行キ，野口君ニ電話スル。昨日野口君ノ方カラ留守ニ電話ガアッタノダ。月曜日ニ訪ネルコトニスル。

午後三時，後藤ノ所へ行ク。夕食前，後藤トアッチャント三人デ自転車散歩。

帰ッテ来タラ川名サンガ来テ居テ，皆デ夕食，夕食ヲ終ッタラ ── 七時過ギ警戒警報ガ出タノデ，スグ帰ッテ□クル。忠久来テ居ル。

↘マダ，一ツダケ，□(今)サキニ芝生カラト云ッタ，ソノ芝生ガアル。ソレハ座敷ト三方ノ花壇ニカコマレタ中ナノデアル。春ニハ此ノ芝生ノ中ニ雑草ノ芽ガシコタマ出テ，芝生ダカ草原ダカワカラナイ程ダッタノダガ，久顕ガソレヲ気ニシテ，一寸ノ診察ノヒマニモ靴ヲハイテ□出テハ，雑草ヲ摘ンデ捨テタノデ ──□実ハノベ時間ニスレバ，兎モ角，「キミヤ」ガ取ッタ量ノ方ガズット多イノデアルガ，ソレニシテモ此ノ頃デハ，ドウヤラ芝生ラシクナッテ居ル。ソノ芝生ノ中ニ昨年ポツポツト「クローバー」ヲ植エテミタノガ，「クローバー」ト云フ奴ハ何処マデ強イ草カ，冬中モ枯レズニジワジワト根ヲハッテ，春ニサキダッテ伸ビヒロガルノデ，形ハ島形デアルガ，広サニシテハ一坪モギッチリトヒロガッテ，其ノ間ニハ芝ナド一本モナクナッテシマッタノデ，久顕ガコレヲ仇ニシテ，ハジカラ根コソギ取ッテミルノダガ，ナカナカカナハナイ。ソコデ一日キミヤニ手伝ハセテ全部抜キステテシマッタノデアル。オカゲデソコハ島形ニ禿ゲテシマッタノダガ，梅雨ニ入ッテカラハ大分，マハリカラ芝草ガセメコンデ，今デハ稍々目立タナクナッテ居ル。ソノ時ニ防空壕ノ禿山ニ，ソノ「クローバー」ノホンノ一部ヲ二三本ヅツ一面ニ植エツケタノデアル。ソレ□マデ此ノ防空壕ノ盛リ土ノ山ノ上ニ，子供ガ近所ノ

友ダチヲ沢山ツレテ来テハ上リ下リスルノデ，山ガ崩レテシカタガナカッタノデ，何度トナク久顕ガ大キナ声ヲ出シタノダッタガ，コノシブトイ「クローバー」ヲ植エテ山ヲカタメヤウト気ガツイタノデアル。今ハ雑草ト半々ニモ及バナイガ，ヤガテ冬ヲ越ス頃ニハ山ハ「クローバー」ノモノニナルダラウ。ソシテ久顕モ子供達ガ来ル度ニ大キナ声ヲ出サナクナルダラウ。

御覧ノ通リ，コノ庭ノ草木ハマコトニ貧弱デアル。併シ久顕ニ云ハセルト，此ノアタリノ新開ノ邸街ヲ見渡シテ見ルガイイ。スッポンポンノ畑中ニ出来タノデ，四方見通シト云フノデ，一度ニワンサト庭木ヲ入レル。隣モサウスル。オ互ニサウシテ，三年ト，五年トタタナイウチニ，見ルヤウニ家々ハ庭木ノ中ニウヅマッテシマヒ，植木仝志モ亦，セリ合ッテシマッテ，中ヲ透カサナケレバナラナイヤウニナッテ居ル。ダカラコレデイイノデアル。此ノ位デ，ソレモ小サナ苗木ヲ，一本植エ，二本植エシテ居ルウチニ，十年シテ子供達ガ庭ヲ荒ラサナクナル時分ニ，丁度イイ庭ガ出来ルノダト云フノデアル。第一，ソンナニ□一度ニ庭ヲトトノヘテハ，楽シミガ一ペンニナクナッテシマフ。斯ウシテポツリポツリト長ク楽シムトコロガヨイノデアルト云フ。

ソレガ真理デアルカモシレナイ。ソレガ久顕ノ「アヂサヰ」ノ「ダリヤ」ノ「テッポウユリ」ノ「ヒマハリ」ノ「小造リ」ノ負ケ惜シミカモシレナイ。

十年タッテ見レバワカルニチガヒナイ。シカシ十年タッテ見ナケレバワカラナイ。

四日　土　曇。

午後一時半，太平洋協会ニ清野博士ヲ訪ネル。岩波書店ノ布川氏カラ，今度，松岡静雄氏ノ「ミクロネシヤ民族誌」ヲ改版シテ出ス由デ，其ノ□（稿）校正ヲ是非タノムトノ事ダッタ由デ，電話シ，月曜日ニ家ニ□訪ネテ貰フコトニスル。

岩波□支系ノ小山書店ノ西山氏ガ丁度訪ネテ見エタ所，紹介サレ，今年イッパイ位ノウチニ「サトワル島生活記」〔欄外に記す〕［後，「流木」トナル］ヲ書クコトヲ引受サセラレル。ソレカラ来週土曜日ニ，太平洋協会デ何カ喋ルコトヲ頼マレル。放送局ニ久保田君ヲ訪ネシモ出テ居ズ。

受信　八幡一郎，

五日　日曜日　晴，

十時ニ祐天寺ノ駅デ後藤ヲ待チアハセテ，花ヲ買ッテ兄ノ所ニ行ク。後藤ハ結納ヲ持ッテ来テクレタノデ，花ハ母上ノ命日ダカラデアル。兄上ハ不在ダッタガ，姉上ダケデ，結納ヲ受ケル。早メ□ニオ弁当ヲ馳走ニナッテ話シテ居ルト，兄上ガ帰ッテ来ル。後藤ノ帰ル時一緒ニ辞シ，別レテ家ニカヘル。夕方再ビ祐天寺ニ行ク。夕食半バニ久顕来ル。

六日　月　曇，晴，暑，

発信　中島敦[338]，

十一時半ニ拓務省ニ野口君ヲ訪ネル。一緒ニ日比谷ニ出テ中食，帝国ホテルニ行ッテロビーデ長イコトハナシ，幸ビルノ下デオ茶ヲノンデ二時頃ニ別レル。放送局ニ寄ッテ久保田君ヲ訪ネシモ来テ居ズ。

新橋カラ□駒込ニ出テ，青田サンヲ訪ネ，五時頃マデモ話シテ来ル。

夜，英子サンガ来ル。竹下君カラ電話ガアッタ由。

七日　火　晴，酷暑，

十時過ギ，約ノ通リ岩波書店ノ布川氏ガ来，「ミクロネシヤ民族誌」ノ一部校正刷ヲ置イテユク。

三時過ギ英子サンノ処ニ行キ，後柴山サンニ行ク。夕食ヲ馳走ニナッテ，九時半頃帰ッテ来ル。

発信　八幡一郎，古野清人（民族学会へ会員費），赤松俊子，

受信　山口歌子，

八日　水　曇，晴，

十時頃カ中島敦チャンガ来ル[339]。一時間アマリシテ，一緒ニ渋谷ニ出テ，食事シ，本屋ヲ見テ，別レ，自分ハ新宿ニ出テ笹塚ニ昇サンノ所ヲ訪ネル。昇サンハ自転車デ出テ行ッタ由□デ，歌チャンガギターヲ弾イテ居タ。色ンナ話，昇サンノ病中画。五時頃ニナッテ，ヤット昇サンガ□帰ッテ来ル。皆デ庭デ夕食，ソノママ庭デ九時頃マ□デモ喋ッテ，笑ッテ――ナルホド昇サンノ話ハ病気 病気デ，病気ノマハリバカリマハッテヰル。

山川寿一著「仏印ノ住民ト習俗」ヲ読ム。

九日　木　晴。ヒドク暑イ。

朝ノウチニ綾子ガ来，英子サンガ来ル。十時半ニ綾子ト英子サンノ所ニ行ク。昼前ニ二度，竹下君ノ所ニ電話シタガ出テ来テ居ナイノデ，昼ニ帰ッテ来ル。午後ハ出ルツモリデ居タノダガ，アマリ暑カッタシ，久顕ガ子供達ヲツレテ出タノデ，静カダッタシ，出ナイデシマフ。

受信　竹下源之介，

発信　久保田公平，

十日　金　晴，風アレド暑シ。

十時頃岩波ニ布川氏ヲ□訪ネ，「ミクロネシヤ民族誌」ノ一部校正ノ説明。

本屋ヲ見テアルキ，中食ヲトル為ニ食堂ニ入ッタラ牛島氏ニ逢ヒ，ナガイコト話ス。

別レテ大学ニ行ク。人類学教室ニ行キ，長谷部，八幡，杉浦氏ト長イコトハナシ，自分ノ「パラオノ石神並ニ石製遺物」ノ原稿ヲトッテクル。五時半頃帰ルト兄上ガ来テ居ル。久顕網〔ママ〕ニ行キ，珍ラシク大漁。

受信　古野清人，及川宏，

十一日　土　晴，暑

朝，川名サンカラ手紙デ，明日，オ礼マハリヲシタイカラ，都合ヲ電話デ返事シテホシイト云フノデ，英子サンノ所カラ電話シテ，明日午後二時ニ祐天寺〔ママ〕ヲ待チ合ハセルヨウニシテ。

野口君ニ電話三度，竹下君ニ電話三度，ヤット両方トモ出テ来テ，二時十五分過ギニ幸ビル〔ママ〕デ野口君ニ来テ貰フコトトシ，二時半過ギニ竹下君ニ幸ビルニ来テ貰フコトニシ。

英子サンノ所デ昼食ヲ貰ッテ，丁度二時十五分ニ幸ビルニ行クト，丁度野口君モ仝時ニ来テクレル。ビルノ下デオ茶ヲ呑ミナガラ話シ，月曜日ノ昼ニ建設社ニ行ク様ニ，都合ヲキイテ電話ヲ貰フヤウニシテ，太平洋協会ニ行ク。二時半ニ竹下君来ル。昨日八幡君カラ借リテ来タ「過去ノ我南洋」ヲ渡ス。

三時ニナッテヤット講演ガハジマル。ハジメ「濠洲〔豪州〕ノ気象気候」ニツイテノ話ガアリ，後，私ガ「南洋群島ノ統治ヲ省ル」話ヲスル。皆デ□夕食シテ六時頃終ル。杉浦君ガ来タシ，高橋敬三君ガ来タシ，加藤源治君ガ，パラオカラ出テ来テ居テ，来ル。

受信　川名敬子，

十二日　日曜日　晴，暑，

午後一時半過ギ，祐天寺ノ駅ニ行クト，スグニ川名サンガ来ル。兄ノ所ニ行ク。知ラセテハアッタノダガ，珍ラシク皆居ル。三時半ニ□辞シ，府立高等ニ出テ，一寸久顕ノ所ニ寄リ，――久顕ハ子供達ヲツレテ杉田ニ行ッタノデ留守ナノダ――後，英子サンノ所ヘ行ッテ，六時頃マデ居テ，辞シ，川名サンヲ送ッテ渋谷マデ出テ来ル。

十三日　月　曇，午後晴レテ暑クナリシモ，夕方マタ曇リテ夜ハ凉シイ。

野口君カラ電話デ，十一時半ニ建設社ノ坂上真一郎氏ガ来ルカラ，出テ来ナイカト云ッテクル。ソレデ丁度十一時半ニ拓務省ニ行ク。二十分ホドシテ坂上氏ガ来タノデ，三人デ日比谷ニ出テ中食，二時迄話ガソレカラソレヘトハヅム。

私ノ「パラオノ石神並ニ石製遺物」[340] ヲ何トカシテ出シテモヨイト思フカラ，挿絵ヲ黒デ画キナホシテミテクレトノ事。但シ礼ハ出セナイ□□〔カラ〕ト云フ。

今日ハ自分ノ誕生日ナノデ，夕飯ハ御馳走ガ出来テ居ル。

㊟桜ノ花ガトックニ咲イテ散ッチャッタケド，一向ウカレル気ニハナラナイ寒サデス
ヒヤシンスモチューリップモ咲イテルケド，硝子戸ヲアケル気ニハナラナイ寒サデス
雪ハ降ラナイケド細カイ雨ガ，ツメタイ風ニ吹カレルトストーブデモホシイ寒サデス

○バルサノ大木[341)]
ソノ大キナ花ノ蜜吸フト
日暮ヲ待ッテ大蝙蝠ガ
サワサワト飛ビマハッテ居ル。

＊アイミリーキノ林業試験地ニ[342)]
今日一日，雨風ニ吹キ降ラレテ
秋ノヤウナ寒サト悲シサトヲ
友［敦チャント］ト二人，毛布ニクルマッテ過ゴシヌ

＊若イクセニ喘息□モチノ敦チャント[343)]
背中ニロイマチスヲ背被ッテル余トノ
幸運ニモスゴシテ来タ十日ノ旅□ノ
アト二日三日デ終ル昨日今日ヲ
人里ハナレタコノ造林地ノ小屋ニ
雨風ニ吹キコメラレテ，古新聞ヲ
ヒックリカヘシ，ヒックリカヘシ
タッタ一枚ノ毛布カラ首ダケ出シテ
口ヲキクノモオックウニナッテシマッタ
朝カラ晩マデノワビシサ，イブセサ。

○チンコロノヤウナ顔シタ
オシャレノウルデクル
日本人ガ好キデショウガナイト云ヒナガラ
ソット水オシロイヲ塗リ
口モトニベニヲサシテヰル。

○水ヲ浴ビテ帰ッテ来テ
オカズモナイタピオカノ夕飯ヲスマセテ
サテ，ヒルマノ襤褸カラ
赤イタオルノネマキニキカヘテ，ウルデクルハ

「チョット　オトモダチノトコロニ行ッテキマス」

○アボドホガ波止場マデモッテキテクレタマンゴーノウマサ，
　アプゴイト二人デイツマデモ波止場カラ手ヲ振ッテ居タ
　子供ッポイ姿ガ眼ニ残ッテヰル。

✓オギワルノ干汐ノ浜ノ白砂□□□（ワケテ）カキテ
　真白ナル　ソコル貝ヲサガス　椰子ノ浜辺ニ

✓アルコロンノアケヅ山道　歩キ歩キ
　今貰ヒシマンゴーノウマキヲ吸ヒ吸ヒ行クモ

✓巨石列柱遺跡ニ来テ立チテ食ラヒシ
　マンゴーノウマサハ忘レジ，禿山トたこ（蛸樹）ト

▽イマニ見ロト思フ心ヲ
　禿山ノ たこ ノ木ニ感ズル日暮カナ。

○コレデモカ，コレデモカト
　ネヂケ　ネヂケ，ココマデ伸ビテ
　遂ニ枯レ尽キシ たこ ノ木ノ喜劇ジミタ痩セ枝。

○たこノ木，たこノ木
　雨ザラシ　日ザラシノ
　禿山ノオ前ノ　スサンダ姿ニ
　何故カ，憧レニ似タ親シサガアル。

×赭土ノ禿山ツヅキ
　真昼道，カサカサ歯朶ノ中ニ咲ク
　マリヤナ野牡丹。

×バカ鳥ノ南洋ショウビン
　オンナジ枝ニ
　カワリバンコニ来テ，エゲツナク鳴イテユク。

旋頭歌

✓禿山ノ たこ ノ木ハアハレ風ニ吹カレテ
　曲リ曲リネジケテ枯レ□シ たこ ノ木ハヨラシ

✓禿山ニ たこ ノ木サワニ並ビ立チケル
　曲リネジケ，ガンバリフンバリ，オノガジジ立テル

✓□赭土ノ禿山道ユ　見ハルカスカギリ
　赭土ノ□痩セ地ニ痩セテ たこ ノ木バカリ

✓たこ ノ木ノ続ク禿山　アカルク遠ク
　禿山ニ続ク たこ ノ木　風ニ鳴リワタル

✓惜シゲモナク たこ ノ木ノ芽ノ枯レナムバカリ
　ネジケタワミ生キテ来シモノ惜シト云ハズヤ

✓赭土ノマダラ禿山打チ続クカギリ
　カタクナニ生キテ甲斐ナキネジケ たこ ノ木

✓月ヨミノ光ヲタノミ禿山道ニ
　たこ ノ木ノ声ガ聞カムト迷ヒイデケル